令和５年度
行政評価書（内部評価）

2024年（令和６年）６月
飯　島　町

目　　次

Ⅰ　飯島町の事務事業・実施計画（施策）評価制度　……p１

Ⅱ　内部評価（事務事業・実施計画（施策））　……p２

Ⅲ　事務事業の達成状況　……p６

Ⅳ　実施計画（施策）の進捗状況　……p７

Ⅴ　事務事業・実施計画（施策）評価総括表　……p８

- 総務課　・・・p 10
- 住民税務課　・・・p 36
- 健康福祉課　・・・p 50
- 産業振興課　・・・p101
- 建設水道課　・・・p158
- 地域創造課　・・・p192
- 教育委員会事務局　・・・p227
- 企画政策課・会計課・議会事務局　・・・p279

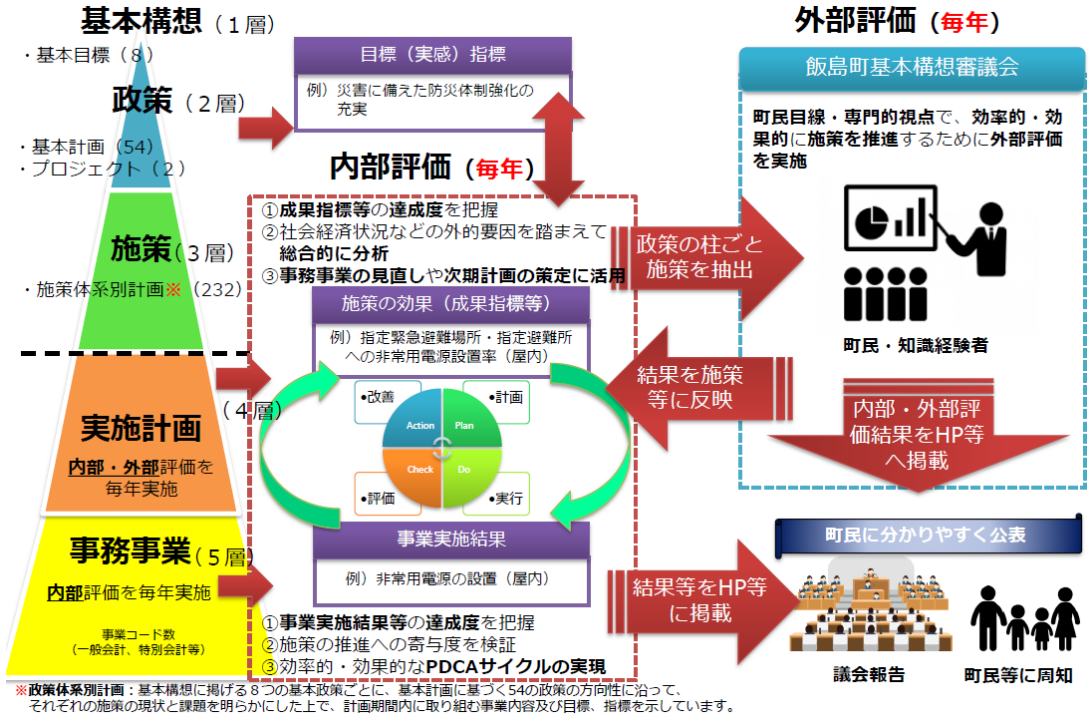
Ⅰ　飯島町の事務事業・実施計画（施策）評価制度

実施計画（施策）評価・事務事業評価とは、限られた予算や職員の事務の効率化を図るため、事業の目的や手段をはっきりさせ、事業目的が達成されているか、費用は適切かなどを点検・評価し、より効果的・効率的な町政運営につなげていくものです。

1.目的

行政の施策を評価しマネジメントサイクル（PDCAサイクル）を確立することで、施策の改善を導き、効率的で成果を重視した行政と開かれた行政を推進します。

2.体系



➢「実施計画（施策）評価」は、施策評価シートを活用し、成果指標等を通じて、配下の事務事業の効果を検証できるようにすることで施策と事務事業の関係性を明確化し、事業の見直しに繋げます。

➢「事務事業評価」は、事務事業評価シートを活用し、効率的・効果的な進行管理となるよう、施策評価シートと連動することにより、事業の必要性や有効性、効率性などを客観的に評価できるようにし、効果的なPDCAサイクルの実現に繋げます。

Ⅱ　内部評価（事務事業・実施計画（施策））

1.評価者

行政自らが行います。

2.評価対象事業

■「**実施計画（施策）評価**」は、全施策を対象に、主に５年間の間に重点的に取り組む事業を対象としています。

■「**事務事業評価**」は、評価対象年度の事業を「事業コード単位」で評価します。

・ただし、特別会計のうち複数の事業コードによって一つの事業目的を構成する場合は、主たる事業コードに統括して評価します。

・また、以下の事業は評価対象から除外します。

①「予備費」
②前年度評価の方向性が「完了」か「廃止」で予算配当額が「０」の事業
③総務課庶務係が管理する「一般管理事務費」以外の人件費

（参考）令和３年度の改善企画（Action Plan）から、経常的なものや政策的でないものについては評価対象から除外することができます。
（例）基金費、繰出費、償還費、還付費　等

3.評価方法

内部評価は次の**2**段階で行います。

■第１次評価・・・所管課等による評価
担当職員【原案】⇒担当係等の長⇒所管課等の長【１次確定】

■第２次評価・・・庁議（理事者、課等の長）による評価

4.「事務事業（評価シート）」評価項目

（１）計画（ Plan ）
事業の内容や当該年度の取組内容を簡潔に記載します。

（２）実施（ Do ）
上記取組内容に対する達成度を確認します。

1	目標を大きく上回って達成
2	目標を上回って達成
3	ほぼ目標どおり
4	目標を下回った
5	目標を大きく下回った

（３）評価（ Check ）

必要性	【町民ニーズ】事業を取り巻く環境の変化等により、事業に対するニーズが薄れていないか	**a**.薄れていない **b**.薄れている
	【町が実施する必要性】他都市等で、民間等でサービス提供している事例はないか	**a**.事例はない **b**.事例がある
有効性	【成果】取組内容の実績に対し、事業の成果（成果指標等）は順調に上がっているのか	**a**.上がっている **b**.徐々にあがっている **c**.上がっていない
効率性	【民間の活用】委託や指定管理者制度など、実施手法について民間活用によりコストを削減できる余地があるか	**a**.余地はない **b**.余地はある **c**.既に実施済み
	【事業手法等の見直し】事業の成果を維持しながら、契約方法、仕様の見直しなどによる経費削減や事務手続きの見直しなどによる事務改善の可能性があるか	**a**.可能性はない **b**.可能性はある
	【質の向上】事業を適正な（過小でも、過大でもない）規模の人員体制・費用で行いながら、町民サービスや役場内部(職員・組織）の質の向上を図ることができる余地があるか	**a**.余地はない **b**.余地はある **c**.既に実施済み

（４）改善（ Action ）

Ⅰ	現状のまま維持
Ⅱ	改善しながら継続
Ⅲ	事業規模拡大
Ⅳ	事業規模縮小
Ⅴ	事業廃止
Ⅵ	事業終了

（参考）事務事業評価シート

令和○年度事務事業（評価シート）

プルダウン　プルダウン　プルダウン　プルダウン

事業の概要

事務事業	事業コード	事業名	担当課	総務課	担当係	危機管理係
	1861	防災対策費				
会計区分	プルダウン	事業開始年度		事業終了（予定）年度		実施計画記載の有無	有
根拠法令（条例名も記載）	③補助金事業などに伴う条例や要綱などを記載し、該当がなければ「-」ハイフン		関係する計画通知等	②事業終了（予定）年度が決まっている場合は記載し、それ以外は「-」ハイフン		

①新規事業等は記載し、それ以外は「-」ハイフン

プルダウン

予算額・執行額（単位:千円）		令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
予算の状況	当初予算	1,000					
	補正予算	500					
	前年度から繰越し						
	翌年度へ繰越し						
	予備費等						
	計	1,500	0	0	0	0	0
執行額		1,100					
執行率（%）		73	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

④国や県などからの関係通知を記載し、該当がなければ「-」ハイフン

計　画（Plan）

事業の目的	自助、共助、公助それぞれの面で防災意識や災害時の対応力の向上を図り、本町の防災力を強化します。
事業の内容（どういった内容で、どのような手段で実施しているか）	啓発冊子の作成や防災に関する講座、防災訓練などを開催するとともに、自主防災組織の活動を支援します。
当該年度の取組内容（実施計画等に記載されている具体的な当該年度の取組）	①自主防災組織への支援の実施 ②イベントや冊子、講座等による防災啓発の実施 ③地域特性に応じた災害対応の推進 ④防災訓練等の実施と検証を通じた地域防災体制の充実
当初計画からの変更箇所（上記計画に記載されている内容から変更となる取組）	

⑤事業の目的、内容を分けて記載する

⑥取組内容を記載する

実施結果（Do）

プルダウン

上記「当該年度の取組内容」に対する達成度	3	1.目標を大きく上回って達成 2.目標を上回って達成 3.ほぼ目標どおり	4.目標を下回った 5.目標を大きく下回った
取組内容の実績等（上記に掲げた取組内容に対し「数値等により具体的に実績を示すことができる取組」又は「未達成部分」若しくは「より達成できた部分」を記載）	ほぼ目標どおり達成できました。 ①補助金を活用し、自主防災組織への支援を実施しました。 ②町内全戸を対象としたタブロイド版防災広報誌を作成し、自助の取組の必要性について啓発を実施しました。 ③防災出前講座において、各地区の地域特性やハザードの状況等に応じ、効果的な内容となるよう工夫して実施しました。 ④町の防災訓練を行うにあたり、各地区と連携を図り実施しました。		

『有効性』との関連

⑦⑥で記載した取組がどれだけできたか、達成度を確認する【計画の進行管理としての要素】

評　価（Check）

事業を取り巻く社会環境の変化（国・県・他団体の動向や法改正、規制緩和など）	地震の発生や台風、土砂災害等の風水害のリスクは依然として高く、町民、地域、行政の様々な主体で防災力の向上に向けた取組が必要となっています。
事業の見直し・改善内容（過去に見直した履歴も記載できる場合は記載）	

『必要性』との関連

『効率性』との関連

⑧事業を取り巻く社会環境の変化を記載する

⑨直近５年程度の事業の見直し履歴を記載することで、今までの事業の見直しや改善内容を可視化し、努力の成果を見せていく※該当があれば記載する

評価項目		評価	
必要性	【町民ニーズ】 事業を取り巻く環境の変化等により、事業に対するニーズが薄れていないか？	a.薄れていない b.薄れている	a
	【町が実施する必要性】 他都市等で、民間等でサービス提供している事例がないか？	a.事例はない b.事例がある	a
有効性	【成果】 取組内容の実績に対し事業の成果（成果指標等）は順調に上がっているか？	a.上がっている b.徐々に上がっている c.上がっていない	b
効率性	【民間の活用】 委託や指定管理者制度など、実施手法について民間活用によりコストを削減できる余地があるか？	a.余地はない b.余地はある c.既に実施済み	a
	【事業手法等の見直し】 事業の成果を維持しながら、契約方法、仕様の見直しなどによる経費削減や事務手続きの見直しなどによる事務改善の可能性があるか？	a.可能性はない b.可能性はある	b
	【質の向上】 事業を適正な（過小でも、過大でもない）規模の人員体制・費用で行いながら、町民サービスや役場内部（職員・組織）の質の向上を図ることができる余地があるか？	a.余地はない b.余地はある c.既に実施済み	b

プルダウン

⑩必要性（⑧と関連）、有効性（⑨と関連）、効率性（⑨と関連）、の視点で、前述の関連する項目との整合性を図りながら、客観的な事務事業の評価を行う【計画の評価としての要素】

改　善（Action）

	方向性区分		実施結果（Do）や評価（Check）を踏まえた今後の方向性
今後の事業の方向性	Ⅰ.現状のまま維持 Ⅱ.改善しながら継続 Ⅲ.事業規模拡大 Ⅳ.事業規模縮小 Ⅴ.事業廃止 Ⅵ.事業終了	Ⅱ	更なる町民・企業・行政の協働による地域防災体制の充実に向けて、次年度以降も継続して、実践的な防災訓練を実施するとともに、自主防災組織への支援強化や全ての町民を対象とした啓発事業の充実強化を図るなど、地域の防災力強化に向けた取組を推進していきます。 （新型コロナウイルス感染症を踏まえ、今後は、地域の防災訓練や、町民向けの啓発について、感染リスクに十分に配慮した実施手法・時期を検討するとともに、災害時の避難に伴う感染拡大の防止徹底を図るため、避難行動のあり方について検討していきます。）

⑪実施結果（Do）や評価（Check）を踏まえた今後の事業の方向性を記載する

※新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、今後の方向性に影響が生じる施策については、かっこ書きで、新型コロナウイルス感染症を踏まえた今後の方向性を記載する

飯島町第６次総合計画との関係

プルダウン

事務事業（事業コード）に関連する政策について選択
※別紙「政策体系別計画目次」参照

1	政策体系	基本構想（１層） 基本計画（２層） 施策（３層） プロジェクト
2	政策体系	基本構想（１層） 基本計画（２層） 施策（３層） プロジェクト
3	政策体系	基本構想（１層） 基本計画（２層） 施策（３層） プロジェクト
4	政策体系	基本構想（１層） 基本計画（２層） 施策（３層） プロジェクト
5	政策体系	基本構想（１層） 基本計画（２層） 施策（３層） プロジェクト
6	政策体系	基本構想（１層） 基本計画（２層） 施策（３層） プロジェクト
7	政策体系	基本構想（１層） 基本計画（２層） 施策（３層） プロジェクト
8	政策体系	基本構想（１層） 基本計画（２層） 施策（３層） プロジェクト
9	政策体系	基本構想（１層） 基本計画（２層） 施策（３層） プロジェクト
10	政策体系	基本構想（１層） 基本計画（２層） 施策（３層） プロジェクト

5.「実施計画（施策）評価シート」評価項目

（1）成果指標状況と成果の分析
①成果指標は、総合計画・実施計画等に位置づけした指標について、その実績を記載します。
②定性的な成果は、取組を進めたことで発現した数値では測れない効果などについて記載します。

（2）施策の進捗状況
指標等の成果を中心に施策を構成する事務事業評価等から総合的に評価します。

A	順調に推移している（目標達成している）
B	一定の進捗がある（目標達成に向けて進捗している）
C	進捗は遅れている（目標達成が遅れている可能性がある）
D	進捗は大幅に遅れている（目標達成が難しい可能性がある）

（3）今後の方向性
事業構成の手段は妥当かを判断します。

Ⅰ	効果的な事業構成である（現状のまま継続する）
Ⅱ	概ね効果的な構成である（一部見直し等の余地がある）
Ⅲ	あまり効果的な事業構成でない（見直し等の余地が大きい）
Ⅳ	事業構成に問題がある（抜本的な見直し等が必要である）

（参考）外部評価　実施予定時期：令和６年●月●日（●）

町民目線・専門的視点で、効率的・効果的に施策を推進するために、実施計画（施策）評価について外部評価を実施します。

1.評価者

第三者機関による評価として、基本構想審議会の委員が行います。

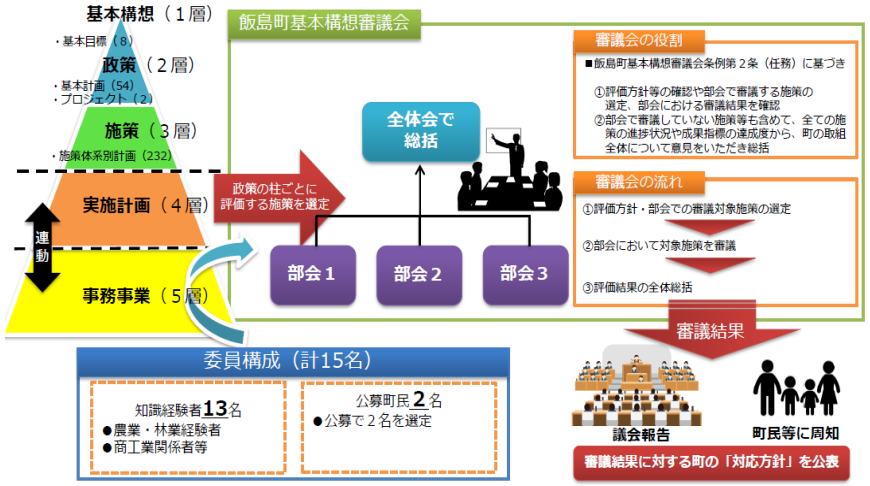
2.評価対象

飯島町第６次総合計画に基づく８つの基本目標ごとに評価する施策を１施策（事業）選定し、評価を行います。

3.評価方法

選定された評価対象施策について部会ごとヒアリング等を実施し、審議します。各部会の審議結果を全体会で確認し、評価を確定します。

4.外部評価の全体イメージ



（参考）実施計画（施策）評価シート

（施策コード　1－（1）－①）

実施計画（施策評価シート）

プルダウン

プルダウン

1　施策の概要

政策体系上の位置づけ	基本構想（1層）	住民と行政の総合力による安全で安心なまちづくり
	基本計画（2層）	災害に備えた防災体制の充実
	施策（3層）	避難所の感染対策と備蓄品の充実
	プロジェクト	
担当課	総務課	担当係：危機管理係
関係課		
施策の主な課題	①避難所を知っている人の割合や家庭内備蓄を行っている人の割合など、町民の自助・共助（互助）にかかわる防災意識が低下傾向にあることから、町民意識の高揚を図るための効果的な取組が求められています。 ②大規模災害等から、迅速な避難所開設に向けた初動対策、より円滑な避難所の運営体制や災害対策本部機能の強化等の取組の必要性が生じています。	
施策の方向性	①「国土強靭化計画」や「地域防災計画」等の各種防災計画に基づいたハード・ソフト面からの防災・減災の推進 ②町民の防災意識を高め、「備えていない人が備えていく」ための環境づくり	

①基礎情報

①実施計画に記載している
・施策の主な課題
・施策の方向性
を記載

2　成果指標状況と成果の分析

成果指標	総合計画・実施計画等に位置づけした指標名（指標の説明）	目標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位等
1	避難所を知っている人の割合	目標値a	-	47.8	-	-	51.8	%
		実績値b	-	51.8	-	-	-	
	指標の説明：町民アンケート（無作為抽出3,000人）の避難所の確認を行っている人の割合	達成率(b/a)	-	108.4	-	-	-	%
2	家庭内備蓄を行っている人の割合	目標値a	-	60.5	-	-	60.5	%
		実績値b	-	52.5	-	-	-	
	指標の説明：町民アンケート（無作為抽出3,000人）の家庭内備蓄（食料・飲料水）を行っている人の割合	達成率(b/a)	-	83.5	-	-	-	%
3		目標値a						
4		実績値b						
	指標の説明	達成率(b/a)						

※『成果指標』とは、「何をしたか（結果）ではなく、その結果どうなったか」を具体的な目標となる項目と、達成されるべき水準によりわかりやすく示し、取組みの成果を把握していくための指標です。
※総合計画に位置づけされている指標説明の記載もしてください。

②目標値と実績値が「―」ハイフンとなっている指標は、その時点で数値を把握できないもの（複数年に1回行っている調査など

②業績指標

定性的な成果（取組を進めたことで発現した数値で測れない効果などについて記載）	■数値では把握できない定性的な成果を記載（例） ①防災に特化したタブロイド紙の町内全戸を対象とした配布等により、各家庭で防災意識及び知識が高まりました。 ②各地区の防災訓練や備蓄物資の適正な配備、備蓄倉庫の環境整備などを通じて、町職員や地域住民と連携した取組を推進したことで、地域連携の充実につながりました。
指標等の成果分析（指標の目標値達成を阻む外的要因等を記載）	■指標等の成果分析を記載（例） ①実施した訓練や防災啓発時等の取組によって、町民の防災意識が高まり避難所を知っている人の割合が増加しました。 ②家庭内備蓄を行っている人の割合は、前回調査時（平成29年度：50.2%）より増加しましたが、目標値に届きませんでした。増加の要因としては、昨今の大雨や台風による大規模な被害が各地で発生していることが考えられますが、今回の調査結果では、備蓄を行っていない人が20代、30代で5割を超え、他の年代よりも多くなっていることから、今後は、世代別に効果的な啓発を実施していく必要があります。なお、内閣府が平成29年11月に3,000人を対象に調査した「防災に関する世論調査」では備蓄している人の割合が45.7%となっており、家庭内備蓄率の向上は、全国的にも課題となっています。

④数値では把握できない定性的な成果を記載

⑤指標等の成果分析を記載

3　施策を構成する主な事務事業の評価

番号	事業コード／事務事業名	事務事業の概要（簡素に記載）	主な取組実績	年度	予算額	決算額
1	1861 防災対策費	国土強靭化地域計画や地域防災計画等、各種の計画を推進し、町の災害対応の向上を図ります。	【R3】近年の自然災害による国の関係法令の改正等を踏まえた「地域防災計画」の修正 【R4】消耗品費等の活用による自主防災組織への支援の実施、同報系無線子局バッテリー交換業務の実施	R3	7,000	6,000
				R4	6,500	6,000
				R5		
				R6		
				R7		
2				R3		
				R4		
				R5		
				R6		
				R7		
3				R3		
				R4		
				R5		
				R6		
				R7		
4				R3		
				R4		
				R5		
				R6		
				R7		
5				R3		
				R4		
				R5		
				R6		
				R7		

事業費（千円）

・事業コード
・事業名
を記載

事務事業の概要を記載

令和3年度と令和4年度の2年度分の主な取組実績を記載

事業費を記載

③事業所管課による点検内容

4　施策の進捗状況

	区分	選択区分	進捗状況区分を選択した理由
施策の進捗状況（指標等の成果を中心に施策を構成する事務事業評価等から総合的に評価）	A.順調に推移している（目標達成している） B.一定の進捗がある（目標達成に向けて進捗している） C.進捗は遅れている（目標達成が遅れる可能性がある） D.進捗は大幅に遅れている（目標達成が難しい可能性がある）	B	①家庭内備蓄を行っている町民の割合は目標値に達しませんでしたが、前回の実績値（平成29年度：50.2%）より上昇しており、また避難所を知っている人の割合についても上昇し目標を達成していることから、地域における連携や町民の防災意識の向上について一定の成果がありました。

プルダウン

「4施策の進捗」指標等の成果を中心に、施策を構成している事務事業の評価（達成度）等から、総合的に判断した、施策の進捗状況を記載

5　今後の方向性

	区分	選択区分	事業構成の妥当性を選択した理由及び今後の方向性
今後の事業構成の妥当性（手段は妥当か）	Ⅰ.効果的な事業構成である（現状のまま継続する） Ⅱ.概ね効果的な構成である（一部見直し等の余地がある） Ⅲ.あまり効果的な事業構成でない（見直し等の余地が大きい） Ⅳ.事業構成に問題がある（抜本的な見直し等が必要である）	Ⅱ	引き続き、防災訓練の充実等により地域防災力の更なる向上を図ります。また「家庭内備蓄を行っている人の割合」が目標を下回っているため、備蓄率の向上に向けて、効果的な啓発手法について検討しながら取組を進めます。

プルダウン

「5今後の方向性」施策の成果等を見ながら、上記事業構成を確認し、時期計画等に向けて、事業に見直し等を行う必要があるか確認し、それらを踏まえた今後の方向性を記載

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、今後の方向性に影響が生じる施策についてはかっこ書きで、新型コロナウイルス感染症を踏まえた今後の方向性を記載※この部分に限っては状況を踏まえて記載

6　外部評価の所見

④飯島町基本構想審議会の所見

7　所見を踏まえた改善点

⑤所見を踏まえた改善内容

次期実施計画策定につなげる

Ⅲ　事務事業の達成状況

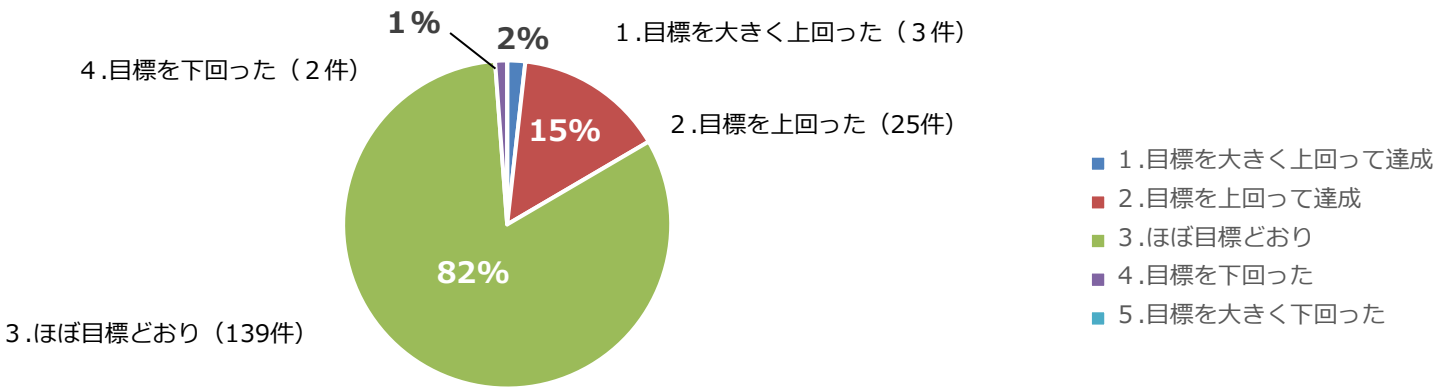
（１）飯島町第６次総合計画における施策の配下に位置付けた事務事業等について、令和５年度の評価を行った結果、「１.目標を大きく上回って達成」した事務事業が３件（1.8%）、「２.目標を上回って達成」した事務事業が25件（14.8%）、「３.ほぼ目標どおり」の事務事業が139件（82.2%）、「４.目標を下回った」事務事業が２件（1.2%）、「５.目標を大きく下回った」事務事業が０件でした。

（２）「１.目標を大きく上回って達成」した事務事業、「２.目標を上回って達成」した事務事業、「３.ほぼ目標どおり」の事務事業を合わせた割合は**98.8**%（令和４年度：94.2%、令和３年度：93.7%）で全体として順調に進捗しています。

（３）「４.目標を下回った」事務事業としては、新型コロナウイルス感染症の影響等もあり計画に掲げたイベントや研修会への参加者数等の数値目標を達成できなかったものや、関係者等との調整に時間を要したことから整備に遅れが生じたものなどがありました。

＜事務事業の基本目標別　達成状況区分の内訳＞		基本目標１	基本目標２	基本目標３	基本目標４	基本目標５	基本目標６	基本目標７	基本目標８	区分合計	割合
達成状況区分	該当例	総務	住民税務	健康福祉	産業振興	建設水道	地域創造	教育	企画政策・会計・議会事務		
１.目標を大きく上回って達成	●目標に明記した内容よりも相当高い水準であった。●目標に明記した数値を大きく上回った。	0	0	2	1	0	0	0	0	3	1.8%
２.目標を上回って達成	●目標に明記した期日どおり達成し、明記した内容よりも高い水準であった。●目標に明記した数値を上回った。	2	3	4	6	3	4	3	0	25	14.8%
３.ほぼ目標どおり	●目標に明記した期日、内容どおりに達成した。●目標に明記した数値とほぼ同じであった。●おおむね適正に処理し業務遂行に支障がなかった。	14	5	29	23	19	11	29	9	139	82.2%
４.目標を下回った	●目標に明記した期日どおりであったが、明記した内容に満たない水準であった。●目標に明記した数値を下回った。●所定の期日に間に合わないなど、業務を適正に処理できなかった。	0	0	0	2	0	0	0	0	2	1.2%
５.目標を大きく下回った	●目標に明記した期日よりも遅れ、明記した内容に満たない水準であった。●目標に明記した数値を大きく下回った。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計		16	8	35	32	22	15	32	9	169	100.0%

＜事務事業の基本目標別　達生状況区分件数・構成比＞



Ⅳ　実施計画（施策）の進捗状況

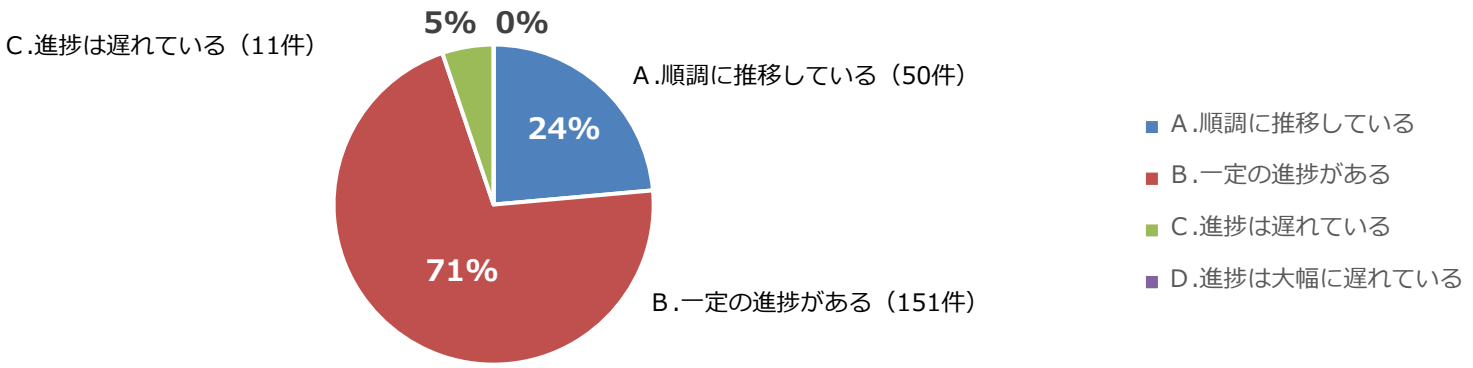
（１）飯島町第６次総合計画における施策について、令和５年度の評価を行った結果、「Ａ.順調に推移している」施策が50件（23.6%）、「Ｂ.一定の進捗がある」施策が151件（71.2%）、「Ｃ.進捗は遅れている」施策が11件（5.2%）あり、「Ｄ.進捗は大幅に遅れている」施策はありませんでした。

（２）成果指標の多くが目標を達成している「Ａ.順調に推移している」施策と、目標未達成のものがあるが一定の進捗があった「Ｂ.一定の進捗がある」施策を合わせた割合が**94.8**%（令和４年度：91.2%、令和３年度：91.1%）であることから、飯島町第６次総合計画の目標に向かって、概ね順調に進捗しているものと考えます。

（３）「Ｃ.進捗は遅れている」施策としては、行事や研修会等の施策に設定した成果指標が下回ったものや、配下の事務事業のうち複数の事業に遅れが見られたものなどがありました。

<施策の基本目標別　進捗状況区分の内訳>		基本目標１	基本目標２	基本目標３	基本目標4	基本目標5	基本目標6	基本目標7	基本目標8	プロジェクト（分野横断的な取組）		区分合計	割合
進捗状況区分	該当例	総務	住民税務	健康福祉	産業振興	建設水道	地域創造	教育	企画政策・会計・議会事務	飯島ルネサンス「環境循環ライフ構想」	人口増		
Ａ.順調に推移している（目標達成している）	●施策に設定した成果指標の多くが目標値に達しており、配下の事務事業が順調に進捗している施策	13	3	9	7	6	6	0	5	0	1	50	23.6%
Ｂ.一定の進捗がある（目標達成に向けて進捗している）	●施策に設定した成果指標の多くが策定時から目標値に向かって進捗しており、配下の事務事業が概ね順調に進捗している施策	12	11	18	41	16	19	19	14	1	0	151	71.2%
Ｃ.進捗は遅れている（目標達成が遅れている可能性がある）	●施策に設定した成果指標のうち、策定時を下回る指標が多い施策や、配下の事務事業のうち複数の事業が遅れている施策	4	0	0	0	2	4	0	1	0	0	11	5.2%
Ｄ.進捗は大幅に遅れている（目標達成が難しい可能性がある）	●施策に設定した成果指標のうち、策定時を大幅に下回る指標が多い施策や、配下の事務事業のうち複数の事業が大幅に遅れている施策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計		29	14	27	48	24	29	19	20	1	1	212	100.0%

<施策の基本目標別　進捗状況区分件数・構成比>



Ⅴ　事務事業・実施計画（施策）評価総括表

■「事務事業（評価シート）」評価項目

（１）計画（ Plan ）
事業の内容や当該年度の取組内容を簡潔に記載します。

（２）実施（ Do ）
上記取組内容に対する達成度を確認します。

1	目標を大きく上回って達成
2	目標を上回って達成
3	ほぼ目標どおり
4	目標を下回った
5	目標を大きく下回った

（３）評価（ Check ）

必要性	【町民ニーズ】事業を取り巻く環境の変化等により、事業に対するニーズが薄れていないか	a.薄れていない b.薄れている
	【町が実施する必要性】他都市等で、民間等でサービス提供している事例はないか	a.事例はない b.事例がある
有効性	【成果】取組内容の実績に対し、事業の成果（成果指標等）は順調に上がっているのか	a.上がっている b.徐々にあがっている c.上がっていない
効率性	【民間の活用】委託や指定管理者制度など、実施手法について民間活用によりコストを削減できる余地があるか	a.余地はない b.余地はある c.既に実施済み
	【事業手法等の見直し】事業の成果を維持しながら、契約方法、仕様の見直しなどによる経費削減や事務手続きの見直しなどによる事務改善の可能性があるか	a.可能性はない b.可能性はある
	【質の向上】事業を適正な（過小でも、過大でもない）規模の人員体制・費用で行いながら、町民サービスや役場内部(職員・組織）の質の向上を図ることができる余地があるか	a.余地はない b.余地はある c.既に実施済み

（４）改善（ Action ）

Ⅰ	現状のまま維持
Ⅱ	改善しながら継続
Ⅲ	事業規模拡大
Ⅳ	事業規模縮小
Ⅴ	事業廃止
Ⅵ	事業終了

■「実施計画（施策）評価シート」評価項目

（１）成果指標状況と成果の分析
①成果指標は、総合計画・実施計画等に位置づけした指標について、その実績を記載します。
②定性的な成果は、取組を進めたことで発現した数値では測れない効果などについて記載します。

（２）施策の進捗状況
指標等の成果を中心に施策を構成する事務事業評価等から総合的に評価します。

A	順調に推移している（目標達成している）
B	一定の進捗がある（目標達成に向けて進捗している）
C	進捗は遅れている（目標達成が遅れている可能性がある）
D	進捗は大幅に遅れている（目標達成が難しい可能性がある）

（３）今後の方向性
事業構成の手段は妥当かを判断します。

Ⅰ	効果的な事業構成である（現状のまま継続する）
Ⅱ	概ね効果的な構成である（一部見直し等の余地がある）
Ⅲ	あまり効果的な事業構成でない（見直し等の余地が大きい）
Ⅳ	事業構成に問題がある（抜本的な見直し等が必要である）

行政評価書の見方について

①基本情報

➢事業コード

➢事業名称

➢事業費（前年度、当該年度）
（予算額は最終予算現計額）

②事務事業評価

➢達成度（前年度、当該年度）
「―」前年度の評価なし

➢ＰＤＣＡ（改善：前年度、当該年度）
「―」前年度の評価なし

③実施計画（施策）評価

➢第６次総合計画体系上の位置付け

➢プロジェクトとの関連性
「―」関連性なし
●飯島ルネサンス
「環境循環ライフ構想プロジェクト」
●人口増プロジェクト

➢施策（３層）

➢進捗状況（前年度・当該年度）
「―」前年度の評価なし

➢今後の方向性（前年度・当該年度）
「―」前年度の評価なし

① 基本情報 / ② 事務事業評価

事業コード	事業名称	事業費（千円） 予算額	事業費（千円） 決算額	達成度	計画(Plan) 主な取組内容	実施(Do) 主な取組内容の実績等	評価(Check) 必要性 町民ニーズ	必要性 民間での事例	有効性	効率性 民間活用	効率性 手法見直し	効率性 質の向上	改善(Action) 今後の方向性
		令和４年度											令和４年度
		令和５年度											令和５年度
1111	一般管理費	17,182	15,852	3	●行財政改革に併せた職員提案の実施 ●健康診断結果が要精密検査であった職員へ精密検査受診の周知	●行財政改革に併せた職員提案制度の実施により、職員の企画立案や業務改善を考える力の向上につながりました。●要精密検査であった職員へ、精密検査の実施を個別に通知することで検査受診率の向上に努めました。	a	a	b	a	a	a	I
		15,838	13,932	3									I

「事務事業」と関連する「施策」を連動

③ 実施計画（施策）評価

基本目標１	第６次総合計画政策体系上の位置付け １層	２層	３層	プロジェクト	施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）	当該年度 目標値	当該年度 実績値	進捗状況 令和４年度	今後の方向性 令和４年度
										令和５年度
	1	7	1	―	接客ホスピタリティーの醸成	長野県市町村職員研修センターの実施する接遇力向上研修への参加職員（年）	2 人	2 人	A	Ⅱ
									A	Ⅱ
	1	7	4	―	広域連携による業務効率化の研究	●職員が事務事業に関する提案を行う制度「職員提案」と「政策アイデア」を一本化し、事務事業改善に取り組みましたが、広域連携による業務効率化の提案はございませんでした。	― ―	― ―	C	Ⅱ
									C	Ⅱ

■達成状況・・・（－）当該年度の評価なし
■事業終了・・・国や県の事業も含む

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成 2.目標を上回って達成 3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った 5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
総務課	1110	一般管理事務費		2	3	3			13
	1111	一般管理費		2	3	3			14
	1121	文書費		3	3	3			15
	1122	広報広聴費		4	4	3			16
	1152	役場庁舎管理費		3	3	3			17
	1153	車両管理費		3	3	3			18
	1156	西庁舎管理費		3	3	3			19
	1167	情報機器管理費		1	4	2			20
	1193	循環バス運行事業		3	3	3			22
	1194	飯島駅管理費		3	3	3			23
	1801	交通安全対策費	●	3	3	3			24
	1831	防犯対策費	●	2	3	3			25
	1861	防災対策費		3	3	3			26
	4921	非常備消防費		2	3	3			31
	4931	消防施設費		3	3	3			34
	4941	水防費		3	3	3			35

基本目標１ <総務> 住民と行政の創合力による 安全で安心なまちづくり

«基本的方向»
　ふたつのアルプスに守られた豊かな自然環境の中で、将来にわたって住民みんなが安全で安心して暮らしていけるまちを目指します。
万一の災害に十分な備えを進めると共に、暮らしを支える公共交通機関の確保や役場機能の効率化を進めていきます。

※施策の進捗状況
　A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策１-（１）災害に備えた防災体制の充実	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　災害時情報発信の多元化	いいちゃんメール登録者数	B	B	B
	②　防災行政無線放送の難聴解消	CEK音声告知端末の加入件数	B	B	A
	③　避難所の感染症対策と備蓄品の充実	災害用非常食の備蓄数	A	B	B
	④　防災関連機器・設備の適正な管理と計画的な更新	定性的な成果	A	A	A
	⑤　外国人、観光客など要配慮者への防災対策の対応	町ホームページにおける防災ページの閲覧件数	C	C	C
	⑥　指定緊急避難場所・指定避難所への非常用電源設置推進	指定緊急避難場所・指定避難所への非常用電源設置率（屋内）	B	A	A

政策１-（２）住民主体の防災力アップ	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　自主防災会等における防災・減災活動の推進	自主防災会での防災講座の開催回数（延数）	C	C	B
	②　自主防災組織の担い手づくり・防災士資格取得の推進	長野県自主防災リーダー研修会参加者数	B	A	B
	③　地区防災マップや地区防災計画等の整備	住民支え合いマップ等を作成した自主防災会の数（延数）	B	B	B

政策１-（３）新たな時代の消防団づくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　自主防災会との連携（顔の見える関係づくり）	消防団と自主防災会との防災訓練等の回数（年）	C	C	B
	②　自然災害への対応体制の強化	大規模林野火災防御訓練または救急救助訓練の実施回数（年）	B	A	B
	③　消防団の機構改革に向けた研究	定性的な成果	B	B	B
	④　消防団事業の改善に向けた研究	定性的な成果	A	A	B
	⑤　団員確保に向けた取り組みと研究	消防団員数（定数対実人数）	B	B	B

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている　　■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策１-（４）先端技術を活用した未来のサービスづくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　行政文書のペーパーレス化の推進	複合機の印刷枚数	C	C	C
	②　行政手続のデジタル化の推進	電子申請・届出システムに対応した様式数（延数）	A	A	A
	③　ＡＩ・ＲＰＡ等のＩＣＴ活用による事務効率化の推進	新規システム導入及び既存システム更新件数（延数）	A	C	A

政策１-（５）効果的で速やかな情報発信	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　住民が必要とする情報の把握と研究	飯島町公式ホームページへのアクセス件数（年）	A	A	A
	②　様々なツールを活用した町の魅力発信	研修へ参加をした正規職員の割合	C	C	C
	③　行政情報のデジタル化の推進	国又は県が使用・提供する情報システムの導入件数（延数）	B	A	A

政策１-（６）安心して暮らせる地域公共交通の確保	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　より利用しやすい地域循環バス運行形態の研究	地域循環バス年間利用者数（年）	B	B	B
	②　通勤通学等の電車利用者の利便性の確保	定性的な成果	A	A	A

政策１-（７）未来を担う職員の育成と役場機能の効率化	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　接客ホスピタリティーの醸成	長野県市町村職員研修センターの実施する接遇力向上研修への参加職員（年）	C	A	A
	②　国、県、他市町村や企業との職員交流の実施	国、県への研修派遣職員数（延数）	A	A	A
	③　各種研修や職員提案制度等の実施による、職員の企画、立案、実行力の向上	長野県市町村職員研修センターの実施する政策形成力向上研修への参加職員（年）	C	A	A
	④　広域連携による業務効率化の研究	定性的な成果	―	C	C
	⑤　ＡＩやＲＰＡ等を活用したスマート事務システムの研究	定性的な成果	―	B	A
	⑥　定員管理計画に沿った職員数管理	定性的な成果	A	B	B
	⑦　有事の際に業務が継続できる施設整備や空間デザインの研究	定性的な成果	B	A	A

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1110	一般管理事務費	332,856	332,245	3	●定員管理計画に沿った職員採用の実施 ●年休取得日数の増加に向け、連休の間の出勤日に年休取得を呼び掛け	●退職者数と同数の新規職員を採用しました。 ●保育士採用を経験者枠で実施したことで、中堅保育士の不足を解消しました。 ●年休取得日数が増加しました。 ➢平均取得日数8.8日⇒10.4日 ➢５日以上取得した職員数 75名⇒78名	b	a	b	a	b	a	I	
		335,338	335,099	3									I	

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度		
							目標値	実績値	令和５年度		
1	1	7	6	—	定員管理計画に沿った職員管理	●定数管理計画に沿った職員定数の管理に努め、退職者数と同数の新規職員を採用しました。	— —	— —	B	Ⅱ	
									B	Ⅱ	

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1111	一般管理費	17,182	15,852	3	●行財政改革に併せた職員提案の実施 ●健康診断結果が要精密検査であった職員へ精密検査受診の周知	●行財政改革に併せた職員提案制度の実施により、職員の企画立案や業務改善を考える力の向上につながりました。●要精密検査であった職員へ、精密検査の実施を個別に通知することで検査受診率の向上に努めました。	a	a	b	a	a	a	I	
		15,838	13,932	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標１	1	7	1	—	接客ホスピタリティーの醸成	長野県市町村職員研修センターの実施する接遇力向上研修への参加職員（年）	2 人	2 人	A	Ⅱ
									A	Ⅱ
	1	7	2	—	国、県、他市町村や企業との職員交流の実施	国、県への研修派遣職員数（延数）	3 人	3 人	A	Ⅰ
									A	Ⅰ
	1	7	3	—	各種研修や職員提案制度等の実施による、職員の企画、立案、実行力の向上	長野県市町村職員研修センターの実施する政策形成力向上研修への参加職員（年）	2 人	2 人	A	Ⅱ
									A	Ⅱ
	1	7	4	—	広域連携による業務効率化の研究	●職員が事務事業に関する提案を行う制度「職員提案」と「政策アイデア」を一本化し、事務事業改善に取り組みましたが、広域連携による業務効率化の提案はございませんでした。	— —	— —	C	Ⅱ
									C	Ⅱ
	1	7	5	—	ＡＩやＲＰＡ等を活用したスマート事務システムの研究	●令和５年度に、文書システムを先行導入している箕輪町を視察し、スマート事務の取組の研究を進めることができました。	— —	— —	B	Ⅱ
									A	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
		令和４年度													
		令和５年度													
1121	文書費	10,053	9,599	3	●ＤＸを阻むアナログ規制について検討	●デジタル化を推進するため、ＤＸを阻むアナログ規制について検討し、令和６年度にアナログ規制を見直す方針を決定することができた。	a	a	b	b	b	b		I	
		9,476	9,414	3											I

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度		
							目標値	実績値	令和５年度		
1	1	5	3	—	行政情報のデジタル化の推進	国又は県が使用・提供する情報システムの導入件数（延数）	1 件	1 件	A	I	
									A	I	

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1122	広報広聴費	4,457	4,028	4	●町メール配信サービス「いいちゃんメール」の運用・検討 ●ＳＮＳや動画配信サイト等の活用方法に係る調査・研究行政番組運用についての検討 ●情報発信スキル向上のための研修会の開催 ●情報発信計画シートを活用した情報発信の実施	●行政モニターアンケートの意見を反映した記事作成を行うことができました。●いいちゃんメールの臨時配信は、危機管理係と連携を取り、防災無線を行うのとほぼ同時にメール配信を行うことができました。このことにより、防災無線の補完的機能を一定程度果たすことができました。●情報発信計画シートを職員全体へ周知しました。●職員研修を実施しましたが、参加率が32.6%と目標値の60%よりも下回りました。●ＳＮＳによる有料広告を活用した情報発信を観光協会のLINE新規登録500人を目標に実施し、概ね目標値の登録者数となりました。	a	a	b	a	b	b	Ⅱ	
		4,409	3,915	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
1	1	5	2	○	様々なツールを活用した町の魅力発信	研修へ参加をした正規職員の割合 ●通常業務の中で参加するものののため、設定する日程により参加率に波はあるものと考えます。	60.0 %	32.6 %	C	Ⅱ
									C	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1152	役場庁舎管理費	55,400	54,626	3	●適正な施設修繕の実施 ●役場機能の効率化を図る。	●庁舎受変電設備改工事 ：2,543,200円 ●庁舎電気分電盤落雷対策工事 ：1,962,400円	a	a	b	b	b	b	I	
		40,007	38,488	3										I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
1	1	7	7	—	有事の際に業務が継続できる施設整備や空間デザインの研究	●庁舎内の分電盤落雷対策工事を実施し、落雷による役場機能停止を回避する対策ができました。	— —	— —	A	Ⅱ
									A	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1153	車両管理費	9,355	8,027	3	●安全、環境に配慮した車両の更新	●４輪駆動車のミニバンハイブリッドの整備 ：５年リース ：720,000円／年	a	a	b	b	b	b	I	
		9,176	8,505	3									I	

実施計画（施策）評価									
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標１	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
1156	西庁舎管理費	4,058	3,836	3	●適正な施設修繕の実施 ●役場機能の効率化を図る。	●役場庁舎電気分電盤落雷対策工事 ：1,962,400円	a	a	b	b	b	b		I	
		令和５年度												令和５年度	
		2,738	2,575	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標１	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報				事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1167	情報機器管理費	49,671	49,054	4	●ながの電子申請サービスの活用・研究 ●長野県先端技術活用推進協議会の行政手続のオンライン化、情報システムの標準化等検討会への参加 ●行政手続のオンライン化、情報システムの標準化の事業化 ●情報政策支援業務に取り組み ●町情報化推進委員会の開催 ●町ホームページのアクセス解析 ●庁内ネットワークの再構築、校務系システム再構築業務 ●庁内ネットワーク保守・運用管理業務委託、校務系システム運用・保守管理業務委託	●ながの電子申請サービスの取扱い件数が１件減少しました。 ●長野県先端技術活用推進協議会主催各種ＷＥＢ会議に出席し情報収集に努めました。 ●情報センターと連携し行政手続のオンライン化、情報システムの標準化を進めました。 ●委託契約に基づき情報セキュリティ研修ほか支援業務を受けました。 ●情報推進委員会を４回開催しました。 ●庁内ネットワークの再構築・校務系システム再構築業務を実施しました。 ●複合機の印刷枚数の削減目標値1,700千枚として取り組んだが、新型コロナ対策に係る啓発・経済対策の事業実施等により町民向け通知文書等の印刷が大量に必要となったため、実績値2,020千枚となりました。 ●町公式HPに経済対策支援や災害情報のお知らせ掲載に加え、町長選挙があったため、アクセス件数が374,920件と増加しました。 ●庁内ネットワーク保守・運用管理業務委託、校務系システム運用・保守管理業務委託を実施しました。 ●飯島町ＤＸ推進方針の策定・推進 ●ＳＭＳの導入 ●防災対策室・防災研修室のミラーリングシステムの更新	a	a	b	a	b	b	Ⅱ
		74,245	73,332	2									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標１	1	4	1	—	行政文書のペーパーレス化の推進	複合機の印刷枚数 ●新型コロナウイルス収束に向けた案内や経済対策支援に加え、イベント等再開に関係した文書が増えたため。	1,700 千面	2,020 千面	C	I
									C	I
	1	4	2	—	行政手続のデジタル化の推進	電子申請・届出システムに対応した様式数（延数）	31 件	54 件	A	I
									A	I
	1	4	3	—	ＡＩ・ＲＰＡ等のＩＣＴ活用による事務効率化の推進	新規システム導入及び既存システム更新件数（延数）	4 件	7 件	C	Ⅱ
									A	I
	1	5	1	—	住民が必要とする情報の把握と研究	飯島町公式ホームページへのアクセス件数（年）	115,000 件	374,920 件	A	Ⅱ
									A	Ⅱ
	1	5	3	—	行政情報のデジタル化の推進	国又は県が使用・提供する情報システムの導入件数（延数）	1 件	1 件	A	I
									A	I

基本情報				事務事業評価											
					計画(Plan)	実施(Do)	評価(Check)							改善(Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
1193	循環バス運行事業	15,530	14,884	3	●特定な条件に該当する方は、自宅付近の公道で乗降できる運用を開始 ●運転免許証自主返納等支援事業の開始	●特定の条件を満たす方は、自宅付近の公道で乗降できる運用及び運転免許証自主返納等支援事業を開始することができました。 ●利用者数 ➢令和５年度前年比：94% ➢令和４年度前年比：98% ➢令和３年度前年比：84%	a	a	b	a	b	b	Ⅱ	
		15,529	15,130	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト		当該年度		令和４年度		
						目標値	実績値	令和５年度		
1	1	6	1	—	より利用しやすい地域循環バス運行形態の研究	地域循環バス年間利用者数（年） ●委託業者の高齢化や人材不足等が懸念され、より良い公共交通事業の検討を阻む要因となっています。	4,500 人	2,974 人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
1194	飯島駅管理費	3,637	3,358	3	●駅員を配置し乗車券販売業務、駅舎管理	●新型コロナウイルス感染症第８波の影響はあるが、乗車券発売実績枚数は前年より増えています。 ➢令和５年度前年比：104% ➢令和４年度前年比：105%	a	a	b	b	b	b	I	
		3,864	3,585	3										I

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
							当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度		
基本目標１	1	6	2	—	通勤通学等の電車利用者の利便性の確保	●駅に乗車券販売業務員を配置することにより利便性が向上し、安心して利用してもらうことができました。 ●なお、飯島駅内での事件・事故は発生しませんでした。	—	—	A	Ⅱ	
									A	Ⅱ	

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1801	交通安全対策費	3,494	3,046	3	●交通安全対策委員会において「飯島町交通安全対策推進計画」の決定と推進 ●交通安全運動（年４回）とシートベルト調査（年２回）の実施 ●交通安全整備事業（グリーンベルト、路面表示、センターライン等敷設）の実施	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●町全体で交通安全に取り組み、交通死亡事故ゼロ700日を達成しました。（令和５年10月20日現在）●年４回の交通安全運動とシートベルト調査を実施するとともに、月２回の交通安全の日を中心に継続して注意喚起しました。●横断旗やストップマークの設置のほか、通学路の危険個所を中心にグリーンベルトやセンターライン等を重点的に施工しました。●高齢者の事故防止と免許返納について、確定申告会場等において啓発資材を配布し、注意喚起を行いました。●南信地域町村交通災害共済は、令和５年12月１日から「全町民・公費一括加入」に移行し、町民の交通安全確保を進めました。●令和５年４月１日から自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化され、県補助を併用した自転車用ヘルメット購入支援補助金を創設し運用を始めました。	a	a	b	a	a	a	I	
		4,968	4,820	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
1					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1831	防犯対策費	2,080	1,917	3	●特殊詐欺に対する注意喚起を臨機応変に実施 ●イベントや自治会施設公共施設に特殊詐欺の啓発資材を配布 ●防犯灯設置等事業補助金について、移設も補助対象としての計画的な実施 ●電話でお金詐欺被害防止対策事業補助金を創設・運用することで、高齢者の被害防止対策の推進	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●令和５年中の町内における特殊詐欺の被害認知件数は１件、被害額はおよそ100万円と、被害認知件数及び被害額が減少しました。 ●特殊詐欺啓発資材を公共施設や自治会、イベントで配布することで、広く啓発活動・意識づけをすることができました。 ●上部団体である伊南防犯連合会の活動に防犯女性部飯島・七久保支部を中心に協力しました。 ●電話でお金詐欺被害防止対策事業補助金を運用し、当初予算15件を上回る39件の補助申請に対応しました。	a	a	b	a	a	a	I	
		2,242	1,770	2									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標１	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価								
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	
		令和４年度											令和４年度
		令和５年度											令和５年度
1861	防災対策費	16,837	16,506	3	●指定避難所の非常用電源未配備解消のため、非常用蓄電器を購入配備（５年計画の２年目改め、３年計画の２年目） ●防災行政無線の屋外子局バッテリーの更新（３年計画の３年目） ●防災行政無線操作卓等改修業務の推進。議会新年度予算付帯決議を踏まえ、事後審査型一般競争入札経て業務委託 ●令和４年９月３日、従前規模の町地震総合防災訓練を実施 ●ハザードエリア在住者の洗い出しと関連地図情報を整備 ●国土強靭化地域計画の改訂（令和６年３月）	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●指定避難所の非常用電源未配備施設に非常用蓄電器を４基追加設置するとともに、非常用食料と備蓄水の計画的な更新を行い、有事に備えました。 ●ハザードエリア在住者の住所氏名、避難先、連絡先や関連の地図データを整備し、有事に備えました。 ●防災行政無線操作卓改修業務は事後審査型一般競争入札を経て、計画どおり操作卓の回収と機能強化を図ることができました。	a	a	b	b	a	a	Ⅱ
		64,721	63,548	3									Ⅱ

実施計画（施策）評価									
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
						当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度	
基本目標１	1	1	1	—	災害時情報発信の多元化	ＣＥＫ音声告知端末の加入件数（延数） （防災無線と連動するCEK音声告知端末の加入件数）	2,270　件	2,201　件	B	Ⅱ
						いいちゃんメール登録者数（延数） ●生活関連情報やイベント情報などの定期配信はもとより、平日における防災無線の放送内容をいいちゃんメールでも配信していることが、登録者数の微増に一部つながっているものと思われます。	740　人	868　人	B	Ⅱ
	1	1	2	—	防災行政無線放送の難聴解消	【再掲】ＣＥＫ音声告知端末の加入件数（延数） （防災無線と連動するCEK音声告知端末の加入件数） ●令和５年度は防災無線の操作卓等改修業務において、防災無線の放送内容聞き直し機能を整備しました。	2,270　件	2,201　件	B	Ⅱ
						【再掲】いいちゃんメール登録者数（延数）	740　人	868　人	A	Ⅱ
	1	1	3	—	避難所の感染症対策と備蓄品の充実	災害用飲料水の備蓄数（１箱12リットル） （「飯島町地域防災計画」に基づき想定される災害用飲料水の備蓄数） ●災害用飲料水は、備蓄総数が減少しておりますが、賞味期限（更新期）を平準化するための一時的な措置であるため、やむを得ないと考えています。今後数年で更新期の波を抑えた備蓄数の確保を予定しています。	250　箱	224　箱	B	Ⅰ
						災害用非常食の備蓄数 （「飯島町地域防災計画」に基づき想定される災害用非常食の備蓄数）	3,000　食	2,986　食	B	Ⅰ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標１	1	1	4	—	防災関連機器・設備の適正な管理と計画的な更新	●防災行政無線を安定的に使用できるよう、委託業者と連携を取り保守点検業務を行うとともに、バッテリー等の搭載部品についても導入年等を踏まえて、計画的に更新をすることができました。また、直流電源装置の故障は突発的な事案でありましたが、速やかに補正予算を組み交換業務を進めているほか、操作卓等改修業務についても、仕様の検討から計画的に進めており、総体的には安定的な防災行政無線の運用（使用）につなげることができました。	— —	— —	A	Ⅱ
									A	Ⅱ
	1	1	5	—	外国人、観光客など要配慮者への防災対策の対応	町ホームページにおける防災ページの閲覧件数（延数） ●現在の町の公式ホームページには、英語や中国語、韓国語への自動翻訳機能があり、防災情報ページの外国人への対応の一助としており、町ホームページにおける防災関連ページには、一定のニーズがあると思われます。また、関連で、緊急情報や気象情報も同様に一定のニーズがあることを確認しています。 ●能登半島地震など全角各地で大きな災害が頻発しており、町ホームページにおける防災情報や災害派遣情報のアクセス数が増えたと考えられます。	1,900 件	3,625 件	C	Ⅱ
									C	Ⅱ
	1	1	6	—	指定緊急避難場所・指定避難所への非常用電源設置推進	指定緊急避難場所・指定避難所への非常用電源設置率（屋内） （指定緊急避難場所・指定避難所（63箇所）／非常用電源設置済（53箇所）） ●指定避難所の非常用電源未配備解消のため、今年度も３基導入予定のところ、小中学校体育館及び飯島体育館に非常用蓄電器を導入し、計画以上に非常用電源を増強することができました。	90.5 %	96.8 %	A	Ⅱ
									A	Ⅰ

実施計画（施策）評価									
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
						当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度	
基本目標１	1	2	1	—	自主防災会等における防災・減災活動の推進	自主防災会での防災講座の開催回数（延数） ●コロナ禍を経ましたが、自主防災会における防災講座は開催回数が低く推移している。その一方で、中学２年生（３回）とシルバー人材センターに対し、防災講座・防災授業を実施することにより、防災意識の向上を図ることができました。	30　回	14　回	C	Ⅱ
						自主防災組織施設整備事業補助金の申請件数 ●対象自治会で防災用品を拡充することができました。	4　件	4　件	B	Ⅱ
	1	2	2	—	自主防災組織の担い手づくり・防災士資格取得の推進	防災士資格取得支援補助金の申請及び資格取得者数 ●新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響があったものの、防災士資格取得支援補助金は６名の実績につながりました。	1　人	6　人	A	Ⅰ
						長野県自主防災リーダー研修会参加者数 ●長野県自主防災リーダー研修会（ＷＥＢ）の参加者は低調でした。	5　人	1　人	B	Ⅰ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標１	1	2	3	―	地区防災マップや地区防災計画等の整備	住民支え合いマップ等を作成した自主防災会の数 ●コロナ禍を経て、住民支えあいマップの作成自主防災会数が目標を達成しました。	22　件	24　件	B	Ⅱ
						自主防災会独自計画策定等支援件数	5　件	0　件	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4921	非常備消防費	30,398	29,197	3	●装備品の拡充 （災害対応用ベスト、非常用蓄電池等） ●消防団事業の見直し ●機能別消防団員について検討、関係要綱の制定 ●消防団年報酬の個人支給と出動手当・訓練日当の報酬化、処遇改善の検討	●ほぼ目標どおり達成しました。 ●消防団員等の装備品拡充では、部長以上の災害用ベストと非常用蓄電池を図りました。 ●団員確保に向け、有事の際に出動する機能別消防団員を制度化し、令和５年度からの運用しました。 ●消防団の処遇改善を図るため、年報酬の個人支給を図るとともに出動手当と訓練日当の報酬化・個人支給への変更を進めました。	a	a	b	a	b	b	Ⅱ	
		32,056	31,732	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価									
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
						当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度	
基本目標１	1	3	1	—	自主防災会との連携（顔の見える関係づくり）	消防団と自主防災会との防災訓練等の回数（年） ●コロナ禍を経て、各自主防災会を中心とした町地震総合防災訓練を予定どおり実施することができました。	1　回	1　回	C	Ⅱ
									B	Ⅱ
	1	3	2	—	自然災害への対応体制の強化	大規模林野火災防御訓練または救急救助訓練の実施回数（年） ●大規模林野火災防御訓練は前日に駒ケ根市で発生した火災の影響で中止となったため。	1　回	0　回	A	Ⅱ
						出水期に備えた水防訓練の実施回数（年） ●水防訓練については、コロナ禍を経て伊南水防協議会の水防訓練が実施され、改良積み土のう工法とロープワークを実施することで出水期に備えることができました。	1　回	1　回	B	Ⅱ
	1	3	3	—	消防団の機構改革に向けた研究	●機能別消防団員制度の運用を進め、11人の機能別団員を確保することで団員定数を維持することができたほか、火災等の出動時においても機能別団員に支援いただきました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	1	3	4	—	消防団事業の改善に向けた研究	●団員の負担軽減の側面から、町ポンプ操法大会は中止となりましたが、火災の際にどの団員でも水を出せることが必要であることから、水出し展示訓練（特科展示訓練も同時に実施）を開催しました。訓練期間も分団の裁量に任せ、大幅な負担軽減につながりました。	— —	— —	A	Ⅰ
									B	Ⅰ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標１	1	3	5	―	団員確保に向けた取り組みと研究	消防団員数（定数対実人数） （「飯島町消防団規則」に基づく団員数（基準日：n年４月１日現在）） ●社会構造の変化等により、若い世代の新入団員の確保が年々難しくなってきているが、今のところ団員数はおおむね確保できています。そうした中、消防団幹部会においては、各分団からの意見を踏まえ、機能別消防団員導入について検討を進め、令和５年度から実施することとなりました。また消防団員の処遇改善では、年報酬の個人支給を開始し、次年度以降は活動報酬や出動報酬も個人支給に切り替えることで、団員の士気向上につなげたいと考えています。	250　人	248　人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価								
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)					改善 (Action)	
							必要性		有効性	効率性			
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	今後の方向性
		予算額	決算額										
		令和４年度											令和４年度
		令和５年度											令和５年度
4931	消防施設費	6,267	6,181	3	●新田地籍において、消火栓の新設 ●自治会や区からの申請に基づき、消火栓に設置されている消防ホース等の更新 ●第２分団第２部詰所駐車場造成舗装工事	●ほぼ目標どおりで達成できました。 ●消防設備の老朽化が進む中で、自治会等からの申請により、補正予算を組んで11の自治会（区）でホース等の更新や地元由来の詰所の改修を行うことができました。	a	a	b	a	a	a	I
		14,411	14,280	3									I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標１	1	3	1	—	自主防災会との連携（顔の見える関係づくり）	消防団と自主防災会との防災訓練等の回数（年） ●コロナ禍を経て、各自主防災会を中心とした町地震総合防災訓練を予定どおり実施することができました。	1 回	1 回	C	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4941	水防費	131	42	3	●出水期を前に、天竜川河川合同巡視に参加 ●消防団には幹部会を通じて危険個所の点検と対応の依頼 ●町広報やハザードマップ等を通じて、災害時に発令する新たな避難情報の発令や危険個所の周知（逃げ遅れの防止など）	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●出水期を前に河川合同巡視に参加し、危険個所等を把握し消防団と共有することで有事に備えました。 ●伊南消防協議会水防訓練に参加し、改良積み土のう工法とロープワークを学びました。	a	a	b	a	a	a	I	
		236	172	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標１	1	3	2	—	自然災害への対応体制の強化	大規模林野火災防御訓練または救急救助訓練の実施回数（年） ●大規模林野火災防御訓練は前日に駒ケ根市で発生した火災の影響で中止となったため。	1 回	0 回	A	Ⅱ
						出水期に備えた水防訓練の実施回数（年） ●水防訓練については、コロナ禍を経て伊南水防協議会の水防訓練が実施され、改良積み土のう工法とロープワークを実施することで出水期に備えることができました。	1 回	1 回	B	Ⅱ

住民税務課

■達成状況・・・（－）当該年度の評価なし

■事業終了・・・国や県の事業も含む

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成　2.目標を上回って達成　3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った　5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
住民税務課	1211	税務総務費		3	4	2			38
	1212	税務基礎資料整備事業		3	3	3			39
	1221	賦課徴収費		3	3	3			40
	1311	戸籍住民基本台帳費		3	2	2			41
	2871	環境衛生費		3	3	3			43
	2872	新エネルギー普及対策事業		3	4	2			44
	2921	塵芥処理費		3	3	3			46
	2931	し尿処理費		3	3	3			47
	4132	消費者行政活性化事業		3	3	3			48

基本目標２ ＜住民税務＞ 美しく快適な暮らしの環境を 将来へつなぐ

«基本的方向»
　ふたつのアルプスの麓、美しい自然にはぐくまれた生活環境は住民が共有するかけがえのない財産です。この恵まれた生活環境を保全し将来の世代に引き継いでいくまちを目指します。また、住民の生活と行政の重要な接点でもある窓口や税の業務について、接客ホスピタリティーの向上を図るとともに、公平で効率的なサービスの最適化を目指します。

※施策の進捗状況
　A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策２-（１）低炭素・循環型のまちづくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　再生可能エネルギーの普及促進	太陽光発電システム設置補助事業件数（延数）	B	B	B
	②　省エネルギーの推進	温室効果ガス排出量の削減（年）	B	B	B
	③　地球温暖化防止に関する環境意識の醸成	地球温暖化対策に関する環境教育の実施回数（年）	A	A	B

政策２-（２）ごみの少ない暮らしづくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　ごみ分別の説明会の開催（地域、学校及び事業所）	ごみの分別に係る問合せ件数（年）	B	B	B
	②　ごみ処理施設の見学会の開催	ごみ処理施設の見学会（年）	B	B	A
	③　転入者へのごみ出し方法の説明	町民１人１日あたりの家庭ごみ排出量（日）	B	B	B

政策２-（３）接客ホスピタリティー向上	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　ワンストップサービスによる役場組織内の連携強化	定性的な成果	A	A	B
		消費生活相談件数（件）	A	B	B
	②　窓口や接客改善のための定期的な組織内連携会議の開催	定性的な成果	B	C	B
	③　カウンターや待合ホールの改善	定性的な成果	―	C	B
	④　他市町村や民間企業との窓口接客等の実地研修	定性的な成果	B	C	B
	⑤　マイナンバーカードの申請促進・庁外に出向いての申請サポート	マイナンバーカード申請率	A	A	A

政策２-（４）公平で適正な税収の確保	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　課税精度の向上と未収金の縮減	飯島・七久保小学校での租税教室の開催（年）	B	B	A
	②　固定資産税における全筆・全棟調査の実施・精度の向上	定性的な成果	B	B	B
	③　税務申告等の手続の簡素化の研究	ｅ-taX（電子申告）確定申告者数（年）	B	B	B

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
		令和４年度													
		令和５年度													
1211	税務総務費	395	380	4	●小学生への租税教室の開催 ●税に関する作品の募集	●租税教室を２小学校６年生３クラスを実施しました。 ●「税について」書道作品「149点」の応募がありました。（令和４年度：91点）	a	b	b	b	a	a		Ⅱ	
		3,710	3,555	2											Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標２	2	4	1	—	課税精度の向上と未収金の縮減	飯島小学校・七久保小学校での租税教室の開催（年） ●租税教室の開催と、税作品の応募のために、学校側の理解とスケジューリング調整が課題です。	2 校	2 校	B	I
						小中学生の税に関する作品応募点数（年）	80 点	149 点	A	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1212	税務基礎資料整備事業	4,818	4,808	3	●固定資産（土地）の評価下落の見込みにより、鑑定評価を発注 ●基幹系 既利用ソフト スマートアシスト・アイマップ更新業務を発注し、年度中に生じた法務局登記情報や地籍調査成果を反映	●土地鑑定評価成果については、次年度賦課の基礎資料として整理しました。 ●税通による登記情報・地籍調査成果を更新業務を発注し、システムへの公図・簿冊成果を反映しました。	a	a	b	a	b	b	Ⅱ	
		8,162	7,833	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標２	2	4	2	—	固定資産税における全筆・全棟調査の実施・精度の向上	土地評価替え （宅地標準地点：３年/１回） （参考）令和４年度１回実施 ●固定資産税は「適正な時価」を標準として課税されるものなので、本来であれば毎年度評価替えを行い、これによって得られる「適正な時価」をもとに課税を行うことが本来であるが、膨大な量の土地、建物について毎年度評価を見直すことは不可能であることから、３年毎に評価替えを実施しています。	— 回	— 回	B	Ⅱ
						標準地点（宅地）時点修正鑑定評価	1 回	1 回	B	Ⅱ
						状況類似地区の調査（宅地標準地点：６年/1回・随時） （参考）令和４年度１回実施	— 回	— 回		

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
1221	賦課徴収費	33,780	33,581	3	●新規の滞納者に対し督促状発送後１～２週間納付の無い者へ電話催告または訪問 ●差押予告通知の早めの発送 ●他の料金担当者との連携を図り徴収事務の実施 ●収納対策会議を（夏・年末）に開催し、強化期間の設定や未納者への対策の検討 ●生活困窮者等に対し支援制度も確認し、収納率の低下とならない事務の実施	●対策会議等で各部署共通の滞納者を確認し納付対応に努めました。 ●滞納者と支援制度を含め相談・折衝し、その方に適した徴収対応を行いました。	a	b	a	a	b	b		Ⅱ	
		16,710	15,194	3										Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標２	2	4	1	—	課税精度の向上と未収金の縮減	飯島・七久保小学校での租税教室の開催（年） （参考）令和４年度：０校	2 校	2 校	B	I
						小中学生の税に関する作品応募点数（年） （参考）令和４年度：91点	80 点	149 点	A	I

基本情報				事務事業評価											
				達成度	計画(Plan)	実施(Do)	評価(Check)							改善(Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）			主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
1311	戸籍住民基本台帳費	20,143	19,888	2	●マイナンバーカード出張申請の実施 ●マイナンバーカード役場窓口での申請補助 ●マイナンバーカード普及のため広報の実施	●目標を上回って達成しました。 ●マイナンバーカード申請 （79.6%） ●マイナンバーカード交付率 （72.8%） ●マイナンバーカード出張申請 （出張回数2回／年：20人） ●マイナンバーカード申請補助 （139回／年：157人） ●マイナンバーカード時間外交付窓口の実施 （金曜日夜間・土日（予約制）） ●アクリル板の撤去により、カウンターの閉塞感を改善しました。 ●デジタル庁主催の窓口ＤＸＳaaＳやＢＰＳアドバイザー事業、事業者による窓口支援サービス説明会等へ参加しました。	a	b	a	b	a	a	Ⅱ	
		11,301	10,499	2										Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標２	2	3	1	—	ワンストップサービスによる役場組織内の連携強化	●ワンストップ化関係担当者会議の開催により、それぞれの担当が行っている業務に対して理解ができ来庁者へのスムーズな案内や漏れの無い手続き支援を行うことができました。	— —	— —	A	Ⅱ
									B	Ⅱ
	2	3	2	—	窓口や接客改善のための定期的な組織内連携会議の開催	●担当者同士の連携を取りあったことで、各課の新しい事業に対して連絡や協力が図られたことにより、町民に対して有益な情報を提供することができました。	— —	— —	C	Ⅱ
									B	Ⅱ
	2	3	3	—	カウンターや待合ホールの改善	●新型コロナ感染症対策が緩和されたことに伴い、窓口のアクリル板の撤去を行ったことで、閉塞感が緩和され、双方の声も聞き取りやすくなりました。 ●記載台も片面利用から両面に変わり、記載台の混雑が緩和されました。	— —	— —	C	Ⅱ
									B	Ⅱ
	2	3	4	—	他市町村や民間企業との窓口接客等の実地研修	●戸籍等の専門研修についてや、総務課主催の職員研修については必ず出席して職員のスキルアップをはかっている。	— —	— —	C	Ⅱ
									B	Ⅱ
	2	3	5	—	マイナンバーカードの申請促進・庁外に出向いての申請サポート	マイナンバーカード申請率	70.0 %	79.6 %	A	Ⅱ
						マイナンバーカード交付率	70.0 %	72.8 %	A	Ⅰ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2871	環境衛生費	11,473	10,585	3	●環境衛生自治会の役員を中心に、ごみ処理施設見学会の設定 ●転入者へごみの出し方ガイドブック及び収集計画表の配付・説明 ●ごみ減量化の推進 ●自治会未加入者や高齢者の１人世帯のごみ出し課題に対する、関係各課との連携・協議の機会創出	●環境衛生自治会によるごみ処理施設の見学会を実施しました。（令和５年10月30日）●転入者へのごみ出しに係る説明を随時実施しました。●ごみ減量化のため、生ごみ処理機購入補助（29件）、コンポスト購入補助（18件）を行いました。●町不法投棄監視員による不法投棄パトロールを週１回実施しました。●災害廃棄物処理計画について、環境保全審議会で素案を検討し、庁議にて決定しました。（令和６年３月４日）	a	a	a	c	b	c	Ⅱ	
		11,598	11,190	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
						当該年度			令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値		令和５年度	
基本目標２	2	2	2	—	ごみ処理施設の見学会の開催	ごみ処理施設の見学会（年） ●ごみの組成調査の結果、可燃ごみとして多量の資源物が出されており、分別意識の向上が必要。	1 回	1 回	B	Ⅱ
									A	Ⅱ
	2	2	3	—	転入者へのごみ出し方法の説明	町民１人１日あたりの家庭ごみ排出量（日） （上伊那広域連合ごみ処理基本計画に基づく目標） ●新型コロナの影響により、家庭ごみが増えているものと考えられます。●資源ごみの分別が徹底されていないことから、可燃ごみが増えていると考えられます。	389 g	406 g	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報				事務事業評価											
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
2872	新エネルギー普及対策事業	5,284	4,749	4	●地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定に向けた検討 ●地球温暖化対策設備設置補助金制度の検討 ●太陽光発電システム設置補助及び太陽熱利用システム設置補助の実施	●飯島町カーボンニュートラル実行計画（地球温暖化対策実行計画　区域施策編）を策定しました。（令和５年10月27日） ●いいちゃん産業まつりにカーボンニュートラルブースを出展しました。（令和５年11月11日） ●地球温暖化対策勉強会として農業委員を対象にソーラーシェアリング研修を行いました。（令和６年３月19日） ●地球温暖化対策設備導入補助を行いました。（太陽光発電15件、蓄電池16件、太陽熱１件） ●環境省の補助事業の活用に向け、地域脱炭素移行・再エネ推進事業計画の策定に着手しました。	a	a	b	b	b	b	Ⅲ	
		14,280	14,147	2										Ⅲ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標２	2	1	1	○	再生可能エネルギーの普及促進	太陽光発電システム設置補助事業件数（延数） （家庭用発電量10kw以下の設置延数） ●一般家庭への太陽光発電設備の導入にあたって、施主や住宅メーカーに補助制度が十分認知されていない。 ●既存住宅への太陽光発電設備の導入が進んでいない。	354　件	348　件	B	Ⅲ
									B	Ⅱ
	2	1	2	○	省エネルギーの推進	温室効果ガス排出量の削減（年） （地球温暖化対策設備設置補助金の活用による温室効果ガス排出量の削減貢献量） ●一般家庭への太陽光発電設備の導入にあたって、施主や住宅メーカーに補助制度が十分認知されていない。 ●既存住宅への太陽光発電設備の導入が進んでいない。	45.0　t	28.4　t	B	Ⅲ
									B	Ⅱ
	2	1	3	○	地球温暖化防止に関する環境意識の醸成	地球温暖化対策に関する環境教育の実施回数（年） （勉強会、研修会、講演会等の開催） ●ソーラーシェアリングや小水力発電に対する住民意識の醸成のためには継続的な啓発機会が必要 ●地球温暖化対策に関して無関心層への啓発が課題	1　回	1　回	A	Ⅰ
									B	Ⅰ

基本情報					事務事業評価										
					計画(Plan)	実施(Do)	評価(Check)						改善(Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2921	塵芥処理費	63,524	63,506	3	●一般廃棄物収集計画に基づく一般廃棄物の収集・運搬） ●適切な分別と資源化の啓発	●一般廃棄物処理実施計画に基づく塵芥収集運搬業務を行いました。 ●ごみ資源化への意識の向上に向けた地域への説明会を開催しました。（令和５年６月25日：北河原自治会） ●ごみ資源化への意識の向上に向けた学校への説明会を開催しました。（令和５年12月５日：飯島小学校4年生）	a	a	b	c	b	b	Ⅱ	
		61,761	61,454	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標２	2	2	1	—	ごみ分別の説明会の開催（地域、学校及び事業所）	ごみの分別に係る問合せ件数（年） ●ごみ分別ガイドブックを発行した令和元年以降、改定や再配布は行っていないため、住民のガイドブックに対する認知度が上がっていません。	200 件	240 件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
2931	し尿処理費	16,959	16,959	3	●伊南衛生センターにてし尿処理の実施	●令和５年度し尿・浄化槽汚泥・家庭雑排水処理量：2,414kℓ	a	a	a	c	a	c		I	
		28,020	28,020	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標２	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
							町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		予算額	決算額											
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4132	消費者行政活性化事業	613	602	3	●消費生活啓発広報の実施	●高齢者世帯に対して、特殊詐欺被害防止の啓発文を年賀はがきとして送付しました。（158件） ●若者悪質商法被害防止のため、成人式にて啓発パンフレットを配布しました。（110部）	a	b	b	c	b	c	Ⅱ	
		645	645	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標２	2	3	1	—	ワンストップサービスによる役場組織内の連携強化	消費生活相談件数（年） （駒ヶ根市消費生活センターへの相談件数） ●令和４年度より、消費生活相談の広域的対応として駒ケ根市役所に駐在する専門相談員が対応しました。	30 件	42 件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
					事務事業との関連性なし									

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
						当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度		
基本目標２	2	4	3	—	税務申告等の手続の簡素化の研究	ｅ-taX（電子申告）確定申告者数（年） ●高齢者(特に農業者)はweb操作に不慣れ、またweb環境下にないケースが多く、電子申告が進みません。 ●国税申告システムを難解と考える方が多くみられる。	555 人	891 人	B	I
						未申告者の解消者数（年）	7 人	6 人	B	I
						町税収納率（現年度分） （参考）令和４年度：99.5%	100 %	99.5 %		

健康福祉課

■達成状況・・・（－）当該年度の評価なし
■事業終了・・・国や県の事業も含む

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成　2.目標を上回って達成　3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った　5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
健康福祉課	2101	社会福祉総務費		2	3	3			54
	2103	地域福祉総合事業		3	3	3			55
	2104	生活困窮者自立相談支援事業		3	3	3			56
	2105	重層的支援体制整備移行準備事業		—	3	3			58
	2112	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	●	—	3	3			59
	2113	長野県生活困窮世帯緊急支援事業	●	—	3	3	事業終了	事業終了	60
	2114	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業	●	—	3	3	事業終了	事業終了	61
	2201	地域福祉センター管理費		3	3	3			62
	2251	障がい者福祉総務費		3	3	3			63
	2252	在宅障がい者福祉事業		2	3	3			64
	2255	障がい者自立支援事業		3	3	3			66
	2301	老人福祉総務費	●	—	3	3	事業終了	事業終了	68
	2303	在宅老人福祉事業		3	3	3			69
	2308	介護予防拠点施設管理費		3	3	3			71
	2401	福祉医療費給付事業		3	3	3			72
	2613	障がい児通所等支援事業		2	3	3			73
	2631	ひとり親等福祉費	●	3	3	3			74
	2811	保健衛生総務費		2	3	3			75

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成　2.目標を上回って達成　3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った　5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
健康福祉課	2821	感染症予防事業		3	3	3			76
	2823	新型コロナウイルスワクチン接種事業	●	1	1	1			77
	2841	母子保健事業		2	1	1			78
	2852	健康づくり運動事業		2	3	3			80
	2853	健康増進事業		3	2	2			82
	2891	診療所費		3	3	3			84
	6050	（国民健康保険特別会計）保健衛生普及事業		3	3	3			85
	6051	（国民健康保険特別会計）疾病予防事業		2	2	2			86
	6052	（国民健康保険特別会計）特定健康診査等事業		1	2	2			88
	6053	（国民健康保険特別会計）健康づくり推進事業		3	3	—			89
	6405	（後期高齢者医療特別会計）保健事業費	●	3	3	3			90
	7701	（介護保険特別会計）一般管理費	●	3	3	3			91
	7711	（介護保険特別会計）賦課徴収費	●	3	3	3			92
	7716	（介護保険特別会計）認定調査費	●	3	3	3			93
	7763	（介護保険特別会計） 地域包括支援センター運営事業	●	3	3	3			94
	7764	（介護保険特別会計）社会保障充実事業		3	3	3			95
	7765	（介護保険特別会計）任意事業費		3	3	3			97
	7767	（介護保険特別会計）一般介護予防事業費		3	2	2			98

基本目標３ ＜健康福祉＞ 誰もが健康で居場所と出番があり 共に支え合える地域づくり

«基本的方向»
　生涯を通じて、心も体も健康で安心して生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護などの関係機関が密に連携し、健康増進、疾病の予防・早期発見・早期治療、福祉の充実、介護への適切な対応ができるネットワークの構築を推進します。

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策３-（１）切れ目のない妊産婦・乳幼児への保健体制	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　母子の心身の健康増進を目的とした新生児訪問、乳幼児健診等の実施	新生児訪問の実施率	A	A	A
	②　保健・医療・福祉・教育・地域の組織等との連携支援	定性的な成果	A	A	A
	③　切れ目のない子育て支援の実現に向けた体制の充実	定性的な成果	B	B	B

政策３-（２）「生涯健康」支援	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　幼少期からの生活習慣病予防	保育園年長児の体格が肥満・やせの割合（年）	A	B	A
	②　年代に応じた疾病予防対策の充実	がん検診受診率	A	A	A
	③　地域や健康推進員と協力した健康づくりの取り組み	地区・自治会健康教室参加数（年）	B	B	B
	④　こころの健康に関する正しい知識や対処法の普及啓発	自殺死亡率	B	B	B
	⑤　健康のための運動習慣・食育活動の推進	健康づくり運動教室開催（年）	B	B	B
	⑥　感染症に対応するための医療相談体制の整備と行動変容の支援	感染症予防に関する健康教育の実施（年）	B	B	B

政策３-（３）いつでも安心な地域医療体制づくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　上伊那地域や伊南地域との包括的な医療連携支援	町内医療機関数（歯科含む）	B	B	B
	②　感染症対策の推進	定性的な成果	A	A	A
	③　災害時の医療体制の整備	定性的な成果	B	B	B
	④　町内３師会（医師・歯科医師・薬剤師）と連携した地域医療の確保	定性的な成果	A	A	A
	⑤　国民健康保険事業、後期高齢者医療事業の適正な運営	定性的な成果	A	A	A
	⑥　福祉医療費による医療支援	福祉医療費給付費の維持（年）	B	B	B

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策３-（４）みんなが支え合う地域福祉の実現	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　みんなが地域づくりの主体として支え合う「新しいお互いさま」社会の推進	定性的な成果	B	B	B
	②　包括的に機能する相談・支援体制の整備	定性的な成果	B	B	B
	③　地域を支える人材や団体の育成	各種サポーター養成講座受講者数（延数）	B	B	B
	④　地域での居場所づくりの推進	自主的な居場所づくりへの人的支援（延数）	B	A	A
	⑤　町社会福祉協議会との連携・協働	支え合いマップの定期更新率	B	C	B
	⑥　民生児童委員との連携	定性的な成果	B	B	B

政策３-（５）障がいの有無にかかわらず幸せに暮らせるまちづくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　障がいのある人の権利を守る福祉サービスの充実	障害福祉施設から一般就労に移行した人数	B	B	B
	②　安全で暮らしやすい地域づくりと地域での支援体制の強化	定性的な成果	B	A	A
	③　障がいのある人の社会参加の推進	地域活動支援センター月間利用者数	B	A	B

政策３-（６）高齢者も自分らしく暮らせるまちづくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　高齢者の社会参加の推進と助け合い活動の創出	介護予防に資する通いの場への参加率	B	B	B
	②　高齢者の生活支援体制整備の充実	認知症カフェ利用者数（延数）	B	B	B
	③　介護保険制度の適正な運営と保険者機能の強化	定性的な成果	B	B	B

基本情報					事務事業評価										
					計画(Plan)	実施(Do)	評価(Check)							改善(Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
2101	社会福祉総務費	6,953	6,613	3	●民生児童委員活動費の支払 ●福祉事務調査委員報酬の支払	●民生児童委員協議会の定例会を12回開催し、活動費を支払いました。 ●福祉事務調査委員25人に対して報酬を支払いました。	a	a	b	a	a	a		I	
		6,753	6,475	3											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	4	6	—	民生児童委員との連携	●民生児童委員協議会で委員と町職員との間の積極的な情報共有を行ったことで、委員の地域住民と行政の「つなぎ役」としての役割が果たせました。	— —	— —	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2103	地域福祉総合事業	15,489	15,216	3	●救急医療情報キット配布及び記載支援 ●飯島町社会福祉協議会補助金の交付 ●生活困窮者相談支援事業の業務委託	●救急医療情報キットを新規に28件配布し、情報の更新記載支援を419件実施しました。 ●社会福祉法人飯島町社会福祉協議会の事業５件に対して補助金を交付し、事業支援をしました。 ●生活困窮者相談支援事業を社会福祉法人飯島町社会福祉協議会へ業務委託し、相談支援を令和６年２月末までに402件実施しました。	a	a	b	c	a	a	I	
		15,574	15,328	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	4	5	—	町社会福祉協議会との連携・協働	支え合いマップの定期更新率 （自治会ごとに作成している支え合いマップの定期（３年に１回以上）更新）	86.0 %	77.0 %	C	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)		
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性		
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
2104	生活困窮者自立相談支援事業	2,087	1,738	3	●ひきこもりサポーター派遣事業の実施 ●ひきこもり対策推進事業の業務委託	●ひきこもりサポータ養成講座を１回開催し、サポーターが新規に７人登録となりました。 ●ひきこもり対策推進事業を業務委託し、令和６年２月末までに相談支援を87件行うことができました。	a	a	b	c	a	a	Ⅱ		
		1,414	1,402	3									Ⅱ		

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	4	3	―	地域を支える人材や団体の育成	各種サポーター養成（講座受講者）数（ひきこもりサポーター）（延数）	21　人	49　人	B	Ⅱ
						各種サポーター養成（講座受講者）数（ゲートキーパー）（延数）	1,099　人	966　人	B	Ⅱ
						各種サポーター養成（講座受講者）数（認知症サポーター）（延数）	1,583　人	1,899　人		
	3	4	4	―	地域での居場所づくりの推進	自主的な居場所づくりへの人的支援（延数） （自主的に居場所をつくりたい団体等への人的支援の箇所数）	3 箇所	7 箇所	A	Ⅰ
									A	Ⅰ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
2105	重層的支援体制整備移行準備事業	4,983	4,943	3	●重層的支援体制整備事業移行準備事業の実施 ●重層的支援体制整備事業実施計画の策定検討	●地域共生社会の推進フォーラムを開催し、50人の参加がありました。 ●課内担当者の会議を４回、庁内関係者の会議を３回、関係機関・団体との連携会議を18回開催し、事業の研究を行った。 ●県の研修会などへ参加し、他団体の事例に対する情報収集を行った。	a	a	b	a	a	a	I	
		5,943	5,806	3											Ⅳ

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
							当該年度		令和４年度		
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度		
3	3	4	1	—	みんなが地域づくりの主体として支え合う「新しいお互いさま」社会の推進	●地域共生社会の推進に向けたフォーラムを開催し、町内のさまざまな取り組みを知り合う、広める、つながる時間が提供できました。	—	—	B	I	
									B	Ⅱ	

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
2112	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	17,739	17,733	3	●住民税非課税世帯等に対して１世帯当たり合計で10万円を支給します。	●住民税非課税世帯に対して、給付金を支給しました。 ➢初回給付　３万円：745人 ➢追加給付　７万円：733人	a	a	a	a	a	a		VI	
		76,038	75,586	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
2113	長野県生活困窮世帯緊急支援事業	7,869	7,740	3	●住民税所得割非課税世帯等へ１世帯当たり支援金２万円を支給します。	●住民税所得割非課税世帯に対して支援金を支給しました。 ➢２万円：219人	a	a	a	a	a	a		Ⅵ	
		4,862	4,767	3											Ⅵ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
2114	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業	37,840	37,805	3	●飯島町くらし復興券を住民１人当たり5,000円分交付し、使用した取扱店に対して補助金を交付します。	●飯島町くらし復興券の取扱店に対して、復興券の使用相当分として補助金を総額44,108,000円交付しました。	a	a	a	a	a	a		VI	
		48,007	47,475	3										VI	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2201	地域福祉センター管理費	7,353	7,341	3	●地域福祉センター管理業務委託 ●地域福祉センター敷地料	●地域福祉センター管理業務を社会福祉法人飯島町社会福祉協議会へ委託して管理しました。 ●地域福祉センターの土地所有者に対し、賃貸借契約に基づき賃貸借料を支払いました。	a	a	b	c	a	a	I	
		2,827	2,791	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	4	5	—	町社会福祉協議会との連携・協働	支え合いマップの定期更新率 （自治会ごとに作成している支え合いマップの定期（３年に１回以上）更新）	86.0 %	77.0 %	C	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2251	障がい者福祉総務費	485	306	3	●上伊那成年後見センター運営業務	●上伊那成年後見センターを業務委託して運営しました。	a	a	b	c	a	a	I	
		487	412	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	5	1	—	障がいのある人の権利を守る福祉サービスの充実	障害福祉施設から一般就労に移行した人数 （就労移行支援事業、就労継続支援Ａ型・Ｂ型等から一般就労への移行者数） ●一般就労に向けて支援をしても、就労先等の都合により移行できないことがあります。	1 人	0 人	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2252	在宅障がい者福祉事業	16,779	16,345	3	●飯島町障がい者にやさしい住宅改良促進事業補助金の交付 ●飯島町福祉金障がい福祉金の支給 ●飯島町心身障がい者(児)タイムケア事業の実施 ●飯島町福祉タクシー券交付 ●飯島町介護慰労金の支給 ●飯島町障がい者地域活動支援センターやすらぎの指定管理	●飯島町障がい者にやさしい住宅改良促進事業補助金は、申請がありませんでした。 ●飯島町福祉金の障がい福祉金は、281件支給しました。 ●飯島町心身障がい児(者)タイムケア事業は、13人利用しました。 ●障がい児者対する飯島町福祉タクシー券は、３人に交付しました。 ●飯島町介護慰労金は、20件支給しました。 ●飯島町障がい者地域活動支援センターやすらぎは、指定管理制度により業務を委託して管理しました。	a	a	b	c	a	a	I	
		16,765	16,288	3										I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	5	2	—	安全で暮らしやすい地域づくりと地域での支援体制の強化	●飯島町障がい者地域活動支援センターで障がい者相談を定期的に開催し、相談する場所・機会を提供しています。障害者相談支援業務を委託して支援体制を整備しています。	— —	— —	A	I
									A	I
	3	5	3	—	障がいのある人の社会参加の推進	地域活動支援センター月間利用者数 （在宅で生活する障がい者の社会参加・就労支援・居場所であるセンターの利用者数） ●飯島町障がい者地域活動支援センターやすらぎは、指定管理制度により管理業務を委託して運営しているが、電気・ガス等の価格高騰による経費の負担増が指定管理者の負担となっています。	195　人	165　人	A	I
									B	I

基本情報				事務事業評価										
				達成度	計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
							必要性		有効性	効率性				
事業コード	事業名称	事業費（千円）			主な取組内容	主な取組内容の実績等	町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	今後の方向性	
		予算額	決算額											
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2255	障がい者自立支援事業	251,933	251,441	3	●障害福祉業務総合支援ソフトを使った適正給付 ●障害福祉サービス等の給付 ●地域生活支援事業の給付 ●自立支援医療給付事業の給付 ●補装具費支給事業の支給 ●手話通訳・要約筆記者派遣事業業務 ●手話通訳奉仕員等養成講座開設事業業務 ●障害者相談支援事業の委託	●障害福祉業務総合支援ソフトを使い、全ての障害福祉サービスの給付を確認しました。 ●障害福祉サービス等を93人に給付しました。 ●地域生活支援事業の日常生活用具を112件、移動支援を22人に給付しました。 ●自立支援医療（更生医療・育成医療）給付事業を３件給付しました。 ●補装具費支給事業を６件支給しました。 ●手話通訳・要約筆記者派遣事業業務を委託して実施しました。 ●手話通訳奉仕員等養成講座開設事業業務を委託して実施しました。 ●障害者相談支援事業を委託して実施しました。	a	a	b	c	a	a	I	
		253,114	252,696	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	5	1	—	障がいのある人の権利を守る福祉サービスの充実	障害福祉施設から一般就労に移行した人数 （就労移行支援事業、就労継続支援Ａ型・Ｂ型等から一般就労への移行者数） ●一般就労に向けて支援をしても、就労先等の都合により移行できないことがあります。	1　人	0　人	B	I
									B	I
	3	5	2	—	安全で暮らしやすい地域づくりと地域での支援体制の強化	●飯島町障がい者地域活動支援センターで障がい者相談を定期的に開催し、相談する場所・機会を提供しています。障害者相談支援業務を委託して支援体制を整備しています。	— —	— —	A	I
									A	I
	3	5	3	—	障がいのある人の社会参加の推進	地域活動支援センター月間利用者数 （在宅で生活する障がい者の社会参加・就労支援・居場所であるセンターの利用者数） ●飯島町障がい者地域活動支援センターやすらぎは、指定管理制度により管理業務を委託して運営しているが、電気・ガス等の価格高騰による経費の負担増が指定管理者の負担となっています。	195　人	165　人	A	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2301	老人福祉総務費	8,920	8,106	3	●令和５年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰の影響を受けている町内の社会福祉施設に支援金を交付	●社会福祉施設物価高騰対策支援金を、町内全11事業者に交付しました。アンケート調査により、支援金交付が負担軽減につながったと回答した事業者が約80%ありました。	a	a	a	a	a	a	VI	
		10,018	9,922	3									VI	

実施計画（施策）評価									
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2303	在宅老人福祉事業	12,640	12,103	3	●各種事業の推進 ●福祉タクシー券交付事業は、公共交通施策、ＤＸ施策等と合わせて、生活の交通確保について検討	●各種事業については、事務改善を行いながら、概ね例年通りの支援ができました。 ●生活交通確保については、公共交通施策、ＤＸ施策等と合わせて検討を行い、福祉タクシー券交付事業の対象者を令和６年度より拡充することができました。デジタルを活用した事業の展開に向けては、引続き研究が必要です。	a	a	b	b	b	b	Ⅱ	
		12,215	11,929	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	6	1	—	高齢者の社会参加の推進と助け合い活動の創出	健康寿命（平均自立期間）男性 （日常生活動作が自立している期間の平均）	80.7 %	81.5 %	B	Ⅱ
						健康寿命（平均自立期間）女性 （日常生活動作が自立している期間の平均）	85.2 %	85.6 %		
						要介護認定率 （第１号被保険者に占める要支援・要介護者の割合） ●要介護認定率は後期高齢者が増加することで上昇すると見込んでいたが、横ばいとなっており介護予防の効果が出ています。	15.5%以下 %	15.1 %	B	Ⅱ
						介護予防に資する通いの場への参加率 （月１回以上開催している通いの場へ参加している人数／65歳以上人口） ●感染症の流行が落ち着き、通いの場の活動が活発になったことで参加率は上昇しています。	6.0 %	8.5 %		

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
2308	介護予防拠点施設管理費	509	509	3	●飯島町介護予防等拠点施設コスモス園の指定管理	●指定管理制度により業務を委託し、飯島町介護予防等拠点施設コスモス園を管理しました。	a	a	b	c	a	a		I	
		1,334	1,305	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	4	4	—	地域での居場所づくりの推進	自主的な居場所づくりへの人的支援（延数） （自主的に居場所をつくりたい団体等への人的支援の箇所数）	3 箇所	7 箇所	A	I
									A	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
2401	福祉医療費給付事業	61,537	60,019	3	●給付費支給業務 ●資格申請受付、資格更新業務 ●制度周知 ●事業区分変更	●県の事業見直しに伴い、令和３年８月から精神障害健康手帳２級受給者の通院補助を全診療科に拡大されました。 ●乳幼児医療区分の柔道整復施術療養費について現物給付方式の導入がなされました。	a	a	b	a	a	c		I	
		63,769	63,473	3											I

実施計画（施策）評価									
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	3	6	—	福祉医療費による医療支援	福祉医療費給付費の維持（年） （適正受診の周知徹底による給付費の維持） ●新型コロナウイルス感染症の感染症法※１上の取扱いが令和５年５月から５類に移行されましたが、この影響による受診状況の変化等は感じられませんでした。令和３年８月から精神障害健康手帳２級受給者の通院補助が全診療科に拡大されたことや、乳幼児医療区分の柔道整復施術療養費現物給付方式の導入が浸透してきた影響からか医療給付費は増加傾向です。 ※１感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）	54,000 千円	59,529 千円	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2613	障がい児通所等支援事業	17,771	17,318	3	●障害児通所給付費の給付 ●駒ヶ根市児童発達支援施設つくし園の利用 ●飯田市こども発達センターひまわりの利用 ●飯島町障害児通園施設利用児療育支援事業の実施	●障害児通所給付費を28人に給付しました。 ●駒ヶ根市児童発達支援施設つくし園利用の負担金を支払いました。 ●飯田市こども発達センターひまわり利用の負担金を支払いました。 ●障害児通園施設利用児療育支援事業の利用実績はありませんでした。	a	a	b	a	a	a	I	
		24,864	24,495	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	5	1	—	障がいのある人の権利を守る福祉サービスの充実	障害福祉施設から一般就労に移行した人数 （就労移行支援事業、就労継続支援Ａ型・Ｂ型等から一般就労への移行者数） ●一般就労に向けて支援をしても、就労先等の都合により移行できないことがあります。	1 人	0 人	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2631	ひとり親等福祉費	896	690	3	●飯島町福祉金ひとり親家庭福祉金の支給 ●飯島町ひとり親家庭高等学校等生徒通学費給付金の給付 ●低所得者の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）に対する窓口事務等の実施	●飯島町福祉金ひとり親家庭福祉金を55人に支給しました。 ●飯島町ひとり親家庭高等学校等生徒通学費給付金を15人に支給しました。 ●低所得者の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）の窓口事務等を支給対象者48人に対して行いました。	a	a	b	a	a	a	I	
		820	571	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
３					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2811	保健衛生総務費	87,252	86,923	3	●開業医支援事業サポート業務 ●上伊那広域連合負担金 ●伊南行政組合負担金 ●骨髄バンクドナー助成事業	●新規開業医の開拓に向け、近隣市町村範囲の医療充足状況などの分析を開業医支援事業サポート業務委託者と協議し実施しました。●骨髄移植やドナー登録に関する情報発信に努めます。併せて骨髄バンクドナー助成事業に取り組みます。（骨髄バンクドナー助成申請実績：令和４年度１件） ●物価高騰の影響を受けながらも安定的な医療サービスの提供を継続している医療機関等を支援するため、飯島町医療機関等物価高騰対策支援金支給要綱を定め、医療機関等への物価高騰対策支援事業に取り組みました。 ➢令和４年度実績：12件（1,970千円） 1事業所当たり上限20万円で実施 ➢令和５年度実績：12件（1,240千円） 1事業所当たり基本額10万円、関連併設施設あり加算額2万円で実施	a	a	b	a	a	a	I	
		83,323	82,921	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	3	1	—	上伊那地域や伊南地域との包括的な医療連携支援	町内医療機関数（歯科含む） （現在の医院数を減らさないため、開業医支援の取り組み） ●物価高騰の影響により各種方面への働きかけが難しい。	8 施設	8 施設	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	3	3	3	—	災害時の医療体制の整備	●上伊那地域包括医療協議会、大規模災害対策委員会等において検討した結果、連携の強化が図れました。	—	—	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
2821	感染症予防事業	25,609	23,803	3	●結核レントゲン検査 ●定期・任意予防接種業務 ●風しんに関する追加的対策事業 ●感染症対策事業	●乳幼児の予防接種は接種控えもなく適時接種を受けています。未接種者への接種勧奨も適時に実施しました。●風しんの追加的対策は５年目であり意識が薄れているためと病院での抗体検査に抵抗があるためか受診者は横ばいの状況が続いています。令和６年度が最終年度であるため令和５年度末に現在の未接種者517名に対し接種勧奨を実施しました。抗体検査57件、そのうち抗体がなく接種した件数11件（接種割合約20%）でした。（令和６年３月26日現在）●感染症対策について、新型コロナウイルス感染症に関する対策のみ引き続き実施しました。	a	a	a	c	a	a	I	
		25,068	23,704	3										II

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
	3	2	6	—	感染症に対応するための医療相談体制の整備と行動変容の支援	感染症予防に関する健康教育の実施（年） （感染症予防に関する健康教育の実施年２回以上（CEK、広報含）） ●住民の感染症予防知識に関するニーズは高いと考えられるため、積極的に感染予防活動を推進する必要があります。	2 回	2 回	B	I
									B	I
	3	3	2	—	感染症対策の推進	●定期予防接種未接種者に対する接種勧奨により、接種率の向上と集団免疫を高めることができました。	— —	— —	A	I
									A	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
2823	新型コロナウイルスワクチン接種事業	61,632	60,048	1	●新型コロナウイルスワクチン接種業務の実施	●町内医療機関、近隣市町村と連携し、集団接種・個別接種を計画的に行うことができました。 ●令和５年度実績 ➢春開始接種：接種率 全体：23.5% 65歳以上：57.6% （令和５年10月１日現在県週報） ➢秋開始接種：接種率 全体：37.3% 65歳以上：64.9% （令和６年３月30日現在県週報最終報）	a	b	a	c	b	c	Ⅱ	
		22,089	20,368	1										Ⅵ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報				事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2841	母子保健事業	15,774	13,600	1	●妊娠期から子育て期の相談体制を充実させ、母子の心と体の健康を守り、保護者が安心して育児ができる様切れ目のない支援の実施 ●飯島町母子保健計画（第４次）に基づく事業の実施 ①母子保健事業（妊娠届受理、妊産婦支援（各種補助金含む）、不妊治療費助成、新生児訪問、乳幼児健診・育児相談等） ②子育て支援事業（子育て支援アプリ運用、ハッピーバースフラワー事業、離乳食教室等） ③発達支援事業（専門職相談、かるがもひろば、あそびのひろば等） ●飯島町母子保健計画更新（令和６年度より飯島町健康づくり計画に抱合し計画策定）	●令和５年度主な新規事業として、不妊治療補助金の増額を実施。その他、妊娠期から乳幼児期までの切れ目ない支援、新生児訪問100%実施、乳幼児健診実施、療育支援・教室実施等、妊婦及び出生児から３歳児まで全数把握しきめ細やかな支援を実施しました。 ●子育て支援アプリによる情報発信を行いました。 【３歳児までの導入率】 ➢令和５年度：91.6% ➢令和４年度：84.8% ➢令和３年度：76.8% ●妊娠期からの支援の充実を図りました。 ●プレママの会実施 【参加率】 ➢令和５年度：31.6% ➢令和４年度：27.9% ➢令和３年度：32.0% ➢令和２年度：13.7%	a	a	a	c	a	c	I	
		15,416	13,645	1									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	1	1	○	母子の心身の健康増進を目的とした新生児訪問、乳幼児健診等の実施	新生児訪問の実施率 （出生数に対し、新生児訪問を実施した割合）	100.0 %	100.0 %	A	I
						むし歯のない３歳児の割合 （３歳児健診受診児でむし歯のない割合）	91.0 %	90.9 %	A	I
						３歳児健診受診率 （３歳児健診を受診した対象児の割合）	100.0 %	100.0 %		
	3	1	2	○	保健・医療・福祉・教育・地域の組織等との連携支援	●教育委員会こども室と情報共有を図る機会を多くし、連携強化を図ることができました。●「つなぐ会」の開催（年11回）、各事業やケースの情報共有、施策検討ができたことにより効果的な事業実施をすることができました。●「こども家庭庁設置による組織検討会の開催」子どもをもつ家庭への支援を町としてどのように行うことが効果的か検討し関係部署で共通認識をもつことができました。●「乳幼児健診から保育園、小学校へと健康に関する情報共有と繋ぎ」個人個人の切れ目のない支援に繋がっています。●「ケース対応に関する情報共有と対応実施」関係部署で連携をとることで住民への質の良い支援に繋げています。	— —	— —	A	I
									A	I
	3	1	3	○	切れ目のない子育て支援の実現に向けた体制の充実	●教育委員会こども室との連携会議を実施したことにより、療育が必要な児に対しては、専門相談、受診勧奨、療育施設への繋ぎ等、効果的な対応をすることができました。 ●また、発達支援教室参加者や、入園後サポートが必要な児に対して保育園と情報共有ができ、児の育ちの支援、保護者の安心できる育児支援に繋がっています。	— —	— —	B	I
									B	I

基本情報				事務事業評価										
				達成度	計画(Plan)	実施(Do)	評価(Check)						改善(Action)	
							必要性		有効性	効率性				
事業コード	事業名称	事業費（千円）			主な取組内容	主な取組内容の実績等	町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	今後の方向性	
		予算額	決算額											
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2852	健康づくり運動事業	1,715	1,307	3	●小児健康づくり教室の実施 ①「こりすの会」保育園児を対象とする。運動支援、食生活支援、保健師・管理栄養士による個別支援 ②「つばさの会」小学校・中学校生徒を対象とする。運動支援、食生活支援、精神保健支援、保健師・管理栄養士による個別支援 ●町の食育推進計画に基づいた食育推進事業の展開 ●健康増進運動指導 ●健康ポイント事業 ●健康推進員活動	●こりすの会・つばさの会は計画通り実施。今年度よりＳＯＳの出し方授業を５年生に向け実施しました。 ●食育推進活動は、食育推進ネットワーク会議を２回開催し、各部会毎充実した活動ができた。 ●健康ポイント事業を実施しました。 【提出人数】 令和５年：210人 令和４年：168人 ●運動での健康づくり支援として、インターバル速歩講習会を実施しました。（参加者28人）	a	b	a	c	a	c	Ⅱ	
		1,088	824	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	2	1	—	幼少期からの生活習慣病予防	保育園年長児の体格が肥満・やせの割合（年） （保育園児の身体測定値による母子保健計画目標） ●教育委員会、保育園と連携し保健指導対象者抽出。対象者の生活背景を確認することで専門職による生活改善のアドバイスを行い、生活習慣の改善につなげました。個別支援を実施した児は、体重に変化があり効果がありましたが、肥満の割合が増加しているため注意が必要です。	5.0　%	9.7　%	B	I
									A	I
	3	2	3	—	地域や健康推進員と協力した健康づくりの取り組み	地区・自治会健康教室参加数（年） （健康推進員主催の健康教室参加者数） ●健康福祉課での企画や、様々な団体から依頼を受け、出前講座を実施しました。	1,500　人	498　人	B	I
									B	I
	3	2	5	—	健康のための運動習慣・食育活動の推進	健康づくり運動教室開催（年） （運動教室の開催回数） ●目標値を達成することはできませんでしたが、インターバル速歩講習会を開催することができ、運動による健康づくりが支援できたと考えます。	12　回	1　回	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2853	健康増進事業	22,190	21,759	2	●飯島町健康づくり計画及び飯島町国民健康保険特定健診等実施計画、保健事業実施計画に基づく事業の実施 ●各種健診・検診事業の実施 ●自殺対策事業実施	●各種検診・健診を予定通り実施しました。 ●自殺対策事業について、予定通りに実施しました。	a	a	a	c	a	c	I	
		22,884	21,874	2									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	2	2	—	年代に応じた疾病予防対策の充実	がん検診受診率 （胃・大腸・子宮・乳・肺がんの受診率平均） （参考）令和４年度：33.1%	40.0 %	令和６年７月確定値 %	A	I
						精密検査受診率 （健診後の精密検査受診率） （参考）令和４年度：68.0%	82.0 %	令和６年７月確定値 %		
						国保特定健診受診率 （第３期特定健診等実施計画目標値） （参考）令和４年度：66.4%	63.0 %	令和６年10月確定値 %	A	I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	2	4	—	こころの健康に関する正しい知識や対処法の普及啓発	自殺死亡率 （人口10万対自殺死亡率（飯島町いのち支える自殺対策推進計画）） （参考）令和４年度：32.2 ●社会情勢の悪化により、様々な自殺要因は増大しています。	0 人口10万人当たり	令和６年10月確定値 人口10万人当たり	B	Ⅱ
									B	Ⅰ
	3	2	5	—	健康のための運動習慣・食育活動の推進	健康づくり運動教室開催（年） （運動教室の開催回数） ●目標値を達成することはできませんでしたが、インターバル速歩講習会を開催することができ、運動による健康づくりが支援できたと考えます。	12 回	1 回	B	Ⅰ
									B	Ⅰ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
2891	診療所費	4,736	4,354	3	●七久保診療所の維持管理 ●飯島中央クリニックの運営支援、施設維持管理	●町内医師・薬剤師との連携は、ワクチン接種関連で図れました。 ●七久保診療所の管理は必要最小限の経費で実施しました。施設屋根に設置された太陽光発電設備の売電契約が固定価格買取期間満期を迎えたため、電力売買契約の変更を行いました。 ●飯島中央クリニックに関する医療機器のリース等、医師と協議のうえで進めることができました。一部機器について耐用年数を超え不具合があるため機器更新を実施しました。	a	a	a	a	a	c	I	
		4,978	4,921	3										I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	3	4	—	町内３師会（医師・歯科医師・薬剤師）と連携した地域医療の確保	●町内３師会は開催できなかったが、町の予防接種事業、乳幼児健診での健診医確保、保育園・学校医確保等、安定して行うことができました。 ●普段より、町内の医師・歯科医師・薬剤師と情報交換や各事業における連携を図ることで、地域医療体制の充実に繋げていくことができました。	—	—	A	I
							—	—	A	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
6050	（国民健康保険特別会計）保健衛生普及事業	7,188	7,029	3	●適正な保険資格周知 ●年金情報との連携 ●ジェネリック薬品利用差額通知送付 ●ジェネリック薬品利用に関する周知	●資格取得時の説明、広報周知により適正な保険資格を周知しました。 ●年金情報との連携により個別通知による資格適正化を実施しました。 ●利用差額通知（先行薬品を使用した場合との差額）での周知を実施しました。（年２回） ●保険証更新通知へのパンフレット及びジェネリック薬品利用シール同封による周知を実施しました。（年１回）	a	a	a	a	b	c	Ⅱ	
		8,429	8,347	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度		
							目標値	実績値	令和５年度		
基本目標３	3	3	5	—	国民健康保険事業、後期高齢者医療事業の適正な運営	●令和４年10月から医療機関等の窓口で支払う自己負担額の割合区分に、従来の１割負担区分・３割負担区分に加え、２割負担区分が追加されましたが、特に目立った混乱等もなくスムーズに導入・移行することができました。	— —	— —	A	I	
									A	I	

基本情報				事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
6051	（国民健康保険特別会計）疾病予防事業	8,934	7,141	2	●人間ドック、がん検診費用補助 ●疾病予防啓発事業 ●疾病予防対策ツールを用いた健診後保健指導	●人間ドック、がん検診費用補助を行いました。費用補助人数は年々増加しています。 ●疾病予防啓発事業については、広報、各種健康教室、健康ポイント・健診案内パンフレットでの疾病予防啓発を実施しました。 ●疾病予防対策ツールとKDBシステムを連動させたことにより、個人の健診結果経年表や今の体の状態がわかる構造図絵を作成することができ、それを用いて保健師・管理栄養士による個人への保健指導を実施しました。	a	b	a	c	a	c	I	
		10,732	8,674	2										I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	2	2	—	年代に応じた疾病予防対策の充実	がん検診受診率 （胃・大腸・子宮・乳・肺がんの受診率平均） （参考）令和４年度：33.1%	40.0 %	28.7 %	A	I
						精密検査受診率 （健診後の精密検査受診率） （参考）令和４年度：68.0%	82.0 %	令和６年７月確定値 %	A	I
						国保特定健診受診率 （第３期特定健診等実施計画目標値） （参考）令和４年度：66.4%	63.0 %	令和６年10月確定値 %		

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
6052	（国民健康保険特別会計）特定健康診査等事業	10,414	9,951	1	●特定健診・特定保健指導の実施 ●特定健診受診勧奨、健診受診後の精検受診勧奨、健診後フォロー	●特定健診受診率は、保健師・管理栄養士の地区分担制による未受診者対策により向上しています。	a	b	a	c	a	c	I	
		10,439	9,651	2										I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	2	2	—	年代に応じた疾病予防対策の充実	がん検診受診率 （胃・大腸・子宮・乳・肺がんの受診率平均） （参考）令和４年度：33.1%	40.0 %	28.7 %	A	I
						精密検査受診率 （健診後の精密検査受診率） （参考）令和４年度：68.0%	82.0 %	令和６年７月確定値 %		
						国保特定健診受診率 （第３期特定健診等実施計画目標値） （参考）令和４年度：66.4%	63.0 %	令和６年10月確定値 %	A	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
6053	（国民健康保険特別会計）健康づくり推進事業	3,195	2,558	3	事業終了								Ⅱ	
		—	—	—										—

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	2	2	—	年代に応じた疾病予防対策の充実	がん検診受診率 （胃・大腸・子宮・乳・肺がんの受診率平均） （参考）令和４年度：33.1%	40.0 %	令和６年７月確定値 %	A	I
						精密検査受診率 （健診後の精密検査受診率） （参考）令和４年度：68.0%	82.0 %	令和６年７月確定値 %		
						国保特定健診受診率 （第３期特定健診等実施計画目標値） （参考）令和４年度：66.4%	63.0 %	令和６年10月確定値 %	A	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
6405	（後期高齢者医療特別会計）保健事業費	3,388	3,233	3	●適正な保険資格周知 ●年金情報との連携 ●ジェネリック薬品利用差額通知送付 ●ジェネリック薬品利用に関する周知	●高齢者福祉係との連携により保健事業と介護予防等を一体的に取り組むことができました。 ●通いの場（いちいの会等合計28ヶ所）にて、ポピュレーションアプローチとして運動講座21回、栄養講座10回、口腔講座９回、フレイル予防講座28回を実施しました。 ●ハイリスクアプローチ（個別相談）として、栄養・重症化予防・健康状態対策などを主に、実施人数計64名・支援件数（実績人数×支援回数）で合計のべ104名に対し実施を行いました。	a	a	a	a	a	c	Ⅱ	
		4,099	3,491	3										Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
7701	（介護保険特別会計）一般管理費	2,554	2,469	3	●介護事業所台帳管理システムによる町指定事業所管理の実行 ●県の行う研修会及び実地同行研修の受講	●介護事業所台帳管理システムの活用により、事業所情報が見える化しました。また、事務作業の効率化が図られました。 ●運営指導について、オンラインによる研修会や県の同行研修に参加し準備を進めましたが、実際の指導は実施できませんでした。	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		3,817	3,616	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
7711	（介護保険特別会計）賦課徴収費	309	273	3	●収納対策室と連携し、賦課徴収・滞納対策業務の実施	●収納率 ➢令和５年度：99.83% ●滞納者の微増 ➢令和５年度：10名 ➢令和４年度：15名 ➢令和３年度：13名	a	a	b	b	b	b	Ⅱ	
		343	282	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
7716	（介護保険特別会計）認定調査費	4,190	3,750	3	●調査基準の平準化を図るため、各種研修の受講	●令和６年２月16日認定調査員現任研修を受講し、動画教材の視聴及び確認テストを実施することで、認定調査の平準化に繋がりました。	a	a	b	b	b	b		I	
		4,245	3,699	3											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
7763	（介護保険特別会計）地域包括支援センター運営事業	17,080	16,377	3	●介護保険認定者、総合事業対象者については、居宅介護支援事業所の介護支援専門員やサービス事業所等の関係機関と連携した支援の実施 ●問題が複雑化・深刻化したケースについては、地域ケア会議を開催 ●委託先の介護支援専門員と連携し、自立支援を目指した効果的な介護予防ケアマネジメントが行えているかについて指導助言	●要支援者、総合事業対象者に限らず困難ケースのサービス担当者会議や支援会議等に参加し、関係機関と連携を図りました。住み慣れた地域で本人らしい暮らしが継続できるよう支援することにより、利用者に適したサービス利用の促進と高齢者の自立支援の意識付けができました。	a	a	b	c	b	b	Ⅱ	
		19,908	18,775	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標３	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
7764	（介護保険特別会計）社会保障充実事業	7,195	7,147	3	●在宅医療・介護連携推進事業 ①在宅医療・介護関係者の研修、上伊那での多職種ミーティングの実施 ●生活支援体制整備事業 ①飯島町社会福祉協議会に業務委託（生活支援コーディネーターの配置、協議体の設置） ②生活支援の関係者による地域課題を考える場を持ち、課題を抽出 ③課題解決のためにできることを生活支援コーディネーターを中心に検討し、事業実施 ●認知症総合支援事業 ①認知症サポーター養成講座の開催 ②認知症予防に関する記事の町広報への掲載 ③困難ケースに対しては、認知症疾患医療センターと情報共有しながら対応	●在宅医療・介護連携推進事業 ①令和５年10月27日に医療・介護福祉専門職のための事例報告会を開催し、町内の専門職の関係作りができました。 ②令和６年１月28日に上伊那地域医療・介護多職種連携ミーティングを開催し、看取りについて広域での意見交換ができました。 ●生活支援体制整備事業 ①令和５年６月22日に生活支援に関する検討会を行いました。 ②令和４年度より開始した民生委員との情報共有名簿の運用を継続し、よりよい連携に繋がりました。 ③令和４年度より開始した見守り・声かけボランティア活動を継続支援しました。令和５年９月６日、令和６年３月28日に「見守り・声かけ活動」報告会を開催しました。（令和５年度実績　利用者10名、支援回数延べ90回） ●認知症総合支援事業 ①認知症サポーター養成講座を開催しました。（飯島中３年生86人、社協ボランティア14人） ②広報９月号へ啓発記事を掲載し、認知症に関する正しい知識の啓発ができました。	a	b	b	c	b	b	Ⅱ
		7,185	7,132	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	6	2	—	高齢者の生活支援体制整備の充実	医療・介護連携の評価 （連携ができていると思う医療・介護職者）（医療・介護連携に関するアンケート調査にて「他の事業所との連携ができている」と回答する割合）	70.0 %	72.0 %	B	Ⅱ
						認知症カフェ利用者数（延数） （町内にある認知症カフェを利用した延べ人数） ●認知症カフェ利用者は目標に達しないものの、個別相談に対応しており、利用者にとって心の拠り所となっています。	130 人	97 人		
						生活支援サポーター養成研修会新規参加者数（年） （生活支援体制整備事業で行う生活支援サポーター養成研修会の新規参加人数） ●生活支援体制整備事業でボランティア養成を行い、継続した活動につなげられました。	5 人	13 人	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
7765	（介護保険特別会計）任意事業費	3,061	2,471	3	●家族介護支援事業 ①家族介護教室を飯島町社会福祉協議会に事業委託し年４回計画 ●介護給付等費用適正化事業 ①調査基準の平準化を図るため、各種研修の受講 ②ケアプラン点検と介護給付費適正化システムを活用した適正なケアマネジメント支援の実施 ③住宅改修は、事前調査としゅん工後の本人や家族等への確認の実施	●家族介護支援事業 ①家族介護教室は計画通り実施できました。（年４回　延べ参加者44名） ●介護給付等費用適正化事業 ①限度額100%超過及び訪問介護が過剰な給付の可能性があるケースの担当介護支援専門員に対し、保険者の主任介護支援専門員、保健師、外部の主任介護支援専門員で面談を持ち、ケアプラン点検を行い、サービスの適正利用につなげることができました。（年４回、９件）②適正な住宅改修が行えました。（８件）	a	b	b	c	b	c	Ⅱ	
		3,136	2,796	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	6	3	—	介護保険制度の適正な運営と保険者機能の強化	●介護給付費適正化システムによる給付の現状分析、適正チェックを行うことにより、介護給付の適正を図ることができました。（分析、チェック：毎月、全件（100%）実施） ●限度額100%超過及び訪問介護が過剰な給付の可能性があるケースについてケアプラン点検を実施し適正なサービス利用について指導を行い、介護給付の適正を図ることができました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
7767	（介護保険特別会計）一般介護予防事業費	10,196	10,187	2	●一般介護予防事業として「生きがい活動教室」「フレイル予防教室」「健幸教室」の実施 ●「生きがい活動教室」「フレイル予防教室」では、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取り組みとして、専門職による講座の実施	●コロナ感染症が５類となり、１年間通じて事業を休止することなく実施できました。 ●フレイル予防教室は３教室から４教室へ拡充して実施しました。 ●生きがい活動教室は参加者の減少と高齢化が進んでおり、事業の見直しを検討し、令和６年度からの教室の改編ができました。 ●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施で取り組んでいる健康講座において健診受診勧奨を行っており、後期高齢者循環器健診の受診率は年々上昇しています。 【受診率】 ➢令和５年度：22.0% ➢令和４年度：20.5% ➢令和３年度：17.7% ➢令和２年度：16.2%	a	b	b	c	b	c	Ⅲ	
		11,980	11,877	2										Ⅲ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	6	1	—	高齢者の社会参加の推進と助け合い活動の創出	健康寿命（平均自立期間）男性 （日常生活動作が自立している期間の平均）	80.7 %	81.5 %	B	Ⅱ
						健康寿命（平均自立期間）女性 （日常生活動作が自立している期間の平均）	85.2 %	85.6 %		
						要介護認定率 （第１号被保険者に占める要支援・要介護者の割合） ●要介護認定率は後期高齢者が増加することで上昇すると見込んでいたが、横ばいとなっており介護予防の効果が出ています。	15.5 以下 %	15.1 %	B	Ⅱ
						介護予防に資する通いの場への参加率 （月１回以上開催している通いの場へ参加している人数／65歳以上人口） ●感染症の流行が落ち着き、通いの場の活動が活発になったことで参加率は上昇しています。	6.0 %	8.5 %		

基本情報					事務事業評価										
							評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	計画 (Plan) 主な取組内容	実施 (Do) 主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
		令和４年度													
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標３	3	4	2	—	包括的に機能する相談・支援体制の整備	●町の各業務担当者と関係機関の担当者との間の連絡や情報共有を密に行い、各機関の役割分担を明確することで、相談者に対しては包括的な支援となるよう努めた。	— —	— —	B	Ⅰ
									B	Ⅱ

産業振興課

■達成状況・・・（－）当該年度の評価なし
■事業終了・・・国や県の事業も含む

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成　2.目標を上回って達成　3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った　5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
産業振興課	3111	農業委員会費		3	3	3			107
	3211	経営所得安定対策事業		3	3	3			108
	3212	機構集積協力金交付事業		3	3	3			109
	3213	新規就農・経営継承総合支援事業		3	3	3			111
	3221	環境保全型農業直接支援対策事業		3	3	3			112
	3225	集落営農支援事業		3	3	3			113
	3232	都市・農村交流事業	●	4	4	4			114
	3290	農作物災害等対策事業		3	3	3			115
	3300	農業振興総合対策事業		3	2	2			116
	3301	中山間地域等直接支払事業		3	3	3			118
	3404	農地整備事業		3	3	2			119
	3413	多面的機能支払		3	3	3			120
	3415	農村地域防災減災事業		3	3	3			121
	3424	農地耕作条件改善事業		3	3	事業終了	事業終了	事業終了	122
	3425	農業水路等長寿命化・防災減災事業		—	—	3			123
	3431	ほ場整備事業		—	—	3			124
	3741	道の駅本郷建物管理費	●	3	3	3			125
	3742	道の駅花の里いいじま管理費		3	2	2			126

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成　2.目標を上回って達成　3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った　5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
産業振興課	3743	道の駅田切の里管理費		3	3	3			127
	3801	林業総務費	●	2	2	2			128
	3851	緑化推進事業		3	3	3			129
	3855	林業振興事業		4	3	3			130
	3856	松くい虫防除事業		3	3	3			131
	3859	信州の森林づくり事業		3	4	4			132
	3863	町有林整備事業		2	3	3			133
	3865	森林環境譲与税活用事業		3	3	3			134
	3903	林道整備事業		2	2	3			135
	4111	商工総務費	●	3	3	3			136
	4121	商工業振興費		3	3	2			137
	4123	伝統技術等承継支援事業		1	2	事業終了	事業終了	事業終了	140
	4124	くらし復興券１億円事業		3	3	事業終了	事業終了	事業終了	141
	4125	事業承継支援事業		4	4	2			142
	4162	企業誘致費		3	2	1			143
	5811	農業施設災害復旧事業（補助）	●	3	3	—			145
	5812	農業施設災害復旧事業（単独）	●	3	3	3			146
	5821	林業施設災害復旧事業（補助）	●	3	—	—			147
	5822	林業施設災害復旧事業（単独）	●	3	—	3			148

基本目標４ <産業振興> 地域特性を生かした 産業の創造と振興のまちづくり

«基本的方向»
　ふたつのアルプスの恵みがもたらす農地や森林、水などの地域資源や、培ってきた伝統や文化を生かした、多様な産業による活力あるまちを目指します。
　将来にわたって暮らしやすい町であるためには、そこに住みたいという想いだけではなく、暮らし続けるための「しごと」が必要です。地域の特性を生かしながら、新しい時代にも対応できる産業を創造していきます。

※施策の進捗状況
　A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策４-（１）将来を見据えた農地の有効利用	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　5年～10年後の農地の利用意向調査の実施	【再掲】担い手への農地利用集積面積（増加）	B	B	B
	②　計画的な農地利用の調整	遊休農地の面積（減少）	B	B	B
	③　担い手や新規就農希望者とのマッチング	【再掲】担い手への農地利用集積面積（増加）	B	B	B

政策４-（２）地域の協力による農作業の効率化	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　地区営農組合による農地利用調整の推進	農地流動化率	B	B	B
	②　農地所有者の農地保全に対する意識の醸成	【再掲】農地流動化率	A	A	A
	③　担い手法人等の要請により地区営農組合が草刈り隊を派遣する仕組みづくり	【再掲】畦畔管理指針の作成（延数）	B	B	B

政策４-（３）スマート農業の推進	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　RTK基地局の活用推進によりスマート農業の普及を図る	スマート農業取り組み事例	B	B	B
	②　スマート農業に対応する農業支援情報システムの構築検討	【再掲】スマート農業取り組み事例	A	A	A
	③　経営体の機械の導入、スマート農業化への支援	【再掲】スマート農業取り組み事例	A	A	A

政策４-（４）就農希望者への積極支援	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　「アグリイノベーション2030」の仕組みづくり	新規就農者数（延数）	B	B	B
	②　新規就農者の積極的な受け入れ・支援	【再掲】新規就農者数（延数）	B	B	B
	③　国、県、JAの就農支援制度を活用した研修や初期投資の負担軽減	【再掲】新規就農者数（延数）	B	B	B
	④　営農組合の農地利用調整による円滑な農地の貸借支援	【再掲】担い手への農地利用集積面積（増加）	B	B	B

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策４-（５）地域資源を生かした農業の展開	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 消費者ニーズを中心に捉えた新たな振興作物の研究	畦畔管理指針の作成（延数）	B	B	B
	② ６次産業化の展開による農業の高付加価値化を研究	【再掲】新規就農者数（延数）	B	B	B
	③ 日曽利圃場整備事業を生かしたブドウ等の新植を検討	【再掲】新規就農者数（延数）	B	B	B
	④ 新たな振興作物としての柿の新植を検討	【再掲】新規就農者数（延数）	B	B	B
	⑤ バイオマス発電施設の排熱を利用した付加価値の高い農産物生産を研究	【再掲】新規就農者数（延数）	B	B	B
	⑥ 耕作条件が不利な水田の畑化の検討	【再掲】遊休農地の面積（減少）	B	B	B
	⑦ ミヤマシジミとコマツナギを保全する畦畔管理の推進	【再掲】畦畔管理指針の作成（延数）	B	B	B
	⑧ ビオトープや水田の冬期湛水による生物多様性環境の保全	【再掲】畦畔管理指針の作成（延数）	B	B	B
	⑨ グローバルギャップへの取り組み	【再掲】畦畔管理指針の作成（延数）	B	B	B
	⑩ 地域で生産された農産物を地域で消費する地産地消の取り組み	道の駅年間来場者数（年）	B	B	B

政策４-（６）農業生産基盤の整備	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① ほ場整備の推進	定性的な成果	B	B	B
	② 水路構造物等長寿命化修繕	水路補修箇所数（年）	B	B	B
	③ 中央道跨水路橋の統廃合検討	定性的な成果	B	B	B

政策４-（７）地域の特徴を生かした企業誘致	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 音楽村構想「アルプスの音色が響くまち」の推進	新規企業誘致数（延数）	C	C	B
	② 発酵食品関連企業と連携した発酵食文化の推進	【再掲】新規企業誘致数（延数）	B	B	B
	③ 企業のビジネスマッチングや販路開拓に繋がる支援	メディア掲載回数（年）	A	B	—
	④ 優良企業の誘致	地元滞留率	A	B	A
	⑤ わら細工などの伝統技術等の承継支援	【再掲】メディア掲載回数（年）	A	B	—
	⑥ 飯島町商工会と連携した工業の支援	工業展参加事業者数	B	B	B

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策４-（８）賑わう商店と買い物環境づくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　商工業者が自ら提案しチャレンジできる仕組みづくり	【再掲】地元滞留率	B	B	B
	②　買い物弱者対策を含めた買い物環境の充実	【再掲】地元滞留率	B	B	B
	③　飯島町商工会等と連携した商業の支援	【再掲】地元滞留率	B	B	B
	④　感染症対策を踏まえ必要に応じた商品券の発行等による消費喚起	【再掲】地元滞留率	A	A	—
	⑤　感染症に対応するため非接触等のキャッシュレス決済の推進と支援	定性的な成果	—	—	—

政策４-（９）新しいワークスタイルの推進と起業支援	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　サテライトオフィスの誘致を推進	観光客数（年）	B	A	B
	②　求人情報の提供と就労サポート体制の充実	定性的な成果	B	B	B
	③　人材育成の推進・支援	起業数（年）	B	B	B
	④　飯島町商工会と連携した起業支援	町内の事業所数（延数）	B	B	B
	⑤　テレワークの推進	定性的な成果	—	—	—

政策４-（10）スマート林業の推進	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　ICT技術による森林測量を基にした森林整備の推進及び生産性の向上	定性的な成果	B	B	B
	②　森林環境譲与税を活用した民有林の集約化	森林の管理に関する意向調査した面積（年）	B	B	B
	③　ゾーニングによる計画的な森林整備の推進	町有林の造林面積（年）	B	B	B
	④　作業路網等、林業基盤整備の推進	定性的な成果	A	A	A
	⑤　間伐材等を利用した自然エネルギー活用の推進	定性的な成果	B	B	B

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策４-（11）治山・治水による森林の機能向上	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　治山・治水事業の推進	定性的な成果	B	B	B

政策４-（12）有害鳥獣等対策の推進	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　猟友会や鳥獣被害対策実施隊との連携による有害鳥獣駆除の推進	有害鳥獣捕獲頭数（年）	B	B	B
	②　自然条件及び地域の特性等を考慮した樹種転換の推進	樹種転換実施面積（年）	B	A	B
	③　松くい虫など森林病害虫の被害拡大防止策の充実	定性的な成果	A	A	A
	④　枯損木処理による林業被害防止策の強化	松枯損木伐倒処理量（年）	A	A	A
	⑤　有害鳥獣等対策の啓発活動の推進	有害鳥獣被害対策の啓発（年）	B	B	B

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3111	農業委員会費	11,188	10,787	3	●各地区の農地利用調整会議に参加、地域の担い手への農地の面的集積 ●遊休農地解消のための農地パトロールの実施	●担い手への新規集積実績 ➢令和５年度：10.8ha ➢令和４年度：12.8ha ●遊休農地の解消をしました。 ➢令和５年度：1.3ha ➢令和４年度：1.2ha	a	a	a	a	a	b	Ⅰ	
		12,014	11,920	3									Ⅰ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	1	2	—	計画的な農地利用の調整	遊休農地の面積（減少） （農地等の利用の最適化に関する指針）再生可能（Ａ分類）とした遊休農地面積	0.5 ha	1.3 ha	B	Ⅱ
						担い手への農地利用集積面積（増加） （農地等の利用の最適化に関する指針）認定農業者等の担い手への集積面積 ●条件の悪い農地は借り手がなく、遊休農地になりやすい状況です。 ●所有者が相続放棄した農地が増加傾向にあります。	5.0 ha	10.8 ha	B	Ⅱ
						新規参入の農業経営体数（増加） （農地等の利用の最適化に関する指針）30ａ以上経営する新規参入の農業経営体数	5 人	3 人		
	4	5	6	—	耕作条件が不利な水田の畑化の検討	【再掲】 遊休農地の面積（減少） （農地等の利用の最適化に関する指針）再生可能（Ａ分類）とした遊休農地面積	0.5 ha	1.3 ha	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3211	経営所得安定対策事業	3,510	3,459	3	●町、町農業再生協議会、営農組合などと協力し、生産調整を実施 ●生産調整の中で、町農業再生協議会での転作作物の検討を実施	●営農組合との調整により町内の主食用米の生産調整数量目安値の達成率が99.9%となりました。 ●転作作物の検討を行い、周知・支援を行いました。	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		2,533	2,530	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	3	2	—	スマート農業に対応する農業支援情報システムの構築検討	【再掲】 スマート農業取り組み事例	1 件	14 件	A	Ⅱ
									A	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3212	機構集積協力金交付事業	2,418	2,418	3	●農地中間管理機構を通じた貸借の適正事務 ●ＪＡ農地利用集積円滑化事業から農地中間管理事業への移行事務	●ＪＡ農地利用集積円滑化事業から農地中間管理事業への移行 ➢目標19ha⇒実績35.8ha ●中間管理機構新規受付 ➢目標3.0ha⇒実績4.2ha ●経営転換協力金 ➢令和５年度実績なし ●地域集積協力金 ➢令和５年度実績なし	a	a	a	a	b	b	I	
		0	0	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	1	1	—	５年～10年後の農地の利用意向調査の実施	【再掲】 担い手への農地利用集積面積 （増加） （農地等の利用の最適化に関する指針）認定農業者等の担い手への集積面積 ●条件の悪い農地は借り手がなく、遊休農地になりやすい状況です。 ●所有者が相続放棄した農地が増加傾向にあります。	5.0 ha	10.8 ha	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	1	2	—	計画的な農地利用の調整	遊休農地の面積（減少） （農地等の利用の最適化に関する指針）再生可能（A分類）とした遊休農地面積	0.5 ha	1.3 ha	B	Ⅱ
						【再掲】 担い手への農地利用集積面積 （増加） （農地等の利用の最適化に関する指針）認定農業者等の担い手への集積面積	5.0 ha	10.8 ha		
						新規参入の農業経営体数（増加） （農地等の利用の最適化に関する指針）30ａ以上経営する新規参入の農業経営体数	5 人	3 人	B	Ⅱ
	4	1	3	—	担い手や新規就農希望者とのマッチング	【再掲】 担い手への農地利用集積面積 （増加） （農地等の利用の最適化に関する指針）認定農業者等の担い手への集積面積	5.0 ha	10.8 ha	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	4	4	—	営農組合の農地利用調整による円滑な農地の貸借支援	【再掲】 担い手への農地利用集積面積 （増加） （農地等の利用の最適化に関する指針）認定農業者等の担い手への集積面積	5.0 ha	10.8 ha	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3213	新規就農・経営継承総合支援事業	15,930	15,750	3	●新規就農者について圃場確認の実施 ●就農希望者の相談・支援	●新規就農者のＪＡ・県支援センター含めた圃場確認を実施しました。（夏及び冬場の面談を現地にて実施） ●就農希望者の相談対応を実施しました。（新規就農者は４名）	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		12,000	12,000	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	4	1	—	「アグリイノベーション2030」の仕組みづくり	新規就農者数（延数）	10 人	4 人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	4	2	—	新規就農者の積極的な受け入れ・支援	【再掲】 新規就農者数（延数）	10 人	4 人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	4	3	—	国、県、JAの就農支援制度を活用した研修や初期投資の負担軽減	【再掲】 新規就農者数（延数）	10 人	4 人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	5	3	—	日曽利圃場整備事業を生かしたブドウ等の新植を検討	【再掲】 新規就農者数（延数）	10 人	4 人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	5	4	—	新たな振興作物としての柿の新植を検討	【再掲】 新規就農者数（延数）	10 人	4 人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	5	5	—	バイオマス発電施設の排熱を利用した付加価値の高い農産物生産を研究	【再掲】 新規就農者数（延数）	10 人	4 人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3221	環境保全型農業直接支援対策事業	918	918	3	●国際水準ＧＡＰに取り組むための研修会の実施 （参考）ＧＡＰ：農業生産工程管理	●国際水準ＧＡＰに取り組むための研修会を令和５年９月28日に実施し、町内農業者８名が参加しました。	a	a	b	a	a	a	Ⅲ	
		1,552	1,190	3									Ⅲ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	5	1	—	消費者ニーズを中心に捉えた新たな振興作物の研究	畦畔管理指針の作成（延数） （環境に配慮した農業を展開するための畦畔管理指針（基準等）を作成）	1 件	1 件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	5	2	—	６次産業化の展開による農業の高付加価値化を研究	【再掲】 新規就農者数	10 人	4 人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
3225	集落営農支援事業	4,661	4,313	3	●地区営農組合の自立支援と担い手法人の連携強化を図るため、４地区との懇談する機会の調整	●地区営農組合の自立支援と担い手法人の連携強化を図るため、４地区との懇談する機会の調整を行いました。	a	b	b	a	b	b		I	
		2,990	2,905	3											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
	4	2	1	—	地区営農組合による農地利用調整の推進	農地流動化率 （経営耕地面積に対する借入農地面積の割合）	73.0 %	71.3 %	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
3232	都市・農村交流事業	94	13	4	●都市との交流による農産物の流通、地域の活性化推進 ●グリーンツーリズムへの住民意識の高揚	●新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴い、農家民泊の受け入れや農作業体験等の都市農村交流事業が再開しました。（農家民泊受け入れ１経営体：73人） ●銀座ＮＡＧＡＮＯにおいて、都市住民に対し飯島町特産の栗と栗菓子のＰＲを行いました。（参加者：約15名）	a	b	c	c	a	b	Ⅱ	
		85	50	4											Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3290	農作物災害等対策事業	2,119	1,951	3	●国庫補助事業を活用した狩猟器具の購入による鳥獣被害防止の実施	●国庫補助事業を活用した狩猟器具の購入により鳥獣被害防止を図りました。	a	a	b	a	a	b	Ⅱ	
		2,738	2,664	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
	4	2	2	—	農地所有者の農地保全に対する意識の醸成	【再掲】 農地流動化率 （経営耕地面積に対する借入農地面積の割合）	73.0 %	71.3 %	A	Ⅰ
									A	Ⅰ
	4	5	1	—	消費者ニーズを中心に捉えた新たな振興作物の研究	畦畔管理指針の作成（延数） （環境に配慮した農業を展開するための畦畔管理指針（基準等）を作成）	1 件	1 件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3300	農業振興総合対策事業	51,341	50,632	2	●スマート農業を推進するため、飯島町農業再生協議会によるRTK-GNSS基地局の運用を開始	●令和５年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、農業資材等物価高騰支援に取り組みました。 ●ライセンス５件が運用され、田植え機の自動運転や、ドローンによる薬剤散布が行われました。	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		28,825	27,766	2									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	1	2	—	計画的な農地利用の調整	遊休農地の面積（減少） （農地等の利用の最適化に関する指針）再生可能（A分類）とした遊休農地面積	0.5 ha	1.3 ha	B	Ⅱ
						担い手への農地利用集積面積（増加） （農地等の利用の最適化に関する指針）認定農業者等の担い手への集積面積 ●条件の悪い農地は借り手がなく、遊休農地になりやすい状況です。 ●所有者が相続放棄した農地が増加傾向にあります。	5.0 ha	10.8 ha	B	Ⅱ
						新規参入の農業経営体数（増加） （農地等の利用の最適化に関する指針）30ａ以上経営する新規参入の農業経営体数	5 人	3 人		
	4	2	3	—	担い手法人等の要請により地区営農組合が草刈り隊を派遣する仕組みづくり	【再掲】 畦畔管理指針の作成（延数） （環境に配慮した農業を展開するための畦畔管理指針（基準等）を作成）	1 件	1 件	B	Ⅰ
									B	Ⅰ
	4	3	1	—	ＲＴＫ基地局の活用推進によりスマート農業の普及を図る	スマート農業取り組み事例	2 件	14 件	B	Ⅰ
									B	Ⅰ
	4	3	2	—	スマート農業に対応する農業支援情報システムの構築検討	【再掲】 スマート農業取り組み事例	2 件	14 件	A	Ⅱ
									A	Ⅱ
	4	3	3	—	経営体の機械の導入、スマート農業化への支援	【再掲】 スマート農業取り組み事例	2 件	14 件	A	Ⅱ
									A	Ⅱ
	4	5	1	—	消費者ニーズを中心に捉えた新たな振興作物の研究	畦畔管理指針の作成（延数） （環境に配慮した農業を展開するための畦畔管理指針（基準等）を作成）	1 件	1 件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	5	7	—	ミヤマシジミとコマツナギを保全する畦畔管理の推進	【再掲】 畦畔管理指針の作成（延数） （環境に配慮した農業を展開するための畦畔管理指針（基準等）を作成）	1 件	1 件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	5	8	—	ビオトープや水田の冬期湛水による生物多様性環境の保全	【再掲】 畦畔管理指針の作成（延数） （環境に配慮した農業を展開するための畦畔管理指針（基準等）を作成）	1 件	1 件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	5	9	—	グローバルギャップへの取り組み	【再掲】 畦畔管理指針の作成（延数） （環境に配慮した農業を展開するための畦畔管理指針（基準等）を作成）	1 件	1 件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3301	中山間地域等直接支払事業	29,615	29,567	3	●中山間直接支払制度を活用した保全活動とともに農業生産活動の拡大 ●日曽利地区、田切地区の加算措置の実施	●中山間直接支払制度を活用した保全活動とともに農業生産活動の拡大に取り組みました。 ●日曽利地区、田切地区においては加算措置に取り組みました。	a	a	b	a	b	b	Ⅱ	
		29,694	29,388	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価									
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
	4	2	2	—	農地所有者の農地保全に対する意識の醸成	【再掲】 農地流動化率 （経営耕地面積に対する借入農地面積の割合）	72.0 %	71.3 %	A	I
									A	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
3404	農地整備事業	2,922	2,495	3	●小規模な農業用用排水路の改良 ●ため池監視システムの運用	●目標を上回って達成できました。 ●地元要望のあった箇所に現物支給を行いました。 ●「ため池監視システム」を活用し、大雨時等の管理作業に利用しました。 ●地元要望のあった、ため池の浚渫工事を行うことができました。	a	a	b	a	b	a		I	
		50,417	9,525	2											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	6	2	—	水路構造物等長寿命化修繕	水路補修箇所数（年） （多面的機能支払交付金の長寿命化事業実績数） ●修繕要望箇所の中には広範囲に及ぶ老朽化がみられ、大規模改修が必要となるため、当該事業での採択が難しく、町施工箇所の増加が見込まれます。	50 箇所	70 箇所	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
3413	多面的機能支払	76,936	76,936	3	●多面的機能支払交付金制度の取り組み（自動水門遠隔操作装置の導入等）	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●交付対象面積に対する交付金を交付しましたが、近年は長寿命化の配分が要望額に対して少ないため、交付金の範囲内で地元施工をしている状況です。 ●交付金の配分が少なかった長寿命化については、町単独での事業も実施しました。	a	a	a	a	a	a	I	
		73,980	73,971	3											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	6	2	—	水路構造物等長寿命化修繕	水路補修箇所数（年） （多面的機能支払交付金の長寿命化事業実績数） ●修繕要望箇所の中には広範囲に及ぶ老朽化がみられ、大規模改修が必要となるため、当該事業での採択が難しく、町施工箇所の増加が見込まれます。	50 箇所	70 箇所	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
3415	農村地域防災減災事業	16,700	16,700	3	●飯島町中央道跨水路橋耐震対策工事（花の里地区）の適正な事務処理の実施 ●飯島地区原井用水トンネル工事が着手できるよう地元調整	●ほぼ目標通り達成できました。 ●花の里地区では、予定通り水路橋の耐震補強工事が進んでいます。	a	a	b	a	a	a		I	
		21,300	21,170	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	6	2	—	水路構造物等長寿命化修繕	水路補修箇所数（年） （多面的機能支払交付金の長寿命化事業実績数） ●修繕要望箇所の中には広範囲に及ぶ老朽化がみられ、大規模改修が必要となるため、当該事業での採択が難しく、町施工箇所の増加が見込まれます。	50 箇所	70 箇所	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3424	農地耕作条件改善事業	45,100	45,001	3	事業終了								Ⅱ	
		—	—	—									—	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	6	2	—	水路構造物等長寿命化修繕	水路補修箇所数（年） （多面的機能支払交付金の長寿命化事業実績数） ●修繕要望箇所の中には広範囲に及ぶ老朽化がみられ、大規模改修が必要となるため、当該事業での採択が難しく、町施工箇所の増加が見込まれます。	50 箇所	70 箇所	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3425	農業水路等長寿命化・防災減災事業	—	—	—	●南町地区農業用水路改良工事	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●関係機関や地元と調整することができましたが、悪天候により不測の日数を要したため、繰越工事として実施しています。	a	a	b	a	a	a	—	
		419	0	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	6	2	—	水路構造物等長寿命化修繕	水路補修箇所数（年） （多面的機能支払交付金の長寿命化事業実績数） ●修繕要望箇所の中には広範囲に及ぶ老朽化がみられ、大規模改修が必要となるため、当該事業での採択が難しく、町施工箇所の増加が見込まれます。	50 箇所	70 箇所	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3431	ほ場整備事業	—	—	—	●日曽利地区 県営事業化に向けた手続き ●島河原地区 事業化に向けた検討	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●日曽利地区は、国及び県のヒアリングを経て県営事業に向けた事務手続きを行い、次年度早々に施行申請手続きにより事業実施の目途がたちました。 ●島河原地区は、地元で抱える不安を解消するため他地区の現地視察を実施するとともに、ＪＲと計画策定に係る業務の協定締結をしました。	a	a	b	a	a	b	—	
		339	335	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト						
	4	6	1	—	ほ場整備の推進	●日曽利地区は、国及び県ヒアリングを経て県営事業に向けた手続きを行い、次年度からの事業実施の目途が立ちました。●島河原地区は、不安解消のための他地区現地視察の実施や、計画策定のための協定をＪＲと締結しました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	6	2	—	水路構造物等長寿命化修繕	水路補修箇所数（年） （多面的機能支払交付金の長寿命化事業実績数） ●修繕要望箇所の中には広範囲に及ぶ老朽化がみられ、大規模改修が必要となるため、当該事業での採択が難しく、町施工箇所の増加が見込まれます。	50 箇所	70 箇所	B	I
									B	I

基本情報				事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3741	道の駅本郷建物管理費	468	457	3	●道の駅本郷の適正管理による情報発信 ●地域づくりの推進　・農業振興（農産物直売、農産加工品直売）	●新型コロナウイルス感染症の影響はありつつも適正な管理運営が実施されました。 ●老朽化した施設の修繕を実施しました。（補正予算対応）	b	b	c	c	b	a	Ⅱ	
		454	400	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3742	道の駅花の里いいじま管理費	19,771	18,783	2	●道の駅花の里いいじまによる情報発信・地域づくりの推進 ●必要な修繕等の実施 ●ＥＶ充電器設置に向けた研究	●老朽化した施設の改修を実施しました。 ●ＥＶ充電器の計画を進め、次年度に向けて具体化しました。	a	b	b	c	b	b	Ⅱ	
		10,733	9,907	2										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
4	4	5	10	—	地域で生産された農産物を地域で消費する地産地消の取り組み	道の駅年間来場者数（年） （道の駅花の里いいじま、道の駅田切の里への来場者数）	290,000 人	316,541 人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3743	道の駅田切の里管理費	13,488	12,478	3	●道の駅田切の里の適正管理による情報発信・地域づくりの推進	●新型コロナウイルス感染症の影響は徐々に復帰傾向にあり、適正な管理運営が実施されました。 ●必要な施設修繕を実施しました。	a	b	b	c	b	b	Ⅱ	
		9,217	7,992	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
4	4	5	10	—	地域で生産された農産物を地域で消費する地産地消の取り組み	道の駅年間来場者数（年） （道の駅花の里いいじま、道の駅田切の里への来場者数）	290,000 人	316,541 人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3801	林業総務費	4,603	3,477	2	●境界確認の実施、森の学校の実施、危険・支障木伐採によるライフラインの確保、森林整備計画の意見徴収等	●年度内に２回の境界確認を実施しました。 ●森の学校については町内小学４年生を対象に実施し、アンケート結果からも飯島町の森林について興味を持ってもらうことができました。 ●危険、支障木の伐採を積極的に行い、ライフラインの確保を行うことができました。	a	a	b	a	b	a	Ⅱ	
		8,379	8,149	2									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
3851	緑化推進事業	523	386	3	●植栽ボランティア ●森の学校、緑の少年団	●目標どおり達成できました。 ●春作業でのモミジの植栽、夏作業での草刈等計画どおり実施できました。 ●森の学校の実施及び、緑化活動のための緑の募金還元金を財源とした補助金を交付しました。	a	a	b	a	a	a		I	
		579	385	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	10	3	—	ゾーニングによる計画的な森林整備の推進	町有林の造林面積（年） （町有林にて造林（間伐・更新伐等）を行った面積）	5.0 ha	3.7 ha	B	Ⅱ
						間伐実施面積（年） （町内で施業された間伐実施面積） ●町西側の山林には急峻な地形地が多く、作業路が十分に整備することが困難であるため、搬出間伐を効率的に行うことができない状況です。	75.0 ha	15.8 ha	B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3855	林業振興事業	200	100	3	●ペレットストーブ導入補助	●計画どおり、ペレットストーブを１台設置することができました。	b	a	b	a	a	a	Ⅱ	
		200	100	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	10	3	—	ゾーニングによる計画的な森林整備の推進	町有林の造林面積（年） （町有林にて造林（間伐・更新伐等）を行った面積）	5.0 ha	3.7 ha	B	Ⅱ
						間伐実施面積（年） （町内で施業された間伐実施面積） ●町西側の山林には急峻な地形地が多く、作業路が十分に整備することが困難であるため、搬出間伐を効率的に行うことができない状況です。	75.0 ha	15.8 ha	B	I
	4	10	4	—	作業路網等、林業基盤整備の推進	●林道横根山線と辰巳ヶ沢入線について、登山客の通行が増加しており、通行車両や人の安全確保を図るため、法面からの落石防止等や安全施設（ガードレールやカーブミラー等）の設備の充実を図る必要があります。	— —	— —	A	I
									A	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
3856	松くい虫防除事業	2,794	2,736	3	●防除対策の実施（枯損木処理、地上薬剤散布）	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●被害拡大防止のため枯れたアカマツの処理を実施するとともに、公園の守るべき松林に対して薬剤散布を実施しました。	b	a	b	b	b	a		I	
		3,405	3,324	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	12	3	—	松くい虫など森林病害虫の被害拡大防止策の充実	●枯損木処理及び地上薬剤散布を計画どおり整備することにより、被害拡大を防ぐことにつながっています。	— —	— —	A	I
									A	I
	4	12	4	—	枯損木処理による林業被害防止策の強化	松枯損木伐倒処理量（年） （松くい虫被害により枯死した木を伐倒処理した材積量） ●松くい虫による被害は高止まり状態であり、高標高域への被害拡大も散見されています。	10.0 ㎥	39.2 ㎥	A	I
									A	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
3859	緑化推進事業	634	634	4	●県等が実施する補助事業に町独自で補助金を交付し、補助の嵩上げをすることで町の林業振興を図る。	●林業事業体より相談があり、町の嵩上げ率を増加させることについての協議を行いました。 ●今年度は補助金の交付実績がありませんでした。	a	a	a	a	a	a	Ⅱ	
		0	0	4										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	10	3	—	ゾーニングによる計画的な森林整備の推進	町有林の造林面積（年） （町有林にて造林（間伐・更新伐等）を行った面積）	5.0 ha	3.7 ha	B	Ⅱ
						間伐実施面積（年） （町内で施業された間伐実施面積） ●町西側の山林には急峻な地形地が多く、作業路が十分に整備することが困難であるため、搬出間伐を効率的に行うことができない状況です。	75.0 ha	15.8 ha	B	Ⅰ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
3863	町有林整備事業	9,010	8,722	3	●町有林の間伐	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●森林経営計画に基づいた箇所の間伐を実施しました。	a	a	b	a	b	a		Ⅱ	
		4,529	4,525	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度		
							目標値	実績値	令和５年度		
基本目標４	4	10	3	—	ゾーニングによる計画的な森林整備の推進	町有林の造林面積（年） （町有林にて造林（間伐・更新伐等）を行った面積）	5.0 ha	3.7 ha	B	Ⅱ	
						間伐実施面積（年） （町内で施業された間伐実施面積） ●町西側の山林には急峻な地形地が多く、作業路が十分に整備することが困難であるため、搬出間伐を効率的に行うことができない状況です。	75.0 ha	15.8 ha	B	Ⅰ	

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
3865	森林環境譲与税活用事業	3,850	3,850	3	●意向調査の実施 ●ノベルティ作製・配布（ひのき鉛筆、ものさし） ●河岸段丘林等間伐	●今年度も意向調査を実施しました。（17.01ha）●飯島町産ヒノキを使用した、鉛筆と物差しの侵入児童への配布、また、除菌剤を関係者へ配布し、森林環境譲与税への関心を高めました。●地区や地権者からの要望があった、道路河川沿いの竹林の伐採を行いました。伐採により、通行する車両や人の安全を確保しました。●今年度より新たに取り組み始めた「竹林整備に対する補助制度」について、１件の実績がありました。	a	b	a	b	a	a	Ⅱ	
		4,579	4,344	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	10	2	—	森林環境譲与税を活用した民有林の集約化	森林の管理に関する意向調査した面積（年） （飯島町森林計画図（林班図）に基づく（30林班、49林班、50林班）エリアの意向調査した面積） ●意向調査対象者数165名中107名（64%）より回答がありました。 ●このうち、74%が町役場を通して林業事業体に管理をお願いしたいと回答しており、個人での管理が進まない山林をいかに集約し、町が関わっていくのかが今後の課題であります。	10.0 ha	17.01 ha	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
3903	林道整備事業	18,537	17,822	2	●企業局交付金を活用した林道横根山線の改修工事 ●林道横根山線市ノ瀬橋の橋面補修工事	●企業局交付金により、林道横根山線の道路拡幅工事を行いました。 ●林道横根山線市ノ瀬橋の橋面補修工事を行いました。	a	a	b	a	a	a		I	
		33,012	32,637	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	10	4	—	作業路網等、林業基盤整備の推進	●林道横根山線と辰巳ヶ沢入線について、登山客の通行が増加しており、通行車両や人の安全確保を図るため、法面からの落石防止等や安全施設（ガードレールやカーブミラー等）の設備の充実を図る必要があります。	— —	— —	A	I
									A	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4111	商工総務費	214	189	3	●産業振興審議会の開催による産業全般の審議 ●飯島町勤労者互助会の運営による中小企業振興	●産業振興審議会を３回開催し、産業全般の審議及び関係団体の状況を確認しました。 ●飯島町勤労者互助会の運営により、中小企業者の福利厚生事業の一助となりました。 ➢事業所数49社 （前年比＋１社） ➢会員数177名 （前年比＋１名） ●新型コロナが５類に移行してはじめての年度であり、久しぶりに厚生事業を実施しました。	b	a	b	a	b	a	Ⅱ	
		214	189	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
4121	商工業振興費	267,951	261,127	3	●飯島町商工業振興事業補助金の交付 ●エネルギー価格高騰対策事業者支援事業交付金の実施 ●町制度資金のあっせん、利子補給事業 ●発酵食品のまちづくりの推進 ●いいちゃん産業祭りの実施	●物価、エネルギー価格高騰の影響を受けている町内事業者の事業継続のための支援を実施しました。 ●エネルギー価格高騰対策事業者支援事業交付金 ➢192事業所：19,967千円 ●いいちゃん産業祭りの会場において発酵食品のまちづくりのＰＲ活動を行いました。	a	a	a	a	a	a	Ⅱ	
		235,983	230,244	2										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	7	1	○	音楽村構想「アルプスの音色が響くまち」の推進	新規企業誘致数（延数） （町や土地開発公社が所有する土地や町内の空き工場等への企業誘致） ●令和６年２月「ウエルシア薬局」が商業施設用地に店舗の建設に着手、令和６年夏に操業を開始予定。	１ 社	１ 社	C	Ⅲ
									B	Ⅲ
	4	7	2	○	発酵食品関連企業と連携した発酵食文化の推進	【再掲】 新規企業誘致数（延数） （町や土地開発公社が所有する土地や町内の空き工場等への企業誘致）	１ 社	１ 社	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	7	4	○	優良企業の誘致	【再掲】 新規企業誘致数（延数） （町や土地開発公社が所有する土地や町内の空き工場等への企業誘致） ●令和６年２月「ウエルシア薬局」が商業施設用地に店舗の建設に着手、令和６年夏に操業を開始予定。	1 社	1 社	B	Ⅱ
						地元滞留率 （町内で買物をする世帯の割合） （参考）平成30年3.4%、令和３年度4.4%	令和６年度 ６％	― %	A	Ⅱ
	4	7	6	―	飯島町商工会と連携した工業の支援	工業展参加事業者数 （国内外で開催される工業展等に参加する事業社数） ●工業展出展企業数は商工会の呼びかけの効果があり微増であったが目標達成には至っていない状況です。	10 社	8 社	B	Ⅱ
						製造品出荷額 （工業統計調査（経済産業省）の数値） ●多くの製造業において受注は安定してあるものの、原料の高騰による収益の悪化、慢性的な人材不足が発生しており、将来にわたって不安があります。製造品出荷額の実績値は2020年度の実績が最新であるが、速報値では2021年度は前年なみに回復しているもようです。	5,341,494 万円	3,600,000 万円	B	Ⅱ
	4	8	1	―	商工業者が自ら提案しチャレンジできる仕組みづくり	【再掲】 地元滞留率 （町内で買物をする世帯の割合） （参考）平成30年3.4%、令和３年度4.4%	令和６年度 ６％	― %	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	8	2	―	買い物弱者対策を含めた買い物環境の充実	【再掲】 地元滞留率 （町内で買物をする世帯の割合） （参考）平成30年3.4%、令和３年度4.4%	令和６年度 ６％	― %	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	8	3	—	飯島町商工会等と連携した商業の支援	【再掲】 地元滞留率 （町内で買物をする世帯の割合） （参考）平成30年3.4%、令和３年度4.4%	令和６年度 ６％	—　％	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	9	3	—	人材育成の推進・支援	起業数（年） （町内で起業した件数） ●商工会への相談や町の補助金を活用いただき、起業数の目標が達成できました。	2　件	3　件	B	Ⅰ
									B	Ⅰ
	4	9	4	—	飯島町商工会と連携した起業支援	町内の事業所数（延数） （町内の事業所数維持（経済センサス）） ●今年度、経済センサス（令和３年度実施）の結果公表があり微増であった。 （参考）平成28年度：432事業所	432　事業所	—　事業所	B	Ⅰ
									B	Ⅰ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
4123	伝統技術等承継支援事業	2,782	2,776	2	事業終了		b	b	a	a	a	a		Ⅵ	
		—	—	—											—

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	7	3	○	企業のビジネスマッチングや販路開拓に繋がる支援	メディア掲載回数（年） （協力隊の活動が新聞等で取り上げられた回数） （参考）令和４年度：６回	— 回	— 回	B	Ⅱ
									—	—
	4	7	5	—	わら細工などの伝統技術等の承継支援	【再掲】 メディア掲載回数（年） （協力隊の活動が新聞等で取り上げられた回数） （参考）令和４年度：６回	— 回	— 回	B	Ⅱ
									—	—

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
4124	くらし復興券１億円事業	268,443	267,666	3	事業終了								Ⅱ	
		—	—	—										—

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
	4	8	4		感染症対策を踏まえ必要に応じた商品券の発行等による消費喚起	【再掲】 地元滞留率 （町内で買物をする世帯の割合） （参考）平成30年3.4%、令和３年度4.4%	令和６年度 ６％ %	— %	A	I
									—	—

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
4125	事業承継支援事業	0	0	4	●事業承継を検討している事業者の相談対応 ●事業承継を推進するための組織構築の検討	●事業承継を検討する事業者からの相談対応に対応をしました。 ●第三者事業承継支援補助金を活用し、１社事業承継を完了しました。 ●関係機関と協議を行い、「仮称：いいじま事業承継ネットワーク」構築の道筋を立てました。 ●経済産業省が主催する事業承継研修会に参加し、先進自治体の事例等を学びました。	a	b	b	a	a	a	Ⅱ	
		750	748	2											Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
4	4	9	3	—	人材育成の推進・支援	起業数（年） （町内で起業した件数） ●商工会への相談や町の補助金を活用いただき、起業数の目標が達成できました。	2 件	3 件	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4162	企業誘致費	6,343	5,732	2	●既存企業の工場等新増設に係る補助金支援 ●商業施設誘致のための造成工事発注 ●飯島町土地開発公社と連携した企業誘致	●商業施設誘致のため造成工事を行い、ウエルシア薬局の出店が決定しました。（開業時期は令和６年夏頃） ●土地開発公社案件で新田工業用地及び久根平工業団地の売却が完了し、産業用地が完売となりました。	a	b	a	a	b	b	Ⅱ	
		121,286	120,661	1									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	7	1	○	音楽村構想「アルプスの音色が響くまち」の推進	新規企業誘致数（延数） （町や土地開発公社が所有する土地や町内の空き工場等への企業誘致） ●令和６年２月「ウエルシア薬局」が商業施設用地に店舗の建設に着手、令和６年夏に操業を開始予定。	1 社	1 社	C	Ⅲ
									B	Ⅲ
	4	7	2	○	発酵食品関連企業と連携した発酵食文化の推進	【再掲】 新規企業誘致数（延数） （町や土地開発公社が所有する土地や町内の空き工場等への企業誘致）	1 社	1 社	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	4	7	4	○	優良企業の誘致	【再掲】 新規企業誘致数（延数） （町や土地開発公社が所有する土地や町内の空き工場等への企業誘致）	1 社	1 社	B	Ⅱ
						地元滞留率 （町内で買物をする世帯の割合） （参考）平成30年3.4%、令和３年度4.4%	令和６年度 ６％	― %	A	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
5811	農業施設災害復旧事業（補助）	11,884	11,880	3	予算執行なし		a	a	b	a	a	a		I	
		4	0	—											—

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
							当該年度		令和４年度		
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度		
					施策との関連性なし						

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
5812	農業施設災害復旧事業（単独）	1,653	1,650	3	●パトロールを実施し、枝葉の除去等を行い未然防止を図る。 ●豪雨により被害のあった農業施設の復旧工事を実施	●令和５年６月豪雨で災害のあった２工区（北河原地区、南割地区）の農地復旧を完了しました。 ●令和５年７月豪雨で災害のあった１工区（本郷第六地区）の農地復旧を完了しました。	a	a	b	a	a	a	I		
		2,934	2,895	3											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
5821	林業施設災害復旧事業（補助）	4	0	—	予算執行なし								—	
		4	0	—										—

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
5822	林業施設災害復旧事業（単独）	4	0	—	●パトロールを実施し、枝葉の除去等を行い未然防止を図る。	●令和５年６月豪雨で災害のあった１工区（林道猿ヶ城線）の機能復旧を完了しました。	a	a	b	a	a	a		—	
		714	710	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度			令和４年度	
							目標値		実績値	令和５年度	
基本目標４	１層	２層	３層	プロジェクト							
	4	6	3	—	中央道跨水路橋の統廃合検討	●中央道跨道水路橋の統廃合については、関係所管課（建設水道課）と現地調査等を行い、統廃合の素案を作成してあることから、今後は地元と協議や調整を行っていくなかで、通行の利便性や農作物への影響が予想されることから、理解を得るためには様々な問題をその都度解決していく必要があります。	—	—	—	—	B	I
											B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	9	1	—	サテライトオフィスの誘致を推進	観光客数（年） （与田切公園、千人塚公園、道の駅花の里いいじま、道の駅田切の里の利用者数） ●観光客数は両公園においては昨年度を下回り、10.2%減（7,500人減）となりました。これは、新型コロナウイルス感染症が感染症法上５類となったことで、密により避けられていた大規模テーマパークなどへ観光客が流出し、両公園の主要な集客であるキャンプの需要が減ったものと考えられます。	350,000 人	309,100 人	A	Ⅱ
						観光客数（年） （与田切公園及び千人塚公園の利用者数）	50,000 人	65,800 人	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
					事務事業との関連性なし									

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
							当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度		
基本目標４	4	9	2	—	求人情報の提供と就労サポート体制の充実	●「企業等実態調査」を実施したことにより、町内企業の雇用状況及び課題を把握することができました。 ●結果を参考に、引き続き、地域創造課と連携し上伊那広域連合が主催する若者人材確保事業に参画し、町内企業のＰＲにつなげていきます。 ●また、飯島町社会福祉協議会とも連携し、就労支援にもつなげていきます。	— —	— —	B	Ⅲ	
									B	Ⅲ	

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
							当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度		
基本目標４	4	10	1	—	ＩＣＴ技術による森林測量を基にした森林整備の推進及び生産性の向上	●ＩＣＴ技術を活用した全国の先進地の取組み等情報収集を行い、職員の知識向上を図ることができました。	—	—	—	—	B	Ⅱ
											B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度			令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値		令和５年度	
基本目標４	4	10	5	○	間伐材等を利用した自然エネルギー活用の推進	●環境循環ライフ構想プロジェクト会議（全２回）への参加により、今後のバイオマスエネルギーの使用方法等を検討することができました。	—	—	—	B	Ⅰ
										B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度			令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値		令和５年度	
基本目標４	4	11	1	—	治山・治水事業の推進	●上伊那地域振興局林務課と地元要望箇所等を現地調査し、長野県に要望活動を行うことができました。また、日曽利地区においては、「山の田復旧治山事業」が採択されたことにより工事が行われています。	—	—	—	B	I
										B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
		令和４年度													
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	12	1	—	猟友会や鳥獣被害対策実施隊との連携による有害鳥獣駆除の推進	有害鳥獣捕獲頭数（年） （個体数調整目的で捕獲した有害鳥獣（ニホンジカ、イノシシ、ニホンザル）の頭数） ●サルの捕獲頭数は、減少傾向にありましたが、ニホンジカの捕獲頭数は個体数の増加に伴い増加傾向にあります。	50 頭	70 頭	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
					事務事業との関連性なし									

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	12	2	—	自然条件及び地域の特性等を考慮した樹種転換の推進	樹種転換実施面積（年） （町内山林において、保全松林緊急保護整備事業を活用し樹種転換を実施した面積） ●樹種転換を行う際は既存木の伐採のほか、植栽や年数回の下草刈りや除伐といった保育作業が必要で人手が必要となり、林業事業体の負担が大きく、事業実施の目標達成を阻む要因となります。	1 ha	0 ha	A	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
					事務事業との関連性なし									

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
						当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度	
基本目標４	4	12	5	—	有害鳥獣等対策の啓発活動の推進	有害鳥獣被害対策の啓発（年） （町広報への記事掲載） ●全国的に熊の市街地出没のニュースが多く報道され町民の方の関心も高い中、予防啓発に関する広報を効果的な時期に実施できました。	1 回	1 回	B	I
									B	I

建設水道課

■達成状況・・・（－）当該年度の評価なし
■事業終了・・・国や県の事業も含む

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成　2.目標を上回って達成　3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った　5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
建設水道課	1175	子育て世帯０－３歳上下水道関連応援事業		―	3	3			162
	2861	上水道整備事業	●	3	2	3			163
	2941	合併処理浄化槽設置整備事業		3	2	2			164
	2942	合併処理浄化槽管理費		3	3	3			165
	4201	土木総務費		3	3	3			166
	4207	地籍調査事業		3	3	3			168
	4221	道路維持費		3	3	3			169
	4231	町道整備事業		3	3	3			170
	4235	社会資本整備総合交付金事業		3	3	3			171
	4238	県営農道整備事業		3	3	3			172
	4240	踏切道改良計画事業		―	―	3			173
	4252	道路メンテナンス事業		3	3	3			174
	4261	国県関連事業		3	3	3			175
	4263	道の駅本郷管理費	●	3	3	3			176
	4264	国道１５３号伊那バレー・リニア北バイパス改良促進費		3	3	3			177
	4311	河川総務費		3	3	3			178
	4322	河川整備事業		3	3	3			179
	4411	都市計画総務費		3	3	3			180

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成　2.目標を上回って達成　3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った　5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
建設水道課	4511	町営住宅管理費		**3**	**3**	**3**			182
	4512	町営住宅整備事業		**3**	**3**	**2**			183
	4531	住宅耐震対策促進事業		**3**	**3**	**3**			184
	4532	空き家対策事業		**3**	**3**	**2**			186

基本目標５ <建設水道> 暮らしを支える 強靭で快適なライフラインの創造

«基本的方向»
住民の安全・安心で豊かな暮らしを支える、強靭で快適なライフラインを創造します。
道路・橋りょう、上下水道を中心とした公共インフラは暮らしの重要な要素です。リニア中央新幹線の開通や時代の変革など、将来を見据えたインフラ整備や維持管理、強靭化を進めることで暮らしやすいまちを実現します。

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策５-（１）暮らしを支える道路の整備	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　国道、県道の整備促進	定性的な成果	B	B	B
	②　町道の整備	町道の改良延長（幅員5.5m～）	B	B	B
	③　道路構造物の長寿命化修繕	町管理橋梁の点検数（延数）	B	A	A
	④　道路橋及び水路橋の統廃合の検討	定性的な成果	B	B	B
	⑤　地域や住民との公助による道路の維持管理	定性的な成果	B	B	B
	⑥　国道153号伊那バレー・リニア北バイパスの計画促進	定性的な成果	B	B	B
	⑦　交通量の少ない道路等の用途廃止や代替策の研究	定性的な成果	B	B	B

政策５-（２）安全・安心の河川整備	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　一級河川天竜川、与田切川及び中田切川の整備・砂防事業の促進	与田切川、中田切川の整備率	B	B	B
	②　県管理河川の整備・砂防事業の促進	定性的な成果	B	B	B
	③　町管理河川の適正な維持管理	定性的な成果	B	B	B

政策５-（３）将来を見据えた都市づくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　住民の希望する未来や国土利用計画に基づく都市計画等の見直し	現都市計画の見直し案の作成及び計画決定	B	B	B
	②　都市計画マスタープランの更新による、総合的な都市計画の推進	【再掲】現都市計画の見直し案の作成及び計画決定	B	B	B
	③　景観保全を目的とした、住宅・看板設置の指導	景観計画に定められた景観形成基準への適合率	B	A	B

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている　　■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策５-（４）住宅施策と空き家対策	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 公営住宅の適正管理（長寿命化・計画的な維持修繕）と統廃合の促進	長寿命化計画に基づく住宅ストック数	B	A	A
	② 住宅の耐震診断・耐震改修の促進、若しくは建替えの推奨	一般住宅の耐震化率	B	C	C
	③ 特定空家等候補の抑制と空き家の適正管理及び利活用の促進	特定空家等候補数	C	B	B
	④ 公営住宅については、適正な管理により入居率の向上	町営住宅の入居率	B	A	A
	⑤ 耐震診断・耐震改修・耐震シェルター設置の推進	木造住宅等耐震診断事業の実施数	B	C	C

政策５-（５）地籍調査事業の推進	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 地籍調査事業の推進	国土調査実施済進捗率	B	B	B

政策５-（６）安全で安心な水道の確保	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 建替えも視野に入れた浄水場耐震化の実施	定性的な成果	B	B	B
	② 老朽管路の更新継続	水道管の管路耐震化率	B	B	B
	③ 隣接自治体への用水供給事業の推進	定性的な成果	B	A	—
	④ 豊かな水資源を活用した水力発電等による水道料金の値下げ	定性的な成果	B	B	A

政策５-（７）快適で衛生的な下水道・浄化槽の推進	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 下水道・合併浄化槽へのつなぎ込み推進	下水道・合併浄化槽へのつなぎ込み率	A	A	A
	② 下水道処理施設の統廃合	定性的な成果	B	A	A
	③ 経営実態に適合した料金体系の検討	定性的な成果	—	—	—

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
1175	子育て世帯０－３歳上下水道関連応援事業	1,200	895	3	●子育て世帯0-3歳上下水道関連応援事業補助金の交付	●子育て世帯０-３歳児補助金の交付取扱いに係る適正な事務執行を行うことができました。 ➢補助額：１人／５千円 ➢令和５年度対象者：174人 ➢令和５年度実績：154人 ➢補助金支出額：770千円	a	a	a	a	a	a		I	
		1,000	770	3											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標５	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
				○	人口増プロジェクトの施策として位置付け					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
2861	上水道整備事業	1,000	1,000	2	●計画的な遠距離給水管工事の実施（１件／年）	●遠距離給水件数１件 ➢町費施工対象延長合計 ：70.0m	a	a	a	a	a	a	I	
		500	500	3										I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標５	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
2941	合併処理浄化槽設置整備事業	4,291	4,277	2	●個別処理区への補助制度の周知を継続した水洗化の推進	●合併処理浄化槽設置基数（16基） ➢５人槽：10基 ➢７人槽：４基 ➢10人槽：１基 ➢12人槽：１基 ●合併処理浄化槽設置補助金（6,513千円） ➢５人槽：3,320千円 ➢７人槽：1,706千円 ➢10人槽：548千円 ➢12人槽：939千円 ●長野県浄化槽推進協議会会費負担金（２千円）	a	a	a	a	a	a	I	
		6,861	6,529	2											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	7	1	○	下水道・合併浄化槽へのつなぎ込み推進	下水道・合併浄化槽へのつなぎ込み率 （公共下水道と農集排及び合併処理浄化槽の管接続の率） ●快適で衛生的な生活環境と河川等の水質を保全するため、下水道や浄化槽の普及の周知により、目標値を達成することができました。 （参考）令和４年度末下水道つなぎ込み率85.6%	85.4 %	86.6 %	A	I
									A	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2942	合併処理浄化槽管理費	6,792	6,652	3	●口頭、電話などで適切な維持管理の啓発 ●水環境の維持	●消耗品（５千円） ●印刷製本費（252千円） ●合併処理浄化槽維持管理補助金（6,510千円） ➢飯島地区191件（1,910千円） ➢田切地区164件（1,640千円） ➢本郷地区140件（1,400千円） ➢七久保地区156件（1,560千円）	a	a	a	a	a	a	I	
		7,247	6,961	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	7	1	○	下水道・合併浄化槽へのつなぎ込み推進	下水道・合併浄化槽へのつなぎ込み率 （公共下水道と農集排及び合併処理浄化槽の管接続の率） ●快適で衛生的な生活環境と河川等の水質を保全するため、下水道や浄化槽の普及の周知により、目標値を達成することができました。 （参考）令和４年度末下水道つなぎ込み率85.6%	85.4 %	86.6 %	A	I
									A	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4201	土木総務費	2,949	2,675	3	●現場調査（道路パトロール） ●道路台帳の整備 ●各種期成同盟会への参加	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●道路の現地状況の把握を実施しました。 ●道路事業を反映した道路台帳の整備を実施しました。 ●関係機関への協議、要望を実施しました。 ●河川整備、砂防事業を促進するため、各種期成同盟会へ参加しました。	a	a	a	a	a	a	I	
		2,823	2,755	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	1	2	○	町道の整備	町道の改良延長（幅員5.5m～） （センターラインのある規格道路（5.5m以上）の整備済延長） ●道路改良事業を進めるにあたっては、地元関係者との入念な協議や調整が必要であり、事業の進捗にも影響を及ぼします。 ●国の補助事業を活用して事業の進捗を図っておりますが、例年、国の予算付けについては要望どおりにならないことが多いため、計画的な進捗が図れないことが課題となっております。	45.2 km	44.7 km	B	I
									B	I
	5	1	7	—	交通量の少ない道路等の用途廃止や代替策の研究	●道路等の用途廃止や代替策について関係課と連携を図ることにより、道路周辺管理計画の方針を策定することができました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	5	2	1	—	一級河川天竜川、与田切川及び中田切川の整備・砂防事業の促進	与田切川、中田切川の整備率 （最上流部から下流部まで整備が完了している割合） ●河川整備及び砂防事業を進める上で、事業対象範囲が広いため、関係者及び地権者が広範囲に及びます。そのため、事業実施主体である国土交通省天竜川上流河川事務所と、地元関係者及び地権者との繋ぎ役を果たしながら、町として事業の進捗を図っていく必要があります。	80.6 %	80.6 %	B	I
									B	I
	5	2	2	—	県管理河川の整備・砂防事業の促進	●長野県への事業要望により高遠入沢川の砂防事業を推進することができました。	— —	— —	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4207	地籍調査事業	13,394	13,219	3	●地籍調査の成果認証（県・国）、法務局送付 ●地積測定、地籍図及び地籍簿作成 ●地籍調査事業計画及び地元説明会の実施 ●一筆地及び一筆地測量の実施	●過年度（平成30年度以前）調査地区（法務局送付、登記調整） ●令和２年度調査地区（田切５区）（認証請求） ●令和３年度調査地区（飯島11区）（認証請求） ●令和４年度調査地区（田切６区）（地積測定、地籍図及び地籍簿の作成） ●令和５年度調査地区（田切７区）（地籍調査事業計画及び地元説明会の実施、一筆地調査及び一筆地測量の実施）	a	b	a	c	b	b	Ⅱ	
		19,088	18,673	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
						当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度		
基本目標５	5	5	1	—	地籍調査事業の推進	国土調査実施済進捗率 （全体計画予定地に対する割合） ●令和５年度調査地区において、一筆地調査及び一筆地測量を行い、委託業者と連携して正確性の高い調査を実施しました。	79.0 %	72.5 %	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
4221	道路維持費	102,618	101,641	3	●道路維持補修 ●現物支給事業 ●道路除草 ●道路除雪・融雪剤散布	●道路補修は現地確認を実施し、緊急性の高い箇所から実施することができました。●現物支給事業により各自治会へ補修資材の提供ができました。●適切な時期に幹線道路（広域農道）の除草を実施することができました。●除雪会議を開催し、委託業者と除雪体制の協議・調整を行い、冬季における対応を実施することができました。●令和５年度新設の協働のまちづくり推進費により、従来からの自治会除雪に加えて除草作業も支援することができました。	a	a	b	c	a	c		Ⅱ	
		58,358	56,970	3										Ⅱ	

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度		
							目標値	実績値	令和５年度		
基本目標５	5	1	5	—	地域や住民との公助による道路の維持管理	●道路補修を緊急性の高い箇所から実施することにより事故等の防止に努めることができました。 ●広域幹線道路である広域１号・２号線の除草作業を実施し、交通の安全確保に努めました。	—	—	B	Ⅱ	
							—	—	B	Ⅱ	

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
4231	町道整備事業	9,724	9,051	3	●町道火の見支３号線道路改良 ●町道丸山線道路改良	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●町道火の見支３号線道路改良計画について、改良工事に着手しました。 ●町道丸山線道路改良計画について、築道工事を実施しました。	a	a	b	c	b	c		I	
		51,779	51,075	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	1	2	○	町道の整備	町道の改良延長（幅員5.5m～） （センターラインのある規格道路（5.5m以上）の整備済延長） ●道路改良事業を進めるにあたっては、地元関係者との入念な協議や調整が必要であり、事業の進捗にも影響を及ぼします。 ●国の補助事業を活用して事業の進捗を図っておりますが、例年、国の予算付けについては要望どおりにならないことが多いため、計画的な進捗が図れないことが課題となっております。	45.2 km	44.7 km	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
4235	社会資本整備総合交付金事業	285,795	283,603	3	●南田切線道路改良事業（改良工事の実施） ●高尾本線道路改良事業（改良工事の実施） ●鳥居原横断線他道路改良事業（用地測量、用地買収及び補償、改良工事の着手）	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●補助金を活用し各事業を実施しました。 ➢南田切線道路改良事業（工事） ➢高尾本線道路改良事業（工事） ➢鳥居原横断線他道路改良事業（用地測量、用地買収及び補償、工事）	a	a	b	c	b	c	I	
		243,692	241,893	3										I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	1	2	○	町道の整備	町道の改良延長（幅員5.5m～） （センターラインのある規格道路（5.5m以上）の整備済延長） ●道路改良事業を進めるにあたっては、地元関係者との入念な協議や調整が必要であり、事業の進捗にも影響を及ぼします。 ●国の補助事業を活用して事業の進捗を図っておりますが、例年、国の予算付けについては要望どおりにならないことが多いため、計画的な進捗が図れないことが課題となっております。	45.2 km	44.7 km	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4238	県営農道整備事業	17,531	17,531	3	●歩道設置及び舗装打替工事の実施と事業に係る地元調整 ●町道上ノ原幹線から北側の歩道設置検討・調整	●町道山久線～町道上ノ原幹線の歩道設置（L=226.9m）が完了しました。 ●与田切橋から北側の舗装打替工事（L=200m、A=1,403㎡）が実施されました。 ●町道北上ノ原線～岩間信号までの歩道整備を長野県の農地整備課へ要望し、事業化していただくことができました。	a	a	a	a	a	a	I	
		24,793	24,557	3										I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	1	2	○	町道の整備	町道の改良延長（幅員5.5m～） （センターラインのある規格道路（5.5m以上）の整備済延長） ●道路改良事業を進めるにあたっては、地元関係者との入念な協議や調整が必要であり、事業の進捗にも影響を及ぼします。 ●国の補助事業を活用して事業の進捗を図っておりますが、例年、国の予算付けについては要望どおりにならないことが多いため、計画的な進捗が図れないことが課題となっております。	45.2 km	44.7 km	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
4240	踏切道改良計画事業	—	—	—	●新田第一踏切の改良に向けた詳細設計の実施 ●実施に向けたＪＲとの現地踏査の実施	●新田第一踏切の改良に向けた詳細設計（踏切改良・電気工事）の実施	a	a	b	a	a	a		—	
		7,040	7,040	3											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	1	2	○	町道の整備	町道の改良延長（幅員5.5m～） （センターラインのある規格道路（5.5m以上）の整備済延長） ●道路改良事業を進めるにあたっては、地元関係者との入念な協議や調整が必要であり、事業の進捗にも影響を及ぼします。 ●国の補助事業を活用して事業の進捗を図っておりますが、例年、国の予算付けについては要望どおりにならないことが多いため、計画的な進捗が図れないことが課題となっております。	45.2 km	44.7 km	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4252	道路メンテナンス事業	59,117	59,117	3	●橋梁の法定点検（町内一円） ●橋梁の長寿命化修繕（十王堂沢川橋）	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●補助金を活用し、橋梁の点検を実施しました。 ➢上ノ原橋ほか10橋 ●補助金を活用し、橋梁の長寿命化修繕を実施しました。 ➢十王堂沢川橋	a	a	b	b	b	c	Ⅱ	
		42,464	41,995	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
						当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	1	3	—	道路構造物の長寿命化修繕	町管理橋梁の点検数（延数） （町内127橋ある橋梁を計画的に点検します。） ●飯島町が管理する橋梁は127橋あり、建設から数十年が経過して老朽化を迎えております。このような背景から計画的に橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取組が不可欠となります。●橋梁は「損傷が大きくなる前に予防的な対策を適切に行う」ことが、寿命を延ばすことになります。	109　橋	109　橋	A	Ⅱ
								A	Ⅱ
	5	1	4	—	道路橋及び水路橋の統廃合の検討	●道路橋及び水路橋の統廃合について関係課と協議をしたことにより、統廃合計画の方針を策定することができました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4261	国県関連事業	189	118	3	●県道北林飯島線の改良事業について、県が実施する補償物件調査・地元説明会等へ協力して事業の進捗を図る。 ●県道伊那生田飯田線（竜東線）の改良事業について、島河原地区の土地改良事業との連携を図り、県への要望活動を継続する。	●県道北林飯島線の改良事業について、補償物件調査・地権者への用地単価等説明会を行い、事業の推進を図りました。 ●県道伊那生田飯田線（竜東線）の改良事業について、土地改良事業との合同説明会を行い、事業の推進を図りました。	a	a	b	a	a	c	Ⅱ	
		215	90	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	1	1	○	国道、県道の整備促進	●県主導の地権者説明会等に協力することにより、県道北林飯島線道路改良事業の用地・補償契約に向けた進捗を図ることができました。 ●県道伊那生田飯田線（竜東線）改良事業と島河原地区土地改良事業との事業用地の調整を図ることができました。	—	—	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
4263	道の駅本郷管理費	1,088	975	3	●駐車場の維持管理 ●トイレの維持管理 ●合併浄化槽の維持管理	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●駐車場・トイレの管理を㈱ふるさとの味いいじまに委託し、適切な管理が行われました。 ●合併処理浄化槽の管理を㈲七久保衛生社に委託し、適切な管理が行われました。	a	a	c	c	b	b		Ⅱ	
		1,088	946	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標５	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
4264	国道１５３号伊那バレー・リニア北バイパス改良促進費	99	48	3	●長野県に対して事業促進要望 ●関係機関及び同盟会４町村との連絡調整 ●自動運転交通システム等についての研究と勉強会の実施	●同盟会総会を開催して、構成員の拡充、当年度の事業計画等を決定いただきました。 ●飯田国道事務所との勉強会を開催し道路・地域の課題解決について理解を深めました。 ●長野県建設部長へ国道153号の道路改良促進に関する要望書を提出しました。	a	a	b	a	a	b	Ⅱ	
		98	48	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	1	6	—	国道153号伊那バレー・リニア北バイパスの計画促進	●飯田国道事務所との勉強会を開催したことにより、道路・地域の課題解決についての理解を深めることができました。 ●長野県建設部長へ国道153号の道路改良促進に関する要望書を提出したことにより、改良の必要性の認識を共有することができました。	—	—	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
4311	河川総務費	18	18	3	●準用河川の清掃（土砂撤去・草刈り）	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●火打外垣沢川について、石曽根自治会作業により河川清掃を行っていただくことができました。	a	a	c	c	a	c		I	
		19	18	3											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	2	3	—	町管理河川の適正な維持管理	●河川改修工事に着手したことにより災害への対策を強化することができました。	— —	— —	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
4322	河川整備事業	3,100	2,896	3	●準用河川北田川の河川改良工事の実施 ●準用河川古川の河川改修事業への着手 ●河川補修（小破修繕）	●大雨に備えて準用河川北田川の河川改修工事に着手しました。（工事は令和６年度繰越）	a	a	b	c	a	a		I	
		6,500	6,067	3											I

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度			令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値		令和５年度	
基本目標５	5	2	3	—	町管理河川の適正な維持管理	●河川改修工事に着手したことにより災害への対策を強化することができました。	—	—	—	B	I
										B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4411	都市計画総務費	421	326	3	●都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画策定にあたって、まちづくりに関する住民ニーズや意向を把握し都市計画上の課題を明らかにする。 ●都市の現況調査、地域別単位での現況把握・分析を行い、それらを踏まえて計画の改定・策定の方向性について検討 ●条例に基づく、住宅建設や看板設置の審査指導	●15歳以上の住民1,500人を対象として住民アンケート調査を実施しました。 ●庁内各課との整合・調整を図るための庁内会議（庁内検討委員会）を開催し、関係職員の勉強会等を実施しました。 ●計画の改定・策定に関して住民の理解と関心を深めるため、広報いいじまへの掲載及び町内公民館等でのパネル展を実施しました。 ●建築物等の新設や外観変更について、申請書により審査し指導しました。	a	a	b	a	b	c	Ⅱ	
		5,697	5,244	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	3	1	—	住民の希望する未来や国土利用計画に基づく都市計画等の見直し	現都市計画の見直し案の作成及び計画決定 （計画を策定した件数）	令和６年度 １件　件	—　件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	5	3	2	—	都市計画マスタープランの更新による、総合的な都市計画の推進	【再掲】 現都市計画の見直し案の作成及び計画決定 （計画を策定した件数）	令和６年度 １件　件	—　件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	5	3	3	—	景観保全を目的とした、住宅・看板設置の指導	景観計画に定められた景観形成基準への適合率 （景観形成基準の累計適合件数／届出の総数）	100.0　%	100.0　%	A	Ⅱ
						広告物条例に基づく許可基準の適合率（３年ごと点検） （適用基準の累計適合件数／点検広告物の総数）	—　%	—　%	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
4511	町営住宅管理費	6,043	5,896	3	●適切な入居者募集を行い入居率を向上 ●長寿命化計画に基づき、老朽化した住宅の除却の推進	●定期的に入居者募集を行い、入居率の向上に努めました。 ●長寿命化計画に基づき、住宅の整備と集約化を進めました。	a	a	a	b	a	b		Ⅱ	
		7,061	6,779	3										Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	4	1	○	公営住宅の適正管理（長寿命化・計画的な維持修繕）と統廃合の促進	長寿命化計画に基づく住宅ストック数 （町営住宅（GH・GR除く）の総戸数）	令和６年度 97戸 戸	— 戸	A	I
						公営住宅数 （公営の住宅数）	令和６年度 ５箇所 箇所	— 箇所	A	I
	5	4	4	—	公営住宅については、適正な管理により入居率の向上	町営住宅の入居率（入居停止住宅を除く） （町営住宅入居戸数／町営住宅総戸数）	75.0 %	75.0 %	A	I
									A	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
4512	町営住宅整備事業	45,818	45,724	3	●長野県住宅供給公社への償還	●長寿命化計画に基づく住宅の集約化を進めるため、豊岡と舟久保住宅の除却設計を行いました。 ●計画的な建て替えを行うため、民間事業者が建設した住宅を借り上げる「借上型町営住宅事業」を新設し、新たな町営住宅の確保を行いました。	a	a	a	c	b	a		Ⅲ
		35,311	34,777	2										Ⅲ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	4	1	○	公営住宅の適正管理（長寿命化・計画的な維持修繕）と統廃合の促進	長寿命化計画に基づく住宅ストック数 （町営住宅（GH・GR除く）の総戸数）	令和６年度 97戸 戸	— 戸	A	I
						公営住宅数 （公営の住宅数）	令和６年度 5箇所 箇所	— 箇所	A	I

基本情報				事務事業評価										
				達成度	計画(Plan)	実施(Do)	評価(Check)							改善(Action)
							必要性		有効性	効率性				
事業コード	事業名称	事業費（千円）			主な取組内容	主な取組内容の実績等	町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		今後の方向性
		予算額	決算額											
		令和４年度												令和４年度
		令和５年度												令和５年度
4531	住宅耐震対策促進事業	1,325	1,325	3	●広報紙や有線テレビによる住宅の耐震化の呼びかけ ●アクションプログラムの検証と更新をホームページで公表 ●耐震化に関する補助事業の実施	●有線放送の番組では、耐震診断士による具体的な内容を紹介し、事業のＰＲを行いました。 ●耐震化に関する補助事業では、耐震診断が当初計画以上の件数（７件）を実施することができました。	a	a	b	c	a	a		Ⅲ
		455	455	3										Ⅲ

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	4	2	—	住宅の耐震診断・耐震改修の促進、若しくは建替えの推奨	一般住宅の耐震化率 （耐震性を満たす住宅数／耐震改修住宅総数）	80.0 %	76.0 %	C	Ⅲ
									C	Ⅲ
	5	4	5	—	耐震診断・耐震改修・耐震シェルター設置の推進	木造住宅等耐震診診断事業の実施数 （耐震診断を実施した件数）	5 件	7 件	C	Ⅱ
						住宅耐震補強事業補助金の交付件数 （耐震診断後に補強工事を実施した住宅の件数）	1 件	0 件		
						耐震シェルター等設置事業補助金の交付件数 （耐震シェルターか耐震ベッドの設置件数）	1 件	0 件	C	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
4532	空き家対策事業	1,058	1,005	3	●空家所有者への管理依頼 ●空家に対する早期取り組み（死亡や転出等の届出で空き家が発生した場合、窓口で意向調査を実施） ●特定空家の行政代執行を実施	●危険な空き家の解体補助等により、５件の特定空家候補を解体してもらうことができました。 ●長年問題となっていた特定空家を行政代執行により除却したことで、地域住民の安全な生活の確保と環境の保全を図ることができた。	a	b	b	a	a	b		Ⅲ	
		4,763	4,710	2										Ⅲ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	4	3	○	特定空家等候補の抑制と空き家の適正管理及び利活用の促進	特定空家等候補数 （老朽化Ｃ判定の空家総数）	35 戸	30 戸	B	Ⅰ
						空家のうち利活用された年間の件数 （売買や賃貸がなされた空家数）	25 件	26 件	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)		
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性		
							町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		予算額	決算額												
		令和４年度											令和４年度		
		令和５年度											令和５年度		
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	6	1	○	建替えも視野に入れた浄水場耐震化の実施	●樽ヶ沢浄水場を建て替えた場合の検討として、高濁度時に採水した原水を水処理メーカーの協力によりジャーテスト処理試験を実施し、浄水方法を選定するための根拠資料とすることができました。 ●安定した水道水の供給のため、県の企業局と新水力発電「越百のしずく発電所」関係の打ち合わせを行い、工事の進捗確認をするとともに、改めて水道用水として利用する場合の課題や問題点など確認し、今後の進め方についてアドバイスをいただきました。	—	—	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
					事務事業との関連性なし									

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
						当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	6	2	—	老朽管路の更新継続	水道管の管路耐震化率 （施設管路の耐震化を進める） ●令和５年度は繰越しもあり5,000万円の発注計画と、令和４年度の繰越し工事と合わせて５件発注しました。 ●予算を消化できず繰越しているのが現状であり、課題となっています。	79.2 %	79.6 %	B	Ⅱ
						水道事業の有収率 （総水量に対して漏水等を除く料金回収できた水量の割合）	84.0 %	76.3 %	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度			令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値		実績値	令和５年度	
基本目標５	5	6	3	—	隣接自治体への用水供給事業の推進	—	—	—	— —	A	I
										—	—

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	6	4	—	豊かな水資源を活用した水力発電等による水道料金の値下げ	●令和４年７月に中川村への用水供給を開始しました。その収益を財源とした水道料金の値下げについて、令和４年度から上下水道運営審議会を開催し検討を重ねてきました。 ●令和５年度は改選された新たな委員に対して今までの経過説明と水道料金の値下げについて上下水道運営審議会を２回（4/17、4/21）開催して諮問し、それに対する答申（4/26）をいただきました。 ●町議会令和５年６月定例会で条例改正し、10月１日から一般家庭が使用する口径13mmの基本料金を月額275円（税込み）値下げしました。	— —	— —	B	Ⅱ
									A	Ⅰ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標５	5	7	2	—	下水道処理施設の統廃合	●移動脱水車については、令和４年度中に中川村と方針を決定し、４月に事後審査型一般競争入札を行い、６月定例会で議決され納入業者が決定しました。 ●半導体不足等による搭載機器の納入が遅延することが分かり、当初令和６年３月15日までの納期を延長し、令和６年７月16日としております。	— —	— —	A	Ⅱ
									A	Ⅱ

地域創造課

■達成状況・・・（－）当該年度の評価なし
■事業終了・・・国や県の事業も含む

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成　2.目標を上回って達成　3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った　5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
地域創造課	1162	国際・友好都市交流費	●	3	3	3			196
	1165	儲かる飯島町チャレンジ事業		4	3	3			197
	1166	活性化推進事業	●	3	2	2			199
	1170	地域おこし協力隊起業支援事業	●	3	—	2			200
	1171	定住促進事業		3	3	3			201
	1172	出会い・婚活推進事業		4	4	3			204
	1173	ふるさといいじま応援基金費	●	2	2	2			207
	1174	元気なまちづくり推進事業		3	3	3			208
	1176	環境循環ライフ構想推進費		3	3	3			209
	1178	飯島流ワーケーション事業		—	3	3			211
	1192	協働のまちづくり推進費		3	3	3			213
	4141	観光費		3	3	3			216
	4143	観光施設管理費		2	2	2			217
	4144	山岳観光費		3	4	3			219
	4441	与田切公園管理費		2	3	3			220

基本目標６ <地域創造>

魅力向上で住みたい・住み続けたい地域づくり

«基本的方向»
　住民が自らの地域に誇りと愛着を持ち、住みたい、住み続けたいと思える魅力あるまちを目指します。
町の魅力を発掘し磨き上げる取り組みを進めることで、交流人口や関係人口、定住人口の増加を目指すとともに、将来を見据えた暮らしやすい地域づくりを住民と共に進めていきます。

※施策の進捗状況
　A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策６-（１）町の魅力を生かした観光地域づくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　与田切公園、千人塚公園をベースとした与田切渓谷の整備と活用	観光客数（与田切公園、千人塚公園、道の駅花の里いいじま、道の駅田切の里）（年間）	B	A	B
	②　観光事業者の育成	飯島流ワーケーション推進協議会参加事業者数（延数）	B	A	B
	③　地域資源の掘り起こしとプログラム化	いいじま体験プログラムの作成の数（延数）	A	A	A
	④　滞在型旅行商品の造成・販売	【再掲】いいじま体験プログラムの作成の数（延数）	A	A	A
	⑤　周辺市町村と連携した広域観光ルートの開発	広域観光ルート数	B	B	B
	⑥　感染症に対応するための安心安全な観光地づくりの推進	定性的な成果	C	B	B

政策６-（２）儲かる飯島町の創出	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　インターネット販売事業の拡大	観光消費額	C	B	C
	②　関係団体や企業と連携した特産品流通の仕組みづくり	定性的な成果	B	B	C
	③　都市企業の社会貢献活動や福利厚生活動の受入	受入企業数	C	A	A
	④　住民が主体となった地域資源の掘り起こしと磨き上げ	特産品、料理メニュー等の開発件数（延数）	C	B	A

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策6-（3）若者や子育て世代の人口を増やす	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 郷土愛の醸成によるＵＩターンの促進	若者世帯のUIターン世帯数（年）	B	B	B
	② 若者がUターンしたいと思える働き方や生活環境の整備	民間宅地開発支援事業補助金の利用件数（年）	B	B	B
	③ 女性の「子育て」と「就労」を支援する取り組み	町民ライター記事掲載数	A	B	B
	④ 若者が主体的に参加運営する事業への支援	イベント等相談対応件数（年）	C	C	C
	⑤ 感染症対策を踏まえた若者への都市部からのＵＩターンの促進	【再掲】若者世帯のUIターン世帯数（年）	B	B	B

政策6-（4）若い世代の結婚を応援	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 若年層が気軽に相談できる体制づくりと交流機会の提供	婚姻数（年）	B	B	B
	② ライフデザイン意識の醸成	ライフデザイン特集記事掲載回数（年）	C	C	C
	③ 県外から地方へ嫁ぎたい人々を呼び込む取り組み	【再掲】婚姻数（年）	B	C	B
	④ 若年層の住まいに関する支援の拡充	結婚新生活支援事業補助金利用件数（年）	B	B	B
	⑤ 定例的な結婚相談の実施	結婚相談による成婚数（年）	B	B	B

政策6-（5）住民参加で盛り上げるコミュニティ機能の充実	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 協働による共に支え合うまちづくりの推進	協働のまちづくり推進事業補助金利用件数（年）	B	A	A
	② 住民が参加しやすいまちづくりの仕組みづくり	【再掲】協働のまちづくり推進事業補助金利用件数（年）	B	A	A
	③ 住民みんなで進めるきれいでやすらぎのある環境づくり	定性的な成果	B	B	B
	④ 人が集い活気のある「賑わいの場」づくり	定性的な成果	C	B	B
	⑤ 利便性の高いまちなかの「生活の場」づくり	定性的な成果	B	C	B
	⑥ 感染症に対応するための新しい生活様式に沿ったコミュニティの研究	定性的な成果	B	B	B

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている　■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策６-（６） 将来を見据えた自治組織への支援	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　将来を見据えた自治組織（区・地域づくり委員会・自治会）のあり方検討	定性的な成果	B	B	B
	②　行政施策による自治組織の負担軽減	定性的な成果	B	B	B
	③　自治組織への加入促進	自治会加入率	B	B	B

飯島ルネサンス「環境循環ライフ構想」プロジェクト	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	―	水力発電の設置予定数（年）	B	B	B
	―	木質バイオマス発電の設置予定数（バイオマス発電）（年）			
	―	バイオマス発電の排熱を活用した農業施設数（年）			
	―	いいじま体験プログラムの参加者数（ワーケーション）（延数）			

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
1162	国際・友好都市交流費	108	108	3	●みなこいワールドフェスタ（飯島町会場）への支援 ●駒ケ根協力隊を育てる会への参加 ●姉妹都市等との交流 ●民間ボランティア日本語教室立ち上げ・運営に関する協力	●駒ケ根協力隊を育てる会幹事会出席（２回） ●姉妹都市の斑鳩町イベント参加（２回） ●当町の産業まつりに鳥羽市と斑鳩町参加 ●日本語教室の学習者やスタッフの募集、会場確保	a	a	b	a	a	b	I	
		150	72	3										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標６	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
1165	儲かる飯島町チャレンジ事業	9,866	8,793	3	●営業部活動　総会及び活動（ポピー祭りへの協力、山の日イベントの協力、スイセン植栽）を実施 ●インターネット販売は楽天市場を継続実施 ●地域おこし協力隊（都市農村交流）業務	●営業部活動においては、３点重点活動とし、うちポピー祭りへの協力については主催者都合により中止となったものの、他２点活動については予定通り実施できました。●特に、スイセンの植栽については営業部員の声掛けにより中学生8名が参加し2,500球の球根を植栽しました。●インターネット販売は2月末時点で前年比28%減となりました。	b	b	c	b	b	b	Ⅳ	
		8,878	8,462	3										Ⅴ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	2	1	—	インターネット販売事業の拡大	販売独立業者数（延数） （営業部楽天販売から独立した店舗数） ●インターネット販売は特定の事業者の特定商品が売れる傾向にあり、新たな販路の開拓に至っていません。	1 店舗	0 店舗	B	Ⅲ
						観光消費額 （与田切公園、千人塚公園、道の駅花の里いいじま、道の駅田切の里の売上合計） ●観光客数は回復傾向にあるが、名物となる特産品等がないこと、宿泊ができる場所が少ないことなどから、長期滞在による経済効果が薄いことが要因ではないかと考えられます。	510,000 千円	424,963 千円	C	Ⅲ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	2	4	—	住民が主体となった地域資源の掘り起こしと磨き上げ	特産品、料理メニュー等の開発件数（延数） （ワークショップで検討した新規メニュー件数） ●飯島流ワーケーション推進協議会により多くの参加者を募り、様々なアイディアを出してもらう必要があると考えます。	12　件	19　件	B	Ⅱ
									A	Ⅰ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1166	活性化推進事業	35,692	35,175	2	●ふるさと納税額増加による財源確保 ●魅力ある返礼品の発掘 ●寄附リピーターの確保 ●キッチンカー等の積極的な貸し出しによる町内事業者支援	●ふるさと納税の返礼品に新商品を追加するなどして寄附者の獲得に寄与することができました。 ●オンラインワンストップの利用を開始し、寄附者の利便性向上と事務処理の簡便化を図りました。 ●キッチンカーの運用基準（内規）を見直し、各種イベントでの活用を促進することで町のＰＲができました。 ●着ぐるみいいちゃんは経年劣化のため、貸し出しのできない期間がありました。 ●ふるさと大使の活用ができませんでした。	a	a	a	b	b	a	Ⅱ	
		52,057	51,694	2										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標６	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
1170	地域おこし協力隊起業支援事業	—	—	—	●地域おこし協力隊起業支援補助金交付事業 ●協力隊ミーティング及び情報提供の実施	●地域おこし協力隊起業支援補助金を適正に執行しました。（申請２件）	a	a	a	a	a	a		—	
		2,000	2,000	2										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標６	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1171	定住促進事業	118,571	117,264	3	●移住・定住のための相談やイベントの実施及び補助金の検討・運用 ●今後Ｕターン者もより増やしていくため、学生をターゲットにしたり、地元をより知ってもらうイベントなどを検討・開催 ●リフォームや空き家改修の補助申請が多く活用されていることから、補助の拡充を検討	●役場窓口による移住相談は変わらず実施しましたが、県外での移住セミナーは東京５回、大阪２回、名古屋１回と可能な限り足を延ばしました。そのうち、中学生と町単独セミナーを東京で１回開催できました。 ●人口増プロジェクト内の定住促進ワーキンググループにて検討を進めた若者世帯等の定住を促進するための住宅関連補助金について、施行することができました。●各種補助金について要綱等に基づき適正に執行することができました。 ①「飯島町に光をそそぐマイホーム取得補助金」（若者世帯の住宅等取得に際し、上限200万円を補助） ➢令和５年度申請30件中、22件利用 ➢令和４年度申請分８件利用 ②「飯島町民間宅地開発補助金」（３区画以上の宅地造成補助） ➢令和５年度申請２件中、０件利用 ➢令和４年度申請分１件利用 ③「飯島町に光をそそぐ住宅リフォーム支援補助金」（若者世帯の住宅リフォームに際し、上限200万円を補助） ➢令和５年度申請62件中、60件利用 ➢令和４年度申請分４件利用	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		155,194	154,056	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	3	1	○	郷土愛の醸成によるＵＩターンの促進	若者世帯のUIターン世帯数（年） （UIターンにより定住した世帯数） ●人口増プロジェクトで進めた「飯島でマイホーム」住宅関連補助金の２年目を施行したことにより、若者世帯へ「住む場所」の支援ができました。また、住宅取得に関しては町外者からの申請もいくつかあり、新築のみならず、中古住宅を取得する人も多く、移住・定住してもらうひとつの仕組みづくりができたと思います。	7 世帯	12 世帯	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	6	3	2	○	若者がＵターンしたいと思える働き方や生活環境の整備	民間宅地開発支援事業補助金の利用件数（年） （民間宅地開発支援事業補助金を利用した件数）	10 件	1 件	B	Ⅱ
						住宅取得支援事業補助金の利用件数（年） （住宅取得支援事業補助金を利用した件数） ●住宅取得に関しては町外者からの申請もいくつかあり、新築のみならず、中古住宅を取得する人も多く、移住・定住してもらうひとつの仕組みづくりができたと思います。	10 件	30 件		
						住宅取得奨励金の利用件数（年） （住宅取得奨励金を利用した件数）	20 件	26 件	B	Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	3	3	○	女性の「子育て」と「就労」を支援する取り組み	町民ライター記事掲載数 （町民ライターによる記事掲載数） ●ライターの取材活動や口コミなどで自分も記事を書いてみたいという人や、記事内容について提案する町民もおり、みんなで作り上げていく活動が徐々に広がり、認知度が上がってきていますが、特定のライターのみ活動しており、裾野を広げていく必要があると思われます。	24　件	24　件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	6	3	4	○	若者が主体的に参加運営する事業への支援	イベント等相談対応件数（年） （若者が中心となって行うイベント等に対する助言相談の件数） ●若者が中心となって行うイベント等への助言や相談の機会がなく、行政として他団体や組織と協力連携できるところも検討する方がよいと考えます。	2　件	0　件	C	Ⅲ
									C	Ⅲ
	6	3	5	○	感染症対策を踏まえた若者への都市部からのＵＩターンの促進	【再掲】 若者世帯のUIターン世帯数（年） （UIターンにより定住した世帯数） ●体験住宅を利用したその年に即移住ではなく、体験住宅利用後数年して移住するケースが比較的多い。また、新型コロナウイルスの影響により移住セミナー開催の自粛や体験住宅受け入れ制限の時期の影響もあったため、コロナ禍前ほどの移住者数には及びませんが徐々に戻りつつあると思われます。	7 世帯	12 世帯	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1172	出会い・婚活推進事業	1,266	714	4	●出会いサポートデスクについて、今後の方針の検討 ●結婚相談員の委嘱と結婚相談の実施 ●婚活関係のイベントの開催 ●国の地域少子化対策重点推進交付金を活用した新婚生活に係る支援の実施	●出会いサポートデスクについては休止としていましたが、その先について決められませんでした。 ●令和５年から就任した新しい結婚相談員により、年間で33件の面談による結婚相談があり、お見合い９件、交際１件、成婚１組に繋ぐことができました。 ●婚活関係のイベントは、上伊那結婚相談促進連絡会合同によるものと、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用した新成人向けイベントを各１回開催しました。 ●国の地域少子化対策重点推進交付金を活用した新婚新生活支援事業は、町のホームページや広報紙で周知を実施しましたが、当初見込み５件に対し、１件の申請がありました。	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		1,650	951	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	4	1	○	若年層が気軽に相談できる体制づくりと交流機会の提供	婚姻数（年） （婚姻した組数） ●出会いサポートデスクは休止をしており、また、出会いの場の提供として上伊那合同でのイベント１回、町単独イベント１回のみの開催にとどまった点も婚姻数が目標値に達しなかった可能性も考えられます。今後イベント開催の在り方（参加者、特に女性が参加しやすい内容、人数制限など）を考えていく必要があります。	40　組	17　組	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	6	4	3	○	県外から地方へ嫁ぎたい人々を呼び込む取り組み	【再掲】 婚姻数（年） （婚姻した組数） ●出会いサポートデスクは休止をしており、また、出会いの場の提供として上伊那合同でのイベント１回、町単独イベント１回のみの開催にとどまり、移住婚についての情報発信ができなかった点も婚姻数が目標値に達しなかった可能性と考えられます。	40　組	17　組	C	Ⅱ
									B	Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）	当該年度		進捗状況	今後の方向性
							目標値	実績値	令和４年度 令和５年度	
基本目標６	１層	２層	３層	プロジェクト						
	6	4	4	○	若年層の住まいに関する支援の拡充	【再掲】 婚姻数（年） （婚姻した組数）	40　組	17　組	B	Ⅱ
						結婚新生活支援事業補助金利用件数（年） （結婚新生活支援事業補助金を利用した件数） ●結婚新生活支援事業補助金等の支援について町のホームページや広報紙で周知をし、１件の申請がありましたが、引き続き情報提供するとともに、補助金に限らず若い世代への結婚への意識付け・結婚機運向上をしていく必要があります。	5　件	1　件	B	Ⅱ
	6	4	5	○	定例的な結婚相談の実施	【再掲】 婚姻数（年） （婚姻した組数）	40　組	17　組	B	Ⅱ
						結婚相談による成婚数（年） （相談者の成婚件数） ●結婚相談員による結婚相談により成婚に至ったケースもありますが、見合いや交際、そこから成婚へ繋がるには個人差もあり、時間が必要と考えます。	1　件	1　件	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
1173	ふるさといいじま応援基金費	65,826	65,826	2	●ふるさと納税額増加による財源確保 ●魅力ある返礼品の発掘 ●寄附リピーターの確保	●ふるさと納税寄附額総計 ➢前年比147%増 ➢令和５年度：96,779千円 ➢令和４年度：65,818千円 ➢令和３年度：53,880千円	a	a	a	b	b	a		Ⅱ	
		96,799	96,779	2										Ⅱ	

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
基本目標６	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度		
							目標値	実績値	令和５年度		
					施策との関連性なし						

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
1174	元気なまちづくり推進事業	11,881	11,397	3	●いいじまラブリーフェスタへの支援 ●信州飯島風鈴街道「りんりん祭り」への支援 ●千人塚祭典 ●米俵マラソン ●まちの駅運営への支援 ●まちなかイルミネーション10周年企画事業	●四つの団体に補助金を交付して、コロナ禍で自粛や縮小していたイベントを行い多くの集客を集めてまちを元気にすることができました。 ●スマホ教室等の開催やまちなかへのイルミネーション設置等 ●イルミネーション点灯式に合わせ駅前イベントを実施	a	b	b	b	a	a	Ⅱ	
		12,422	11,051	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
						当該年度			令和４年度	
						目標値		実績値	令和５年度	
基本目標６	１層	２層	３層	プロジェクト						
	6	5	4	—	人が集い活気のある「賑わいの場」づくり	●大きなイベントが町民の有志により新たに開催されるようになり継続性が出てきています。また、これらのイベントを毎年楽しみにしている町民が増えています。	—	—	— —	B	Ⅰ
										B	Ⅰ
	6	5	5	—	利便性の高いまちなかの「生活の場」づくり	●スマホ教室等のイベントにより一定の利用はありましたが、コロナ禍の影響もあり観光客や小中学生の利用が減少してしまいました。	—	—	— —	C	Ⅱ
										B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1176	環境循環ライフ構想推進費	14,839	14,551	3	●環境循環ライフ構想プロジェクト会議の開催 ●環境循環ライフ構想における国（総務省、農水省）との協議 ●水力発電事業における長野県企業局との協議 ●飯島町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定業務における水力発電に関する実現可能性調査の実施 ●木質バイオマスエネルギー事業における事業化への検討	●環境循環ライフ構想プロジェクト会議の開催（２回） ●環境循環ライフ構想における国（総務省、農水省）との協議（３回） ●水力発電事業における長野県企業局との協議（３回） ●飯島町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定業務における水力発電に関する実現可能性調査の実施 ●木質バイオマスエネルギー事業の具体化へ向け、令和４年度に実施した実現可能性調査に基づき、エネルギー供給先関係者との打合せを実施（１回）	a	b	b	b	b	b	Ⅲ	
		3,060	2,922	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	—	—	—	○	—	水力発電の設置予定数（年） （町内に設置される予定の水力発電における系統接続申請数） ●水力発電事業や木質バイオマス発電事業はエネルギー事業であり、稼働安定性や持続可能性及び経済性を見定めた上での事業立案が必要です。	令和６年度 1基 基	— 基	B	Ⅱ
						木質バイオマス発電の設置予定数（バイオマス発電）（年） （町内に設置される予定のバイオマス発電における系統接続申請数）	1 基	0 基		
						バイオマス発電の排熱を活用した農業施設数（年） （アグリイノベーション2030における排熱を活用した高度施設園芸数）	令和６年度 1箇所 箇所	— 箇所	B	Ⅱ
						いいじま体験プログラム等の参加者数（ワーケーション）（延数） （飯島流ワーケーションにおける体験プログラム及び宿泊者数） ●飯島流ワーケーション事業については、目標値として定めたいいじま体験プログラム等の参加者数（ワーケーション）を大きく上回っています。 ●顧客確保と宿泊稼働率向上が課題であり、他の町内宿泊業関係者と連携した取り組みの必要性を感じています。	60 人	668 人		

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1178	飯島流ワーケーション事業	10,005	9,740	3	●都市部企業への訪問、プレゼンテーションの実施 ●飯島流ワーケーション推進協議会員の拡充 ●飯島流ワーケーション推進協議会策定会議の開催 ●情報周知 ●飯島流体験プログラムの拡充 ●宿泊拠点施設（iiネイチャー春日平）の活用推進	●都市部企業への訪問、プレゼンテーションの実施 ➢関東方面３社 ➢中京方面４社 ●飯島流ワーケーション推進協議会員の拡充（18団体） ●飯島流ワーケーション推進協議会策定会議の開催（３回） ●情報周知（ワーケーションホームページ、体験プログラムホームページ、インスタグラム、YouTube、フルライフ倶楽部、エアビーアンドビー） ●飯島流体験プログラムの拡充（67メニューを体験プログラムホームページへ掲載） ●宿泊拠点施設（iiネイチャー春日平）の活用推進 ➢令和５年度宿泊実績：205泊668人 （参考） ➢令和４年度宿泊実績：104泊333人	a	b	b	b	b	b	Ⅲ	
		15,098	14,698	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	—	—	—	○	—	水力発電の設置予定数（年） （町内に設置される予定の水力発電における系統接続申請数） ●水力発電事業や木質バイオマス発電事業はエネルギー事業であり、稼働安定性や持続可能性及び経済性を見定めた上での事業立案が必要です。	令和６年度 1基 基	— 基	B	Ⅱ
						木質バイオマス発電の設置予定数（バイオマス発電）（年） （町内に設置される予定のバイオマス発電における系統接続申請数）	1 基	0 基		
						バイオマス発電の排熱を活用した農業施設数（年） （アグリイノベーション2030における排熱を活用した高度施設園芸数）	令和６年度 1箇所 箇所	— 箇所	B	Ⅱ
						いいじま体験プログラム等の参加者数（ワーケーション）（延数） （飯島流ワーケーションにおける体験プログラム及び宿泊者数） ●飯島流ワーケーション事業については、目標値として定めたいいじま体験プログラム等の参加者数（ワーケーション）を大きく上回っています。 ●顧客確保と宿泊稼働率向上が課題であり、他の町内宿泊業関係者と連携した取り組みの必要性を感じています。	60 人	668 人		

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1192	協働のまちづくり推進費	30,169	28,501	3	●自治会未加入世帯へのアンケートを実施 ●協働のまちづくりを推進するための補助金を交付 ●町内の自治会、事業所、団体へ花苗の配布 ●区、自治会、地域づくり委員会のコミュニティ活動を後押しする地域づくり推進費及び地域づくり委員会交付金の交付 ●区長・自治会長会、新自治会長情報交換会、地域づくり支援員会議の開催 ●自治組織の事務手続き等の負担軽減の検討実施（内部調整予算反映） ●地域コミュニティ対策等臨時交付金の交付	●アンケート等を実施しその結果を公表することにより、自治会間での情報共有を図ることができました。●協働のまちづくりを推進する団体からの補助金申請が12件と目標値の10件をクリアしました。●「住みよい地域推進費」（町各部署の補助金一括交付制度）に新たに二つの補助金を新設して交付しました。●新任自治会長同士の情報交換会を実施しました。●「住みよいいいじま自治会紹介」チラシの作成・更新、配布を行いました。●各自治会の加入金や年会費を調査、集計し情報共有を図りました。●各地区支援員による夏祭り、防災訓練、運動会、イルミネーション等の主催援助を行いました。●町内の団体やグループに３種類の花の苗無料配布を実施しました。●転入者向けに、自治会ごと自治会紹介チラシを作成し加入促進を図りました。●広く町民参加を促すイベントに主眼を置いた事業や、町民独自の取り組みに関する事業について申請がありました。●新規で事業を計画する団体のほか、前年事業の発展を目指す団体からの申請もあり、幅広く補助金交付の拡充が図れました。	a	a	b	a	a	c	Ⅰ	
		35,089	32,826	3									Ⅲ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	１層	２層	３層	プロジェクト						
	6	5	1	—	協働による共に支え合うまちづくりの推進	協働のまちづくり推進事業補助金利用件数（年） （補助金の利用件数） ●アフターコロナを見据えた活動や住民のなかに協働事業への醸成意識が高まった感があり、目標値を２件上回り達成しました。	10　件	12　件	A	I
									A	I
	6	5	2	—	住民が参加しやすいまちづくりの仕組みづくり	【再掲】 協働のまちづくり推進事業補助金利用件数（年） （補助金の利用件数） ●アフターコロナを見据えた活動や住民のなかに協働事業への醸成意識が高まった感があり、目標値を２件上回り達成しました。	10　件	12　件	A	I
									A	I
	6	5	3	—	住民みんなで進めるきれいでやすらぎのある環境づくり	●花の苗を無料配布することで、各団体等が花の苗を注文し公共施設等に花がある環境が整ってきています。また、高齢者グループでの植栽も多く、作業を通じてコミュニケーションの効果が見られます。	— —	— —	B	I
									B	I
	6	5	6	—	感染症に対応するための新しい生活様式に沿ったコミュニティの研究	●行事の存続や形を変える中で、地域づくり支援員を中心とし各地区で特色ある事業が開催されました。	— —	— —	B	I
									B	Ⅱ
	6	6	1	—	将来を見据えた自治組織（区・地域づくり委員会・自治会）のあり方検討	●自治会担当職員の配置により、行政と地元をつなぐ連絡手段としての役割や自治会長からの事務手続きの相談等がスムーズに行われるよう図られました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	6	6	2	—	行政施策による自治組織の負担軽減	●町から各自治会への依頼事項や役員選出などの事務を見直し、自治会役員の負担軽減につなげることができました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	6	3	—	自治組織への加入促進	自治会加入率 （自治会加入世帯数（〇〇世帯）／総世帯（〇〇世帯）×100%（令和２年度〇〇%）※日本人世帯、賃貸住宅含む） ●新規転入者は自治会加入に前向きな人が多い一方、高齢者世帯を中心に自治会を脱会するケースもあり自治会加入の在り方や年会費等の見直しが必要であると分析します。	90.0 %	未確定 %	B	Ⅱ
						自治会加入率 （民間アパートを除く） （自治会加入世帯数（〇〇世帯）／総世帯（〇〇世帯）×100%（令和２年度〇〇%）※日本人世帯の割合（民間アパート除く））	90.0 %	未確定 %	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
4141	観光費	4,875	4,273	3	●観光封筒の作成、パンフレットの増刷、ＷＥＢサイト保守など観光ＰＲの実施 ●観光戦略会議による観光基本計画の具体内容を検討	●観光ＰＲとして観光封筒の作成5,000部、パンフレットの増刷13,000部を行いました。 ●観光戦略会議において、「与田切ウォーターパーク構想」における与田切川左岸の活用について計５回会議を行い検討を進めました。	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		4,714	4,266	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	1	2	—	観光事業者の育成	飯島流ワーケーション推進協議会参加事業者数（延数） （推進協議会への参加事業者数） ●飯島流ワーケーションを進める中で、協議会に新たな参加団体を加え15事業者となりました。今後も引き続き協議会へ参加していない事業者への加盟参加を積極的に行う必要があります。	20　者	18　者	A	Ⅰ
									B	Ⅱ
	6	1	3	—	地域資源の掘り起こしとプログラム化	いいじま体験プログラムの作成の数（延数） （ワーケーション推進協議会の中で作成した飯島町の地域資源を活用した体験プログラム数） ●体験プログラム・メニューの作成にあっては、67メニューとなりました。	24　個	67　個	A	Ⅰ
									A	Ⅰ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4143	観光施設管理費	56,622	55,894	2	●老朽化したマレットゴルフ場トイレについて場所を変更し新築 ●櫻山施設の浄化槽について入れ替え ●御座松までの遊歩道について段階的に整備（２年目） ●国との連携により与田切川の浚渫土を用い、城ヶ池東のくぼ地ついて平地化 ●四季彩プロジェクト（２期１年目）についてシャクナゲの植栽を実施	●マレットゴルフ場トイレは汲み取り式から水洗式へ更新を行いました。 ●櫻山浄化槽は平成10年の設置当時から25年経過しており、老朽化していたため更新を行いました。 ●御座松までの遊歩道について段階的に整備を行っており、今年度は約50ｍの階段区間を整備しました。	a	b	b	c	b	c	Ⅱ	
		59,833	59,455	2									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	1	1	—	与田切公園、千人塚公園をベースとした与田切渓谷の整備と活用	観光客数（与田切公園、千人塚公園、道の駅花の里いいじま、道の駅田切の里）（年） （利用者数合計） ●観光客数は両公園においては昨年度を下回り、10.2%減（7500人減）となりました。これは、新型コロナウイルス感染症が感染症法上５類となったことで、密により避けられていた大規模テーマパークなどへ観光客が流出し、両公園の主要な集客であるキャンプの需要が減ったものと考えられます。 【参考】 ➢令和４年度：316,400人 ➢令和３年度：279,900人 ➢令和２年度：271,000人	350,000　人	309,100　人	A	Ⅱ
						観光客数（与田切公園及び千人塚公園）（年） （第６次総合計画総合計画で設定した指標のうち、与田切公園及び千人塚公園の利用者数合計） 【参考】 ➢令和４年度：73,300人 ➢令和３年度：45,700人 ➢令和２年度：26,100人	50,000　人	65,800　人	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4144	山岳観光費	1,635	1,488	4	●登山道管理 ●山岳団体への負担金 ●観光客に対応するためシーズン中に仮設トイレ設置	●今年度から傘山登山口に当たる飯島町民の森へシーズン中のみ仮設トイレを設置しています。利用実態としては196日間で165リットルのし尿量となり、１回利用を400mlとすると、述べ412人（１日平均２名程度）の利用者がありました。 ●摺鉢窪においては、クラックが発生しており、稜線から避難小屋へ向かうルートを含め立ち入り禁止としています。	b	b	c	b	b	b	I	
		962	723	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	1	5	—	周辺市町村と連携した広域観光ルートの開発	広域観光ルート数 （他市町村との連携を持つ観光ルートの数） ●国のインバウンド観光補助制度を活用し、民間事業者が主体となり町も協力を行う中で、猫神様をテーマとした上下伊那の広域観光ルートの作成を行いました。	1 個	1 個	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
							町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		予算額	決算額											
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
4441	与田切公園管理費	15,847	15,626	3	●与田切公園の維持管理 ●施設の小規模修繕 ●与田切公園再生整備計画の策定	●今後与田切公園の再生整備を進めるにあたり、プロポーザルにより業者を選定し、たたき台となる再整備案とそれに伴う詳細測量について実施しました。 ●プールろ過機のろ布について交換をおこないました。	a	b	b	c	b	c	Ⅱ	
		31,917	31,543	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	1	1	—	与田切公園、千人塚公園をベースとした与田切渓谷の整備と活用	観光客数（与田切公園、千人塚公園、道の駅花の里いいじま、道の駅田切の里）（年） （利用者数合計） ●観光客数は両公園においては昨年度を下回り、10.2%減（7500人減）となりました。これは、新型コロナウイルス感染症が感染症法上５類となったことで、密により避けられていた大規模テーマパークなどへ観光客が流出し、両公園の主要な集客であるキャンプの需要が減ったものと考えられます。 【参考】 ➢令和４年度：316,400人 ➢令和３年度：279,900人 ➢令和２年度：271,000人	350,000　人	309,100　人	A	Ⅱ
						観光客数（与田切公園及び千人塚公園）（年） （第６次総合計画総合計画で設定した指標のうち、与田切公園及び千人塚公園の利用者数合計） 【参考】 ➢令和４年度：73,300人 ➢令和３年度：45,700人 ➢令和２年度：26,100人	50,000　人	65,800　人	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
						当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度		
基本目標６	6	1	4	—	滞在型旅行商品の造成・販売	【再掲】 いいじま体験プログラムの作成 （ワーケーション推進協議会の中で作成した飯島の地域資源を活用した体験プログラム数） ●体験プログラム・メニューの作成にあっては、67メニューとなりました。	24 個	67 個	A	I
									A	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性	
						当該年度			令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値		実績値	令和５年度		
基本目標６	6	1	6	—	感染症に対応するための安心安全な観光地づくりの推進	●新型コロナウイルス感染症対策として検温、手指消毒などを継続実施しクラスターの発生等はありませんでした。	—	—	—	—	B	Ⅲ
											B	Ⅲ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度			令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値		実績値	令和５年度	
基本目標６	6	2	2	—	関係団体や企業と連携した特産品流通の仕組みづくり	●引き続き、関係団体や企業と連携した特産品流通の仕組みづくりを研究していきます。	—	—	— —	B	Ⅲ
										C	Ⅲ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標６	6	2	3	—	都市企業の社会貢献活動や福利厚生活動の受入	受入企業数 （社会貢献活動、福利厚生活動を実施する企業の受入件数） ●飯島流ワーケーション事業において、３社に対して受け入れ及びモニターツアーを実施しました。	1 社	3 社	A	Ⅱ
									A	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
						当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度		
基本目標６	6	4	2	○	ライフデザイン意識の醸成	ライフデザイン特集記事掲載回数（年） （ライフデザインを考えるきっかけとしてもらうための広報記事の掲載回数） ●「ライフデザインを考える機会の創出」について、効果的なセミナーの開催に至らず、対象者や内容について再検討を進めて行きます。	2 回	0 回	C	Ⅲ
									C	Ⅲ

教育委員会事務局

■達成状況・・・（－）当該年度の評価なし
■事業終了・・・国や県の事業も含む

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成　2.目標を上回って達成　3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った　5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
教育委員会事務局	2611	児童福祉総務費		2	2	3			232
	2641	認可保育園運営費		3	2	2			233
	2661	放課後児童健全育成事業	●	2	3	3			236
	2671	子育て支援センター事業		4	3	3			237
	2673	子ども・子育て支援事業		3	3	3			238
	5111	教育委員会費	●	2	3	3			240
	5121	学校教育総務費		3	3	3			241
	5122	奨学基金費	●	4	3	3			242
	5123	子ども支援費		3	2	2			243
	5124	子ども広場推進事業	●	3	3	3			245
	5126	学校支援費	●	4	3	3			246
	5131	教員住宅管理費		3	3	3			247
	5211	飯島小学校管理費		2	3	3			248
	5221	飯島小学校教育振興費		3	3	3			250
	5241	七久保小学校管理費		2	3	3			252
	5251	七久保小学校教育振興費		3	3	3			254
	5311	中学校管理費		2	2	2			256
	5312	英語指導助手招致費		3	3	3			258

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成　2.目標を上回って達成　3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った　5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
教育委員会事務局	5321	中学校教育振興費	●	3	3	3			259
	5611	生涯学習費		3	3	3			261
	5612	男女共同参画推進費		3	3	3			263
	5623	公民館費		3	3	3			264
	5631	図書館費		3	3	3			265
	5641	文化館費		3	3	3			267
	5651	文化財保護費		4	4	3			269
	5652	埋蔵文化財調査費	●	3	3	3			270
	5661	歴史民俗資料館費		3	3	3			271
	5711	保健体育総務費		2	3	3			272
	5721	体育館等管理費		3	3	3			274
	5722	屋外運動場管理費		2	3	3			275
	5731	海洋センター費		3	3	3			276
	5741	学校給食センター費		3	3	3			278

基本目標７ 「子どもの元気」と「学びの力」で いきいき豊かな暮らし

<教育>

«基本的方向»
　将来にわたり活力のある暮らしやすいまちのため、家庭・学校・地域・企業が一体となって子育てを支援する、安心して子どもを産み育てられるまちを目指します。 次世代を担う子どもたち１人ひとりが確かな学力と豊かな人間性、柔軟な創造性を身につけ、「生きる力」を育む学校教育を推進するとともに、誰もが生きいきと充実した人生を送ることのできる生涯学習の環境を整えます。

※施策の進捗状況
　A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策７-（１）子どもの健やかな体と豊かな心を育てる	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　待機児童ゼロ維持のため、保育環境の整備	保育園待機児童数（年）	B	B	B
	②　専門スタッフによる教室により、その子に合った早期の支援・保育の提供	定性的な成果	A	B	B
	③　園における運動あそびや、絵本との触れ合いの充実	定性的な成果	B	B	B
	④　子どもに関する様々な悩みに寄り添える相談体制の充実	定性的な成果	B	B	B
	⑤　保育園、学校、家庭、地域、関係機関、行政等の連携強化	要保護児童数（年）	B	B	B

政策７-（２）学校教育の充実	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　国際交流事業を通じ、主体的に学び考え行動できるグローバルな人材の育成	定性的な成果	—	—	—
	②　ＩＣＴを活用した教育環境の充実と教育の推進	教材提示装置整備率（飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校）	B	A	B
	③　安全で安心な学校給食の推進と地域に開かれた多目的給食センターの実現	給食事故件数（年）	B	B	B
	④　郷土愛プロジェクト等を通じ地域を知り「ふるさと飯島」への愛を育む	定性的な成果	B	B	B
	⑤　感染症に対応する情報技術を活用した教育環境の整備の推進	学校内での新型コロナクラスター発生件数（年）	A	A	B
	⑥　心に寄り添い輝く笑顔あふれる教育活動の推進	学校満足度調査（生活）の割合	A	B	B

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策7-（3）子どものための家庭環境づくりの支援	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 関連組織間の連携による子育てと仕事の両立支援	定性的な成果	B	B	B
	② 子育て世代が安心して子育てできるような、家庭の在り方を自ら学べる講座の開催	子育て支援センター利用者延べ人数	C	B	B
	③ 切れ目のない子育て支援の実現に向けた体制の一元化	定性的な成果	B	B	B

政策7-（4）学ぼう「知ること・為すこと・共に生きること」	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① 全町的な生涯学習活動の推進	講座参加人数（年）	B	B	—
	② 生涯学習センターと関係機関との連携強化	定性的な成果	B	B	—
	③ 各公民館事業の支援	定性的な成果	B	B	B
	④ 図書館・歴史民俗資料館・文化館・スポーツ施設等の連携強化	定性的な成果	B	B	—
	⑤ 生涯学習事業情報の一元化と情報発信	定性的な成果	B	B	—
	⑥ 指導者やボランティアの情報整備と活用	定性的な成果	C	C	—
	⑦ 現代課題や地域課題を踏まえた講座の開催	定性的な成果	C	B	—

政策7-（5）スポーツライフ「いつでも・どこでも・いつまでも」	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	① スポーツ関連団体と連携した生涯スポーツの推進	定性的な成果	B	B	—
	② 少年スポーツの活動支援	定性的な成果	A	B	B
	③ スポーツクラブ・サークルの活動支援	定性的な成果	B	B	—
	④ 「飯島町総合型スポーツクラブ」と連携した生涯スポーツの推進	定性的な成果	B	B	—
	⑤ 誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの普及促進	定性的な成果	B	B	—
	⑥ 住民が利用しやすいスポーツ環境の整備・充実	スポーツ実施率（週1回以上運動をする人）	A	B	B

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策７-（６）芸術・文化を守りつなぐ	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　住民が利用しやすい文化施設の運営	文化館利用人数（年）	**A**	**B**	**B**
	②　心を豊かにし、感性を高める文化事業の開催	定性的な成果	**B**	**B**	**B**
	③　町内の楽器製造企業との連携による音楽環境の醸成	定性的な成果	**A**	**B**	―
	④　学校との連携による歴史民俗資料館を活用した学習支援	定性的な成果	**B**	**B**	**B**
	⑤　感染症に対応する安全な施設運営方法の研究	定性的な成果	**B**	**B**	―

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2611	児童福祉総務費	1,889	1,780	2	●家庭相談員による、相談業務を継続して実施 ●飯田児童相談所、学校、保育園、保健センター等関係機関との情報交換を密にした体制の強化	●要保護児童対策地域協議会（１回）、実務者会議（４回）、ケース会議（随時）を開催しました。 ●要保護児童11名、要支援児童56名について、関係機関との情報共有及び支援の対応ができました。 ●ＷＩＳＣ検査（32名）や読み書き支援（８名×８回）を行いました。 ●相談者件数が、延べ276件(内、要対協90件、心理アセスメント教育相談等186件）ありました。	a	a	a	a	b	b	Ⅱ	
		2,833	2,611	3									Ⅲ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	1	5	—	保育園、学校、家庭、地域、関係機関、行政等の連携強化	要保護児童数（年） （飯島町要保護児童地域対策協議会で登録している要保護児童の登録数） ●要保護児童の登録数は、昨年度末７名から、要支援からの移行２名、新規２名、年度末には年齢超過者１名、転出１名、要支援へ移行１名となり、年度末には８名となりました。それぞれ関係機関等と連携し、支援することができました。	10 人	11 人	B	I
									B	I

基本情報				事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2641	認可保育園運営費	138,483	136,622	2	●巡回相談・たけのこくらぶ等園児の家庭支援が行えるよう関係者との会議の開催 ●保育士の確保のため、随時募集を実施 ●保育園職員の処遇改善 ●計画等に基づく修繕及び工事等施設整備	●巡回相談等を実施しました。 ➢巡回相談：14回 ➢臨床心理士個別巡回相談：６回 ➢言語聴覚士個別巡回相談：18回 ➢たけのこくらぶ11回×２グループ ●保育士等の処遇改善実施 ➢保育士定着支援事業18名対象 ➢保育士資格取得支援事業２名対象 ●保育士等を募集しました。 ➢募集回数４回 ➢令和５・６年度採用保育士等11名、保育サポーター１名、保育園調理師１名採用 ●園内での紙おむつ回収処分支援実施 ➢感染症廃棄物処理機の購入：1,765千円 ●主な飯島保育園工事等 ➢暖房機更新改修工事：4,290千円 ➢ウッドデッキ改修工事：2,200千円 ●主な飯島東部保育園工事等異動 ➢山形雲梯設置工事：442千円 ➢エコキュート取替工事：737千円 ●主な七久保保育工事等 ➢プール塗装工事：2,233千円	a	b	b	a	b	b	Ⅱ	
		122,947	121,074	2									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	1	1	○	待機児童ゼロ維持のため、保育環境の整備	保育園待機児童数（年） （10月1日現在の保育園入園待機児数）	0 人	0 人	B	Ⅱ
						登園状況管理誤り件数 （登園・欠席等の誤りや漏れの件数）	0 件	0 件	B	Ⅱ
	7	1	2	—	専門スタッフによる教室により、その子に合った早期の支援・保育の提供	●臨床心理士や言語聴覚士等の専門スタッフがチームとなり、それぞれの専門的視点から園児等を見ることで、その子にあった適切な支援が実施できました。また、今年度は、個別の言語聴覚士相談を18回実施することができ、早くから言語の支援ができました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	7	1	3	—	園における運動あそびや、絵本との触れ合いの充実	●園児が運動する喜びや楽しさを感じ、併せて保護者も運動する重要性を感じることで健康について考え、身体を動かす機会を提供することができました。自発的に十分体を動かせるよう、戸外遊びの時間を多くつくったことで、体力増進につながりました。 ●絵本に触れ、読む楽しさを知り、子どもの言葉や情緒を育てるきっかけとなりました。家庭への絵本貸し出しにより、親子で絵本に親しんだことが絵本カードよりわかりました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	3	1	―	関連組織間の連携による子育てと仕事の両立支援	●安心して預けられる保育の場の提供ができるよう、保育士の処遇改善をはかり、保育士確保の努力をしました。	― ―	― ―	B	Ⅰ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
2661	放課後児童健全育成事業	12,269	12,080	3	●支援員との連携を密にし、安定した運営を図るため定期的な打ち合わせ会の開催 ●支援員と学童支援システムの運用協議、機能確認の実施 ●新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応を進めながら適正な施設運営を実施 ●老朽化した機器や設備の更新 ●児童対応に十分な支援員の確保	●年間を通じて支援員との定期的な打ち合わせを引き続き実施しました。 ●コロナ禍後の感染症等拡大防止の観点から、引き続き消毒等の感染対策を実施しました。 ●老朽化した備品を更新しました。 ➢ランドセル収納棚：２台 ➢児童用長机：１台 ➢本棚：１台 ➢おもちゃ整理棚：１台	a	b	b	a	b	b	Ⅱ	
		14,757	14,535	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標７	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
2671	子育て支援センター事業	8,531	8,252	3	●地域に出向いた支援活動の実施 ●利用者アンケートの実施	●新型コロナウイルス感染症が５類となり、事業も以前のように実施しましたが、引き続き毎日の掃除（消毒）や入口での健康観察を継続し、感染防止に努めました。 ●今後の子育て支援センター運営の参考とするため、利用者アンケート（配布数50・回収数50）を実施しました。	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		8,264	8,107	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
							当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度		
基本目標７	7	3	2	—	子育て世代が安心して子育てできるような、家庭の在り方を自ら学べる講座の開催	子育て支援センター利用者延べ人数 （子育て支援センター利用者数） ●新型コロナウイルス感染症が５類となり、今まで制限していた事業が徐々に回復し、利用者数が伸びました。事業については、工夫し、実施することができました。 ●今後の子育て支援センター運営の参考とするため、利用者アンケート（配布数50・回収数50）を実施しました。	9,600　人	8,283　人	B	Ⅱ	
									B	Ⅱ	

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
2673	子ども・子育て支援事業	3,786	3,603	3	●２～５か月児を持つ母親対象のＢＰ１（第１子向け）※１及びＢＰ２（第２子以降向け）※２プログラムの実施 ●子育て支援センター連絡会議（こども室・保健医療係・支援センター）の開催 ●赤ちゃん訪問の際の子育て応援スタイの配布 ●子育て支援講座の開催 ※１「ＢＰ１」 初めて赤ちゃんを育てている母親のためのプログラム ※２「ＢＰ２」 ２人目以上の赤ちゃんを育てている母親と赤ちゃんが一緒に参加するプログラム	●「ＢＰ１」を３回実施しました。 ➢15名参加 ●「ＢＰ２」を３回実施しました。 ➢18名参加 ●子育て支援センター連絡会議を開催しました。 ➢開催数：６回 ●赤ちゃん訪問の際に、中学生、ボランティア、支援センター来訪者が手作りしたスタイに作成者からのメッセージを添えて配布しました。 ●子育て支援講座として、秋田喜代美先生をお招きし、「子育て対談」（参加者36名）「子育て講演会」（参加者36名）を開催しました。	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		3,511	3,382	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	1	4	—	子どもに関する様々な悩みに寄り添える相談体制の充実	●妊娠９か月頃に面談する機会を設けるプレママ相談（個別相談）に出席することにより、支援センターを身近な場所と捉え、出産後、月齢の早い段階から支援センターを利用する人が増えました。 ➢出席者数：32名 ➢登録家庭件数：177件	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	7	3	1	—	関連組織間の連携による子育てと仕事の両立支援	●安心して預けられる保育の場の提供ができるよう、保育士の処遇改善をはかり、保育士確保の努力をしました。	— —	— —	B	Ⅰ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
5111	教育委員会費	1,537	1,476	3	●定例教育委員会・臨時教育委員会の開催 ●総合教育会議の開催	●各委員会の開催 ➢定例教育委員会：12回 ➢臨時教育委員会：２回 ➢総合教育会議：１回	a	a	a	a	a	a	I	
		1,529	1,494	3										I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
7					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5121	学校教育総務費	7,362	6,304	3	●就学児検診、職員健康診断、学校関係職員のストレスチェックの実施 ●感染症等の拡大防止対策の支援 ●ＩＣＴ支援員の導入	●就学児検診対象者実施率100% ●学校関係職員を対象にストレスチェックを行い100%(0.6%上昇)実施することができました。 ●総合リスク（仕事のストレスによる心理的ストレス反応）は全国平均を100（高いほど悪い）として76ポイント（前年度より16ポイント改善）、全国より10ポイント良好な結果となりました。 ●定期的なＩＣＴ支援員の巡回による学校サポートを計画したが、必要に応じて対応をするスポット対応が主になりました。	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		10,641	9,669	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	1	5	—	保育園、学校、家庭、地域、関係機関、行政等の連携強化	要保護児童数（年） （飯島町要保護児童地域対策協議会で登録している要保護児童の登録数） ●要保護児童の登録数は、昨年度末７名から、要支援からの移行２名、新規２名、年度末には年齢超過者１名、転出１名、要支援へ移行１名となり、年度末には８名となりました。それぞれ関係機関等と連携し、支援することができました。	10 人	11 人	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
		令和４年度													
		令和５年度													
5122	奨学基金費	3	1	3	●奨学金事業の適正な管理運営の実施 ●「ふるさと飯島奨学金返還支援補助金」制度の制度設計・運用開始	●奨学金の取扱いに係る適正な事務執行を行うことができました。 ➢貸付中：２名 ➢償還中：７名 ●ふるさと飯島奨学金返還支援補助金の制度の運用を開始することができました。	a	b	b	a	b	b		Ⅱ	
		3	2	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標７	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5123	子ども支援費	14,583	13,762	2	●保育園の３歳以上児の給食費無償化 ●保育園へ通っていない３歳から５歳児も同様の対応ができるよう「飯島町すこやか子育て応援補助金」の実施 ●妊娠中及び産後の生活を支援する「飯島町ママサポート事業」の実施 ●病児病後児保育室の事業実施	●未就園３歳以上児１名に対し、「飯島町すこやか子育て応援補助金」を交付しました。 ●飯島町ママサポート事業を１家庭が利用されました。 ●病児病後児保育事業は、年間延べ544人の利用がありました。 ●他市町村との契約事務、毎月の実施報告、補助金の適正事務、他市町村への精算事務等適正に行うことができました。 ●子育て支援短期入所事業を１件、実施しました。	a	b	b	c	a	a	Ⅱ	
		19,009	17,769	2									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	1	2	—	専門スタッフによる教室により、その子に合った早期の支援・保育の提供	●臨床心理士や言語聴覚士等の専門スタッフがチームとなり、それぞれの専門的視点から園児等を見ることで、その子にあった適切な支援が実施できました。 ●また、今年度は、個別の言語聴覚士相談を18回実施することができ、早くから言語の支援ができました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	1	5	—	保育園、学校、家庭、地域、関係機関、行政等の連携強化	要保護児童数（年） （飯島町要保護児童地域対策協議会で登録している要保護児童の登録数） ●●要保護児童の登録数は、昨年度末７名から、要支援からの移行２名、新規２名、年度末には年齢超過者１名、転出１名、要支援へ移行１名となり、年度末には８名となりました。それぞれ関係機関等と連携し、支援することができました。	10　人	11　人	B	Ⅰ
									B	Ⅰ
	7	3	1	—	関連組織間の連携による子育てと仕事の両立支援	●安心して預けられる保育の場の提供ができるよう、保育士の処遇改善をはかり、保育士確保の努力をしました。	— —	— —	B	Ⅰ
									B	Ⅱ
	7	3	2	—	子育て世代が安心して子育てできるような、家庭の在り方を自ら学べる講座の開催	子育て支援センター利用者延べ人数 （子育て支援センター利用者数） ●新型コロナウイルス感染症が５類となり、今まで制限していた事業が徐々に回復し、利用者数が伸びました。	9,600　人	8,283　人	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	7	3	3	—	切れ目のない子育て支援の実現に向けた体制の一元化	●関係機関とそれぞれ児童等に関わる職員が持つ情報を共有することにより、多角的な支援を検討することもでき、適切な支援に繋ぐことができました。	— —	— —	B	Ⅰ
									B	Ⅰ

基本情報				事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5124	子ども広場推進事業	1,265	803	3	●子どもたちの居場所づくりとして各地区で子ども広場を設置 ●運営に係る費用（報償費等）の支援 ●広報等での支援員募集	●報酬等に係る適正な事務執行を行うことができました。 ➢４地区実施事業　899千円 ●広報や会議等で支援員募集の実施	a	b	c	a	a	b	I	
		1,265	899										I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
7					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
5126	学校支援費	3,413	3,149	3	●コミュニティスクール活動の中で地域人材を活用し、様々な大人と子どもたちとの異世代間交流 ●地域未来塾を開講し、生徒へ学習支援を実施 ●生徒に金銭的負担のない事業の実施 ●タブレットを活用した学習方法の拡大	●小学校のクラブ活動に、地域から多くのクラブ講師を招きました。 ●「未来塾」を36回実施しました。 ●未来塾の中で、学習意欲向上のため特設講座「注連縄作り教室」を１回実施しました。	a	b	b	a	a	b	Ⅱ	
		4,715	4,257	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
7					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
5131	教員住宅管理費	536	480	3	●施設の管理運営を適正に実施 ●飯島町学校施設等長寿命化計画等に基づく計画的な修繕の実施	●各住宅の設備修繕等を実施しました。 ➢エアコン設置工事 （山久・舟久保住宅）： 616千円 ➢給湯器修繕：119千円	b	b	c	b	b	c		Ⅳ	
		1,350	1,317	3											Ⅳ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	6	—	心に寄り添い輝く笑顔あふれる教育活動の推進	学校満足度調査（生活）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学校へ行くのが楽しい」と答えた人の割合） ●学校満足度調査（生活）の割合について、コロナ禍の影響から抜け出し、以前のような日常が戻ってきています。友達同士のかかわりや対面での活動が増えてきたことにより、割合が戻ったと考えられます。	84.0 %	82.0 %	B	Ⅱ
						学校満足度調査（学習）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学習内容がわかりやすい」と答えた人の割合） ●自分の考えや意見を発表・表現できない児童・生徒が増えています。言いたいことが言えないことにより理解が深まりにくくなっていると推測されます。	83.0 %	84.0 %	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
5211	飯島小学校管理費	147,893	142,502	3	●飯島町学校施設等長寿命化計画等に基づいた計画的な施設維持管理 ●各種支援員の配置 ●感染症等への継続した対策の実施 ●老朽化した設備等の修繕 ●備品等の更新	●コロナ禍が過ぎ、以前のような事業内容で実施できてきました。●コロナ禍の中で進んだ情報機器を活用した学習方法を活かし、より充実した学習環境を整えることができました。●子どもたちが過ごす学校環境の継続した改善を進め、今後の計画等を検討することができました。●学校の要望に応じた各種支援員の継続した派遣をすることができました。 ➢特別支援教育支援員：２名 ➢学習支援員：１名 ●老朽化にともなう各種工事・修繕を行うことができました。	a	b	a	a	b	b	Ⅱ	
		35,767	33,666	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	5	—	感染症に対応する情報技術を活用した教育環境の整備の推進	学校内での新型コロナクラスター発生件数（年） （学校内で新型コロナクラスターが発生した件数） ●家庭感染等による感染、学級閉鎖はありましたが、基本的な対策を日々積み重ねることにより、クラスターの発生を防ぐことができました。	0 件	0 件	A	Ⅱ
									B	Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	6	―	心に寄り添い輝く笑顔あふれる教育活動の推進	学校満足度調査（生活）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学校へ行くのが楽しい」と答えた人の割合） ●コロナ禍の影響から抜け出し、以前のような日常が戻ってきています。友達同士のかかわりや対面での活動が増えてきたことにより、割合が戻ったと考えられます。	84.0 %	82.0 %	B	Ⅱ
						学校満足度調査（学習）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学習内容がわかりやすい」と答えた人の割合） ●自分の考えや意見を発表・表現できない児童・生徒が増えています。言いたいことが言えないことにより理解が深まりにくくなっていると推測されます。	83.0 %	84.0 %	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5221	飯島小学校教育振興費	13,298	12,451	3	●コロナ禍後における適正な教育活動の推進 ●ＩＣＴ教育・ＧＩＧＡスクール構想に基づいた継続した環境整備（ハード）を実施 ●ソフト（活用）面の充実・強化を実施 ●老朽化した教材等の更新を実施・経済的な理由で学習面で不利な児童生徒が出ないように、家庭の支援を実施（就学援助費）	●教材提示装置（電子黒板）を１台配備、その他情報機器の更新等によりＩＣＴ教育を推進しました。 ●教育クラウドプラットフォーム「まなびポケット」を導入したので、有効な活用方法を検討し、運用準備を進めました。 ●準要保護就学援助38名に支給しました。 ●各教科教材備品の更新実施 ➢ミニコンポ（音楽） ➢ホワイトボード、プール関係用品（体育）ほか	a	b	b	a	b	b	Ⅱ	
		15,431	15,014	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	2	—	ＩＣＴを活用した教育環境の充実と教育の推進	教材提示装置整備率 （飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校） （普通教室、特別支援教室への整備率（電子黒板、書画カメラ、タブレットPCのセット））	84.0 %	84.0 %	A	I
									B	I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	4	○	郷土愛プロジェクト等を通じ地域を知り「ふるさと飯島」への愛を育む	●与田切川流域の浄水場や発電所での学習の実施（小学校）、地元企業の方との「ふるさと座談会」、町内企業ウォークラリーの実施（中学校）等により、地元理解を深めることができました。	― ―	― ―	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	7	2	6	―	心に寄り添い輝く笑顔あふれる教育活動の推進	学校満足度調査（生活）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学校へ行くのが楽しい」と答えた人の割合） ●コロナ禍の影響から抜け出し、以前のような日常が戻ってきています。友達同士のかかわりや対面での活動が増えてきたことにより、割合が戻ったと考えられます。	84.0 %	82.0 %	B	Ⅱ
						学校満足度調査（学習）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学習内容がわかりやすい」と答えた人の割合） ●自分の考えや意見を発表・表現できない児童・生徒が増えています。言いたいことが言えないことにより理解が深まりにくくなっていると推測されます。	83.0 %	84.0 %	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5241	七久保小学校管理費	29,665	28,559	3	●飯島町学校施設等長寿命化計画等に基づいた計画的な施設維持管理 ●各種支援員の配置 ●感染症等への継続した対策の実施 ●老朽化した設備等の修繕 ●備品等の更新	●コロナ禍が過ぎ、以前のような事業内容で実施できてきました。●コロナ禍の中で進んだ情報機器を活用した学習方法を活かし、より充実した学習環境を整えることができました。●子どもたちが過ごす学校環境の継続した改善を進め、今後の計画等を検討することができました。 ●学校の要望に応じた各種支援員の継続した派遣をすることができました。 ➢特別支援教育支援員：２名 ●老朽化にともなう各種工事・修繕を行うことができました。	a	b	b	a	b	b	Ⅱ	
		23,736	22,515	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	5	—	感染症に対応する情報技術を活用した教育環境の整備の推進	学校内での新型コロナクラスター発生件数（年） （学校内で新型コロナクラスターが発生した件数） ●家庭感染等による感染、学級閉鎖はありましたが、基本的な対策を日々積み重ねることにより、クラスターの発生を防ぐことができました。	0 件	0 件	A	Ⅱ
									B	Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	6	―	心に寄り添い輝く笑顔あふれる教育活動の推進	学校満足度調査（生活）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学校へ行くのが楽しい」と答えた人の割合） ●コロナ禍の影響から抜け出し、以前のような日常が戻ってきています。友達同士のかかわりや対面での活動が増えてきたことにより、割合が戻ったと考えられます。	84.0　%	82.0　%	B	Ⅱ
						学校満足度調査（学習）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学習内容がわかりやすい」と答えた人の割合） ●自分の考えや意見を発表・表現できない児童・生徒が増えています。言いたいことが言えないことにより理解が深まりにくくなっていると推測されます。	83.0　%	84.0　%	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
5251	七久保小学校教育振興費	7,934	7,567	3	●コロナ禍後における適正な教育活動の推進 ●ＩＣＴ教育・ＧＩＧＡスクール構想に基づいた継続した環境整備（ハード）を実施 ●ソフト（活用）面の充実・強化を実施 ●老朽化した教材等の更新を実施・経済的な理由で学習面で不利な児童生徒が出ないように、家庭の支援を実施（就学援助費）	●教材提示装置（電子黒板）を１台配備、その他情報機器の更新等によりＩＣＴ教育を推進しました。 ●教育クラウドプラットフォーム「まなびポケット」を導入したので、有効な活用方法を検討し、運用準備を進めました。 ●準要保護就学援助８名に支給しました。 ●各教科教材備品の更新実施 ➢まな板包丁用具収納庫（家庭庫） ➢玉入れ紅白セット（体育） ほか	a	b	b	a	b	b	Ⅱ	
		8,016	7,507	3										Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	2	—	ＩＣＴを活用した教育環境の充実と教育の推進	教材提示装置整備率（飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校） （普通教室、特別支援教室への整備率（電子黒板、書画カメラ、タブレットPCのセット））	84.0 %	84.0 %	A	I
									B	I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	4	○	郷土愛プロジェクト等を通じ地域を知り「ふるさと飯島」への愛を育む	●与田切川流域の浄水場や発電所での学習の実施（小学校）、地元企業の方との「ふるさと座談会」、町内企業ウォークラリーの実施（中学校）等により、地元理解を深めることができました。	― ―	― ―	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	7	2	6	―	心に寄り添い輝く笑顔あふれる教育活動の推進	学校満足度調査（生活）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学校へ行くのが楽しい」と答えた人の割合） ●コロナ禍の影響から抜け出し、以前のような日常が戻ってきています。友達同士のかかわりや対面での活動が増えてきたことにより、割合が戻ったと考えられます。	84.0 %	82.0 %	B	Ⅱ
						学校満足度調査（学習）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学習内容がわかりやすい」と答えた人の割合） ●自分の考えや意見を発表・表現できない児童・生徒が増えています。言いたいことが言えないことにより理解が深まりにくくなっていると推測されます。	83.0 %	84.0 %	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
5311	中学校管理費	102,418	99,758	2	●飯島町学校施設等長寿命化計画等に基づいた計画的な施設維持管理 ●各種支援員の配置 ●感染症等への継続した対策の実施 ●老朽化した設備等の修繕 ●備品等の更新	●コロナ禍が過ぎ、以前のような事業内容で実施できてきました。 ●コロナ禍の中で進んだ情報機器を活用した学習方法を活かし、より充実した学習環境を整えることができました。 ●子どもたちが過ごす学校環境の継続した改善を進め、今後の計画等を検討することができました。 ●学校の要望に応じた各種支援員の継続した派遣をすることができました。 ➢特別支援教育支援員：１名 ➢学習支援員：１名 ➢心の相談員：１名 ●老朽化にともなう各種工事・修繕を行うことができました。	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		35,032	33,452	2										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	5	—	感染症に対応する情報技術を活用した教育環境の整備の推進	学校内での新型コロナクラスター発生件数（年） （学校内で新型コロナクラスターが発生した件数） ●家庭感染等による感染、学級閉鎖はありましたが、基本的な対策を日々積み重ねることにより、クラスターの発生を防ぐことができました。	0 件	0 件	A	Ⅱ
									B	Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	6	―	心に寄り添い輝く笑顔あふれる教育活動の推進	学校満足度調査（生活）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学校へ行くのが楽しい」と答えた人の割合） ●コロナ禍の影響から抜け出し、以前のような日常が戻ってきています。友達同士のかかわりや対面での活動が増えてきたことにより、割合が戻ったと考えられます。	84.0　%	82.0　%	B	Ⅱ
						学校満足度調査（学習）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学習内容がわかりやすい」と答えた人の割合） ●自分の考えや意見を発表・表現できない児童・生徒が増えています。言いたいことが言えないことにより理解が深まりにくくなっていると推測されます。	83.0　%	84.0　%	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
5312	英語指導助手招致費	4,893	4,813	3	●ＡＬＴを設置し１年間の活動支援を実施 ●小中学校だけでなく、保育園での活動も実施 ●外国の学校との交流事業の検討	●一時的な派遣ではなく、専属のＡＬＴを雇用し、外国語指導助手として定期的な研修を受けることにより、質の高い外国語教育を実施しました。 ●小中学校で外国語教育担当者会議をもち、町の外国語教育（英語教育）の方向性について協議しました。 ●保育園へＡＬＴを派遣し外国語活動を実施しました。	a	b	b	a	a	b	Ⅱ	
		5,508	5,183	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
7					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5321	中学校教育振興費	12,779	11,801	3	●コロナ禍後における適正な教育活動の推進 ●ＩＣＴ教育・ＧＩＧＡスクール構想に基づいた継続した環境整備（ハード）を実施 ●ソフト（活用）面の充実・強化を実施 ●老朽化した教材等の更新を実施・経済的な理由で学習面で不利な児童生徒が出ないように、家庭の支援を実施（就学援助費）	●教材提示装置（電子黒板）を１台配備、その他情報機器の更新等によりＩＣＴ教育を推進しました。 ●教育クラウドプラットフォーム「まなびポケット」を導入したので、有効な活用方法を検討し、運用準備を進めました。 ●準要保護就学援助20名に支給しました。 ●各教科教材備品の更新を行いました。 ➢電子ミシン（家庭科委） ➢真空落下実験機（理科） ➢映像遅延再生装置（体育） ほか	a	b	b	a	b	b	Ⅱ	
		17,176	15,839	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
7	7	2	2	—	ＩＣＴを活用した教育環境の充実と教育の推進	教材提示装置整備率 （飯島小学校、七久保小学校、飯島中学校） （普通教室、特別支援教室への整備率（電子黒板、書画カメラ、タブレットPCのセット））	84.0 %	84.0 %	A	I
									B	I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	4	○	郷土愛プロジェクト等を通じ地域を知り「ふるさと飯島」への愛を育む	●与田切川流域の浄水場や発電所での学習の実施（小学校）、地元企業の方との「ふるさと座談会」、町内企業ウォークラリーの実施（中学校）等により、地元理解を深めることができました。	― ―	― ―	B	Ⅱ
									B	Ⅱ
	7	2	6	―	心に寄り添い輝く笑顔あふれる教育活動の推進	学校満足度調査（生活）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学校へ行くのが楽しい」と答えた人の割合） ●コロナ禍の影響から抜け出し、以前のような日常が戻ってきています。友達同士のかかわりや対面での活動が増えてきたことにより、割合が戻ったと考えられます。	84.0 %	82.0 %	B	Ⅱ
						学校満足度調査（学習）の割合 （小中学校の児童・生徒を対象にしたアンケート調査で「学習内容がわかりやすい」と答えた人の割合） ●自分の考えや意見を発表・表現できない児童・生徒が増えています。言いたいことが言えないことにより理解が深まりにくくなっていると推測されます。	83.0 %	84.0 %	B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5611	生涯学習費	9,872	9,256	3	●学級講座の計画及び運営 ●生き粋出前講座の推進 ●20歳を祝う集いの開催	●成人教育講座の開催 ➢令和５年度：18講座、102回 延べ979人参加 ➢令和４年度：19講座、103回 延べ918人参加 ●高齢者教育講座の開催 ➢令和５年度：１講座、７回 延べ176人参加 ➢令和４年度：１講座、６回 延べ154人参加 ●生き粋出前講座の開催 ➢令和５年度：145回開催 延べ2,559人参加 ➢令和４年度：110回開講 延べ1,951人参加 ●20歳を祝う集い（８月15日） ➢令和５年度：対象者99人中 67人参加 ➢令和４年度：対象者83人中 53人参加 ●講座案内について、広報いいじまに４ページで掲載し情報発信を図りました。	a	a	a	a	a	a	Ⅱ	
		11,006	10,649	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	4	1	—	全町的な生涯学習活動の推進	講座参加人数（年） （各講座への参加者数の合計）	1,500　人	1,055　人	B	Ⅰ
									—	—
	7	4	2	—	生涯学習センターと関係機関との連携強化	—	— —	— —	B	Ⅱ
									—	—
	7	4	5	—	生涯学習事業情報の一元化と情報発信	—	— —	— —	B	Ⅱ
									—	—
	7	4	6	—	指導者やボランティアの情報整備と活用	—	— —	— —	C	Ⅱ
									—	—
	7	4	7	—	現代課題や地域課題を踏まえた講座の開催	—	— —	— —	B	Ⅱ
									—	—
	7	6	2	—	心を豊かにし、感性を高める文化事業の開催	●「文化サロン」の開催により、文化芸術に触れ、生きがいの醸成や地域活性化を図ることができました。	— —	— —	B	Ⅰ
									B	Ⅰ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5612	男女共同参画推進費	259	178	3	●男女共同参画社会推進懇話会の開催（２回／年） ●男女共同参画アンケートの実施 ●いいちゃん文化祭へ男女共同参画コーナーの設置 ●11月の「女性に対する暴力をなくす運動」の「パープルライトアップ」への参加 ●男女共同参画社会推進講演会の開催	●「飯島町男女共同参画プラン～こころをつなぐまちづくり６（令和６年度～令和10年度）」を改訂しました。 ●男女共同参画社会推進懇話会の開催しました。（２回／年） ●いいちゃん文化祭へ男女共同参画コーナーを設置しました。 ●11月開催の「女性に対する暴力をなくす運動」の「パープルライトアップ」への参加をすることができませんでしたが、チラシ等で周知を図りました。 ●男女共同参画社会推進講演会は開催しませんでした。	a	a	b	a	b	b	Ⅱ	
		288	110	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
							当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度		
基本目標７	7	4	7	—	現代課題や地域課題を踏まえた講座の開催	—	—	—	—	B	Ⅱ
										—	—

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
5623	公民館費	25,429	24,720	3	●４つの公民館それぞれ創意工夫して公民館活動を展開し、地域住民による利用を増やし活性化を図る	●館長主事会の開催 ➢開催回数：６回 ●田切公民館改修工事を行いました。 ●公民館活動委託料のほか、文化祭交付金、運動会交付金、公民館敷地料交付金などで活動を支援しました。	a	a	a	a	b	a		Ⅱ	
		24,984	24,506	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
							当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度		
基本目標７	7	4	3	—	各公民館事業の支援	●４つの公民館それぞれで創意工夫して公民館活動が展開され、地域住民による利用が増え、活性化が図られました。	— —	— —	B	Ⅱ	
									B	Ⅱ	
	7	4	7	—	現代課題や地域課題を踏まえた講座の開催	—	— —	— —	B	Ⅱ	
									—	—	
	7	6	5	—	感染症に対応する安全な施設運営方法の研究	—	— —	— —	B	Ⅱ	
									—	—	

基本情報				事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	
		令和４年度											令和４年度
		令和５年度											令和５年度
5631	図書館費	38,010	36,743	3	●貸出業務 ●移動図書館車運行 ●講座等開催 ●ブックスタート事業	●図書館の個人利用者数 ➢令和５年度：5,661人 （令和４年度：5,555人） 前年比101.9% ●図書館の個人貸出冊数 ➢令和５年度：48,647冊 （令和４年度50,467冊） 前年比96.4% ●移動図書館車利用者数 ➢令和５年度：1,620人 （令和４年度：1,838人） 前年比88.1% ●移動図書館車貸出冊数 ➢令和５年度：11,759冊 （令和４年度：16,444冊） 前年比71.5% ●園児・児童向け企画はおはなし会など ➢令和５年度：24回323人参加 （令和４年度：16回324人参加） ●ブックスタート ➢令和５年度：28人配布 （令和４年度：41人配布） ●セカンドブック ➢令和５年度：31人配布 （令和４年度：45人配布） ●サードブック ➢飯島小学校と七久保小学校で各１回開催し63人に配布 （令和４年度：70人配布）	a	b	a	a	a	a	Ⅱ
		16,537	16,107	3									Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）	当該年度		進捗状況	今後の方向性
									令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	4	4	—	図書館・歴史民俗資料館・文化館・スポーツ施設等の連携強化	—	— —	— —	B	Ⅲ
									—	—
	7	6	1	—	住民が利用しやすい文化施設の運営	文化館利用人数（年） （前年4月1日現在の人口の4倍を目標とする。令和５年以降は推測値） ●利用者数は令和４年度の51,636人に比べ令和５年度33,188人（前年比64.3%）と減少しましたが、ワクチン接種会場としての利用者数を除いて比較すると、令和４年度18,036人に対し令和５年度25,118人（前年比139.3%）と増加しました。	36,194 人	33,188 人	B	I
									B	I
	7	6	5	—	感染症に対応する安全な施設運営方法の研究	—	— —	— —	B	Ⅱ
									—	—

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上			
		令和４年度												令和４年度	
		令和５年度												令和５年度	
5641	文化館費	37,915	36,631	3	●文化館開館30周年・文化サロン発足25周年記念行事の開催 ●貸館の促進	●ワクチン接種会場としての利用者数も含む利用者数 ➢令和５年度：33,188人 （令和４年度：51,636人） 前年比64.3% ●ワクチン接種以外の利用者数 ➢令和５年度：25,118人 （令和４年度：18,036人） 前年比139.3% ●利用件数 ➢令和５年度：755件 （令和４年度：661件） 前年比114.2% ●使用料収入 ➢令和５年度：1,390千円 （令和４年度：948千円） 前年比144.6% ●文化サロン事業を「文化館開館30周年・文化サロン発足25周年記念」と銘打って開催 ➢「東京大衆歌謡楽団コンサート」 ➢「ファミリーコンサートオーケストラで聞くジブリ音楽」 ➢「いいちゃん文化祭映画会」（共催事業） ➢「百鬼ゆめひな×心馬 共鏡」 ➢「いいじまミュージックウェーブ」	a	b	a	b	a	b	Ⅱ
		28,645	28,164	3										Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）	当該年度		進捗状況	今後の方向性
									令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	１層	２層	３層	プロジェクト						
	7	4	4	—	図書館・歴史民俗資料館・文化館・スポーツ施設等の連携強化	—	— —	— —	B	Ⅲ
									—	—
	7	6	1	—	住民が利用しやすい文化施設の運営	文化館利用人数（年） （前年4月1日現在の人口の4倍を目標とする。令和５年以降は推測値） ●利用者数は令和４年度の51,636人に比べ令和５年度33,188人（前年比64.3%）と減少しましたが、ワクチン接種会場としての利用者数を除いて比較すると、令和４年度18,036人に対し令和５年度25,118人（前年比139.3%）と増加しました。	36,194 人	33,188 人	B	I
									B	I
	7	6	2	—	心を豊かにし、感性を高める文化事業の開催	●「文化サロン」の開催により、文化芸術に触れ、生きがいの醸成や地域活性化を図ることができました。	— —	— —	B	I
									B	I
	7	6	3	—	町内の楽器製造企業との連携による音楽環境の醸成	—	— —	— —	B	I
									—	—
	7	6	5	—	感染症に対応する安全な施設運営方法の研究	—	— —	— —	B	Ⅱ
									—	—

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
5651	文化財保護費	268	158	4	●文化財の指定等 ●陸軍登戸研究所について聞き取り調査を行い報告書の作成 ●文化財標柱等の更新を適切に実施	●「桃澤家住宅」が国の登録有形文化財となりました。 ●「飯島陣屋だよりNo.21」に登戸研究所について掲載しました。 ●文化財標柱３基を更新しました。	a	a	b	a	a	a		Ⅱ	
		324	281	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度			令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値		実績値	令和５年度	
基本目標７	7	4	4	—	図書館・歴史民俗資料館・文化館・スポーツ施設等の連携強化	—	—	—	— —	B	Ⅲ
										—	—

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
5652	埋蔵文化財調査費	432	360	3	●埋蔵文化財包蔵地内での開発がある場合は、工事立ち合いのほか、必要により試掘等の調査の実施	●工事立ち合いの実施 ➢令和５年度：12件 ➢令和４年度：26件 ●試掘調査の実施 ➢令和５年度：２件 ➢令和４年度：３件	a	a	b	a	a	a		I	
		509	282	3											I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
7					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5661	歴史民俗資料館費	5,486	5,168	3	●飯島町歴史民俗資料館のうち、飯島陣屋を常時開館して博物館活動を行い、陣嶺館は予約による対応を実施 ●講座等を生涯学習センターと共同で開講 ●飯島陣屋記念館改修工事	●開館日数 ➢令和５年度：174日 ➢令和４年度：146日 ●入館者数 ➢令和５年度：840人 ➢令和４年度：763人 ●陣嶺館秋の特別開館を３日間開催しました。 ➢令和５年度：57人参加 ➢令和４年度：32人参加 ●「小正月飾りづくり」イベントを開催しました。 ➢令和５年度：40人参加 ➢令和４年度：33人参加 ●はじめての古文書講座、古文書クラブ、いいちゃん名所めぐり散歩を開催しました。 ●飯島陣屋記念館改修工事を実施しました。	a	b	b	b	b	b	I	
		24,107	23,373	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標７	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
	7	4	4	—	図書館・歴史民俗資料館・文化館・スポーツ施設等の連携強化	—	— —	— —	B	Ⅲ
									—	—
	7	6	4	—	学校との連携による歴史民俗資料館を活用した学習支援	●地域住民や児童・生徒の来館やイベント参加により、郷土の歴史・文化財への関心が高まりました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5711	保健体育総務費	7,054	6,198	3	●体育館開放日の啓発、運営 ●出前講座や囲碁ボール大会等ニュースポーツの普及活動 ●各種スポーツ大会の実施	●体育館開放の実施 ➢令和５年度：12回開催 429人参加 ➢令和４年度：12回開催 441人参加 ●スラックライン講座、ニュースポーツ出前講座を開催しました。 ●町長杯囲碁ボール大会を開催しました。 ➢令和５年度：16チーム 49人参加 ➢令和４年度：18チーム 56人参加 ●各種スポーツ大会を25大会中21大会実施しました。 ●オンラインイベント「オクトーバーラン＆ウォーク」に参加しました。 ●部活動の地域移行について研究を進めました。	a	a	b	b	b	b	I	
		6,017	5,463	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標７	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
	7	4	4	—	図書館・歴史民俗資料館・文化館・スポーツ施設等の連携強化	—	— —	— —	B	Ⅲ
									—	—
	7	5	1	—	スポーツ関連団体と連携した生涯スポーツの推進	—	— —	— —	B	Ⅱ
									—	—

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	5	2	—	少年スポーツの活動支援	●休日部活動の地域移行について、近隣市町村との情報交換等を行ったことにより、検討を進めることができました。	— —	— —	B B	Ⅰ Ⅰ
	7	5	3	—	スポーツクラブ・サークルの活動支援	—	— —	— —	B —	Ⅱ —
	7	5	4	—	「飯島町総合型スポーツクラブ」と連携した生涯スポーツの推進	—	— —	— —	B —	Ⅱ —
	7	5	5	—	誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの普及促進	—	— —	— —	B —	Ⅱ —
	7	5	6	—	住民が利用しやすいスポーツ環境の整備・充実	スポーツ実施率（週1回以上運動をする人） （「飯島町スポーツ推進計画」の見直しに合わせ、５年に１回アンケート調査を実施します。） ●目標には届いていませんが、過去の調査（平成22年度46.2%、平成28年度44.1%）に比べ、令和４年度は55.0%とスポーツ実施率は上昇しています。チームスポーツよりも、健康づくりを目的としたウォーキングなど個人で取り組む運動への志向が強くなっています。	— %	— %	B B	Ⅰ Ⅰ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5721	体育館等管理費	41,676	33,840	3	●利用者による自主管理を徹底しながら、利用の促進	●年間延べ利用者数 ➢令和５年度：29,668人 ➢令和４年度：27,227人 ➢令和３年度：20,475人 ➢令和２年度：22,360人 ➢令和元年度：35,852人	a	b	b	b	b	b	I	
		5,027	5,020	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	5	6	—	住民が利用しやすいスポーツ環境の整備・充実	スポーツ実施率（週1回以上運動をする人） （「飯島町スポーツ推進計画」の見直しに合わせ、５年に１回アンケート調査を実施します。） ●目標には届いていませんが、過去の調査（平成22年度46.2%、平成28年度44.1%）に比べ、令和４年度は55.0%とスポーツ実施率は上昇しています。チームスポーツよりも、健康づくりを目的としたウォーキングなど個人で取り組む運動への志向が強くなっています。	— %	— %	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5722	屋外運動場管理費	22,989	22,866	3	●柏木運動場改修工事基本設計・実施設計 ●利用者による自主管理を徹底しながら、利用の促進	●柏木運動場改修工事基本設計・実施設計 ●年間延べ利用者数 ➢令和５年度：11,172人 ➢令和４年度：10,091人 ➢令和３年度：6,152人 ➢令和２年度：8,315人 ➢令和元年度：13,393人	a	b	b	b	b	b	Ⅱ	
		19,677	19,567	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	5	6	—	住民が利用しやすいスポーツ環境の整備・充実	スポーツ実施率（週1回以上運動をする人） （「飯島町スポーツ推進計画」の見直しに合わせ、５年に１回アンケート調査を実施します。） ●目標には届いていませんが、過去の調査（平成22年度46.2%、平成28年度44.1%）に比べ、令和４年度は55.0%とスポーツ実施率は上昇しています。チームスポーツよりも、健康づくりを目的としたウォーキングなど個人で取り組む運動への志向が強くなっています。	— %	— %	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5731	海洋センター費	3,819	3,563	3	●指定管理者による艇庫の管理運営 ●体育館とプールの維持管理と利用促進	●海洋性スポーツ体験会の開催 ➢令和５年度：53人 ➢令和４年度：雨天中止 ➢令和３年度：29人 ●Ｂ＆Ｇプール利用状況 ➢令和５年度： 65日開館、利用者2,750人 ➢令和４年度： 65日開館、利用者3,241人 ➢令和３年度： 50日開館、利用者3,046人 ●Ｂ＆Ｇ海洋センター体育館や柏木運動場周辺の清掃活動を実施しました。（参加者50人）	a	a	a	c	a	a	Ⅱ	
		4,514	3,868	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度		
							目標値	実績値	令和５年度		
7	7	4	4	—	図書館・歴史民俗資料館・文化館・スポーツ施設等の連携強化	—	— —	— —	B	Ⅲ	
									—	—	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	5	4	—	「飯島町総合型スポーツクラブ」と連携した生涯スポーツの推進	—	— —	— —	B —	Ⅱ —
	7	5	6	—	住民が利用しやすいスポーツ環境の整備・充実	スポーツ実施率（週1回以上運動をする人） （「飯島町スポーツ推進計画」の見直しに合わせ、５年に１回アンケート調査を実施します。） ●目標には届いていませんが、過去の調査（平成22年度46.2%、平成28年度44.1%）に比べ、令和４年度は55.0%とスポーツ実施率は上昇しています。チームスポーツよりも、健康づくりを目的としたウォーキングなど個人で取り組む運動への志向が強くなっています。	— %	— %	B B	I I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
5741	学校給食センター費	82,961	78,321	3	●安心・安全な給食の提供を実施 ●食材調達や地元食材の調達について研究を実施 ●学校給食衛生管理基準に基づいた学校給食センターの運営 ●車両、備品等の整備を実施	●２年目となる給食センターで、安心安全な給食の提供を行いました。 ●地産地消を心がけ、地元食材の積極的な使用に努めました。 ●地域向け試食会を４回実施し、地域の食育推進を図りました。 ●食育への理解を深めるため、給食レシピや魚の食べ方等の動画３本を作成し、保護者へ情報発信しました。 ●配送車や備品等の管理を日常的に行い、適切な整備に努めました。	a	b	a	b	b	b	Ⅱ	
		27,930	25,384	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標７	7	2	3	—	安全で安心な学校給食の推進と地域に開かれた多目的給食センターの実現	給食事故件数（年） （学校給食提供における、食中毒、異物混入等の件数） ●異物混入事故について、業者からの搬入されたものの確認、配膳前の確認等を徹底し、再発防止に努めます。	0 件	1 件	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

企画政策課・会計課・議会事務局

■達成状況・・・（－）当該年度の評価なし

■事業終了・・・国や県の事業も含む

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成 2.目標を上回って達成 3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った 5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
企画政策課	1161	企画費		3	3	3			282
	1131	財政管理費		3	3	3			283
	1151	財産管理費	●	3	3	3			284
	1155	登記事務費	●	3	3	3			285

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成 2.目標を上回って達成 3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った 5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
会計課	1141	会計管理費		3	3	3			298
	1154	物品集中購買費		3	3	3			299

	事業コード・事業名称		実施計画と連動なし（●）	達成状況 1.目標を大きく上回って達成 2.目標を上回って達成 3.ほぼ目標どおり 4.目標を下回った 5.目標を大きく下回った					頁
				令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	
議会事務局	1001	議会費		3	3	3			300
	1511	統計調査総務費	●	2	3	—			302
	1521	指定統計調査費	●	3	3	3			303
	1601	監査委員費		3	3	3			304

基本目標８ <企画政策・会計・議会事務> 将来を実現する 創像力にあふれた行政基盤づくり

«基本的方向»
　いかなる状況においても安定した暮らしやすいまちであるために、社会の変化に対応できる、将来にわたって持続可能な行財政基盤の構築を目指します。 人口減少や少子高齢化、地方分権の進展、住民ニーズの多様化・高度化に、創造力と実行力で応えられる簡素で効率的な行政組織を構築していきます。

※施策の進捗状況
　A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策８-（１）将来像を目指す仕組みづくり	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　評価・見直しによる総合計画の進捗管理	定性的な成果	B	B	B
	②　プロジェクトチームの編成による施策の推進	プロジェクトチームによる問題解決件数（延数）	B	A	A
	③　「政策アイデアコンテスト」の開催	政策アイデアコンテントによる施策実現（延数）	B	A	A

政策８-（２）住民ニーズに応える行政改革	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　住民ニーズや情勢の変化に対応した組織改革	定性的な成果	B	B	B
	②　簡素で効率的な行政組織のための事務事業改革	定性的な成果	B	A	A
	③　形骸化した事業・事務等の統廃合の推進	定性的な成果	B	C	C

政策８-（３）効果的・効率的な財政運営	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　中長期的な財政状況の把握と効率的な財政運営の推進	定性的な成果	B	B	B
	②　新たな財源確保の研究	定性的な成果	B	B	B
	③　起債残高の縮減と実質公債費比率の抑制	実質公債費比率の抑制	B	B	B
	④　計画的な各基金の積み立ての推進	標準財政規模に対する財政調整基金積立額の割合	A	A	B
	⑤　選択と集中による事業の最適化推進	定性的な成果	B	B	B
	⑥　公共施設の大規模修繕や災害発生時を想定した財政運営の推進	【再掲】標準財政規模に対する財政調整基金積立額の割合	B	A	B

※施策の進捗状況
A　順調に推移している　B　一定の進捗がある　C　進捗は遅れている　D　進捗は大幅に遅れている

■進捗状況・・・（－）当該年度の評価なし

政策８-（４） 公共施設の適正管理・有効活用	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　施設の有効活用や維持管理コストの効率化	公共建築物の削減延床面積（延数）	B	B	B
	②　施設の総量を段階的に減らす取り組み	公共建築物延床面積の抑制（延数）	B	B	B

政策８-（５） 適正な会計事務	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　会計事務を標準化するための資料作成	定性的な成果	B	B	B
	②　会計処理に関する職員説明会の実施	定性的な成果	A	A	A
	③　物品の集中購買による経費節減	定性的な成果	A	A	A
	④　事務用消耗品の共有化、再利用化推進	共有化する事務用消耗品数（延数）	C	B	B

政策８-（６） 議会・監査の支援	施策	主な成果指標等	進捗状況※		
			令和３年度	令和４年度	令和５年度
	①　議会運営に必要な資料や情報の提供	定性的な成果	B	B	B
	②　監査業務の支援	定性的な成果	B	B	B

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1161	企画費	8,907	8,876	3	●飯島町第６次総合計画の進行管理 ●飯島町第６次総合計画の中間見直し方針の策定 ●飯島町基本構想審議会の開催（外部評価の実施） ●実施計画説明会の開催 ●人口増プロジェクト会議の開催、戦略（施策）の立案 ●飯島町行財政改革推進本部会及び飯島町行財政改革推進本部幹事会の開催 ●飯島町デジタル田園都市国家総合戦略の策定 ●若手職員による若手職員政策アイデア・プロジェクトの開催	●ほぼ目標どおり達成できました。 ●飯島町基本構想審議会の開催（３回）●飯島町第６次総合計画の着実な実行と、進行管理・評価を実施することができました。 ●行財政改革推進本部会（６回）、行財政改革推進本部幹事会（４回）開催し、「組織機構」「事務事業の見直し・政策アイデア」の提案について検討を行い、事務事業等の改善につなげました。●飯島町デジタル田園都市国家総合戦略の策定（令和５年６月）●若手職員による若手職員政策アイデア・プロジェクトの開催（令和５年８月）●飯島町第６次総合計画の中間見直し方針の策定（令和６年２月）	a	a	b	a	a	a	I	
		9,802	9,414	3									I	

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
							当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度		
基本目標８	8	1	1	—	評価・見直しによる総合計画の進捗管理	●実施計画（施策評価）シート・事務事業評価シートを活用し適正な進行管理を行うことができました。●飯島町デジタル田園都市国家総合戦略を策定（令和５年６月）することができました。●飯島町第６次総合計画等の見直し方針の検討を進めることができました。	—	—	B	I	
							—	—	B	I	

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1131	財政管理費	2,186	1,816	3	●前年度決算の調整及び監査委員の審査、議会への報告・認定 ●例月出納検査等に合わせ、定期的な執行状況の確認 ●物価高騰対策や経済対策などに対応するための補正予算の編成の実施 ●新年度予算の編成及び議会への提案・承認の実施	●令和４年度決算を調整し、監査・議会の承認 ●年度後半からの例月出納検査での執行状況確認と報告を行いました。（10月以降毎月） ●物価高騰対策および経済対策に関する補正予算の編成を行いました。（10回実施） ●令和６年度予算の編成及び議会の承認 ●５年先までの財政推計（２年度目）を作成し、議会報告を行いました。	b	a	b	a	a	a	Ⅱ	
		1,493	1,489	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度		
							目標値	実績値	令和５年度		
８	8	3	1	—	中長期的な財政状況の把握と効率的な財政運営の推進	●中期的な財政計画として、実施計画に基づいた５年先までの財政推計を作成し、議会に報告しました。	— —	— —	B	I	
									B	I	

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1151	財産管理費	2,274	2,194	3	●公会計は、外部団体との連結を含め、「統一的基準」による財務諸表の作成を行い公表実施 ●管理する未利用財産（土地）の後活用について、企業への照会１件（商工係から）に対応したが成果にはつながらなかった。引き続き、町・長野県のホームページへの掲載により、未利用財産のＰＲを実施 ●貸付中である旧田切保育園建物（普通財産）について、倒壊リスク等による町の免責事項を定めた覚書の締結	●公会計は、財務諸表の作成を行い３月末に公表しました。 ●未利用財産（土地）は、後活用につなげられず実績がありませんでした。 ●旧田切保育園は、契約相手の移転先の見通しがたたないため、覚書を締結することにより、当面のリスクを回避することができました。	a	a	c	a	a	a	Ⅱ	
		1,899	1,882	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
８					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
1155	財産管理費	275	116	3	●国土調査及び道水路等に係る嘱託登記の処理 ●未登記解消事業として、未登記を解消	●国土調査及び道水路等に係る嘱託登記を適正に処理しました。 ➢令和５年度：54件（筆） ➢令和４年度：52件（筆） ➢令和３年度：42件（筆） ●未登記解消を適正に処理しました。 ➢令和５年度：１件（筆） ➢令和４年度：４件（筆） ➢令和３年度：４件（筆）	a	a	b	a	b	b	Ⅱ	
		351	30	3										Ⅱ

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
８					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
					事務事業との関連性なし									

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	1	2	○	プロジェクトチームの編成による施策の推進	プロジェクトチームによる問題解決件数（延数） ●施策を事業化（拡充）したことにより目標値を達成することができました。 【子育て・婚活】 ①産後ケア費助成金の拡充 （参考）令和３年度：５件 令和４年度：12件 令和５年度：１件	2 件	18 件	A	Ⅱ
									A	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
					事務事業との関連性なし									

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	1	3	—	「政策アイデアコンテスト」の開催	政策アイデアコンテストによる施策実現（延数） ●モバイルノートＰＣの配備を令和６年度から実施します。 ●出張命令簿の電子化を令和６年度から実施します。 （参考）令和４年度：２件 令和５年度：２件	1 件	4 件	A	Ⅱ
									A	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	2	1	—	住民ニーズや情勢の変化に対応した組織改革	●行財政改革プランに基づく「推進本部会議」「推進本部幹事会」を通じ、効率的な行政運営を実現するための「組織機構見直しの基本方針」を策定しました。 ●社会状況の複雑な変化や、多様化・高度化する町民ニーズを踏まえ、本町が目指すべき将来像である「新しい発想で考える アルプスのまち　豊かな未来・自然・暮らし」を実現するために、効率的・効果的な組織体制となるよう見直しを検討を進めます。	— —	— —	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	2	2	—	簡素で効率的な行政組織のための事務事業改革	●職員が事務事業に関する提案を行う制度「職員提案」と「政策アイデア」を一本化し、事務事業改善に取り組みました。 ●出張命令簿の電子化を令和６年度から実施します。	—	—	A	Ⅱ
									A	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
					事務事業との関連性なし									

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	2	3	—	形骸化した事業・事務等の統廃合の推進	事務事業等の統廃合（延数） 職員提案事業により統廃合した件数 ●職員が事務事業に関する提案を行う制度「職員提案」と「政策アイデア」を一本化し、事務事業改善に取り組みましたが、事務事業等の統廃合につながる提案はございませんでした。	1 件	0 件	C	Ⅱ
									C	Ⅱ

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度			令和４年度	
							目標値		実績値	令和５年度	
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト							
8	8	3	2	—	新たな財源確保の研究	●例月出納検査（10月以降）や９月、12月補正の時点で、執行状況データを各課等へ確認依頼し、落札差金や事業の見直し等による不用額を補正予算で減額することで財源の有効活用を図ることができました。	—	—	—	—	B	Ⅱ
											B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
		令和４年度			事務事業との関連性なし									
		令和５年度												

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	3	3	—	起債残高の縮減と実質公債費比率の抑制	実質公債費比率の抑制 （一般会計が負担する、元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率） ●今後、令和10年開催国スポ関連の柏木運動場整備や役場庁舎の大規模修繕、病院建設など大型事業に係る新たな起債の借入が想定され、指標数値の悪化が心配されます。	10.0以下　%	8.0　%	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価											
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
		令和４年度			経常的なものや政策的でないため評価なし		—	—	—	—	—	—		—	
		令和５年度													—

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	3	4	—	計画的な各基金の積み立ての推進	標準財政規模に対する財政調整基金積立額の割合 （令和５年度末残高見込1,026,219千円÷令和５年度標準財政規模3,730,511千円＝31.6%）標準財政規模の３割 ●第６次総合計画に掲げる政策目標を達成するために実施する町単独事業の一般財源が増加傾向にあります。	31.0 %	未確定 %	A	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度			令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値		令和５年度	
基本目標８	8	3	5	—	選択と集中による事業の最適化推進	●第６次総合計画の施策評価を活用し、予算編成時において既存の事務事業やサービスの確認や見直しを行い、令和６年度予算編成に反映することができました。	—	—	—	B	I
										B	I

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
					事務事業との関連性なし									

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	3	6	—	公共施設の大規模修繕や災害発生時を想定した財政運営の推進	【再掲】標準財政規模に対する財政調整基金積立額の割合 （令和５年度末残高見込1,026,219千円÷令和５年度標準財政規模3,730,511千円＝31.6%）標準財政規模の３割 ●第６次総合計画に掲げる政策目標を達成するため実施する町単独事業の財源が増加傾向にあります。	31.0 %	未確定 %	A	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け				施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
						当該年度		令和４年度		
	１層	２層	３層	プロジェクト		目標値	実績値	令和５年度		
基本目標８	8	4	1	—	施設の有効活用や維持管理コストの効率化	公共建築物の削減延床面積（延数） （「飯島町公共施設等個別施設計画」に基づく削減延床面積） ●公共建築物の総量の削減が目標となっているが、各所管課における除却や統廃合の検討・実施が計画どおり進むよう実施計画や予算編成の折に調整を行い、全体の進捗管理に努めます。 ●削減面積 【令和４年度】683㎡（内訳） ①豊岡町営住宅（248㎡） ②旧学校給食センター（435㎡） 【令和５年度】110㎡（内訳） ①飯島中学校グランドトイレ（23㎡） ②千人塚城ヶ池トイレ（37㎡） ③千人塚公園ログハウス西４棟（50㎡）	766.0 ㎡	863.0 ㎡	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
							評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	計画 (Plan)	実施 (Do)	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額		主な取組内容	主な取組内容の実績等	町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	
		令和４年度												令和５年度	
		令和５年度													
					事務事業との関連性なし										

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	4	2	—	施設の総量を段階的に減らす取り組み	公共建築物延床面積の抑制（延数） （公共建築物延床面積を削減した後の面積） ●公共建築物の総量の削減が目標となっているが、各所管課における除却や統廃合の検討・実施が計画どおり進むよう実施計画や予算編成の折に調整を行い、全体の進捗管理に努めます。	75,298 ㎡	令和６年７月確定値 ㎡	B	I
									B	I

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)							改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性				今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		令和４年度	令和５年度
1141	会計管理費	2,338	2,177	3	●適正な会計事務処理の実施 ●財務会計手引きの内容更新実施	●支払事務や口座振替データ処理等の会計事務処理を適正に処理することができました。 ●伝票等の処理について随時指導を行い、適正な事務に繋がるよう努めました。 ●会計事務負担軽減のため、伝票の処理方法等について随時課内検討・実施しました。	a	b	b	a	b	b		Ⅱ	
		2,696	2,575	3											Ⅱ

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）				進捗状況	今後の方向性
							当該年度			令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値		実績値	令和５年度	
基本目標８	8	5	1	—	会計事務を標準化するための資料作成	●伝票等の適正処理を行うため随時修正依頼、指導等を行うとともに、伝票事務処理方法等について改善をしたことにより、伝票事務の負担軽減を図ることができました。	—	—	— —	B	Ⅰ
										B	Ⅰ
	8	5	2	—	会計処理に関する職員説明会の実施	●法令や規則に基づいた適正な会計処理が行えるよう支援し、事務処理向上に繋げることができました。	—	—	— —	A	Ⅱ
										A	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1154	物品集中購買費	2,364	2,363	3	●事務用消耗品の共有と再利用の実施 ●単価契約品目の見直しの実施	●事務用消耗品の共有、再利用の物品置き場の整理整頓を随時行なうことで、必要な物を探しやすくしました。●事務用消耗品の共有、再利用を行い経費節減に努めました。●購入依頼のあった物品についても、希望のとおり購入するのではなく、在庫のものでもよいか確認するなどし、増額補正することなく、値上がり傾向であったが予算内での購入ができました。●令和６年度の単価契約に向けて、５年度の購入実績や請求数、在庫状況を勘案し品目について課内で検討し選定しました。	a	a	b	a	b	a	Ⅱ	
		2,380	2,380	3									Ⅱ	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	5	3	—	物品の集中購買による経費節減	●令和６年度の単価契約に向けて、５年度の購入実績や請求数、在庫状況を勘案し品目について課内で検討し選定しました。	— —	— —	A	Ⅰ
									A	Ⅰ
	8	5	4	—	事務用消耗品の共有化、再利用化推進	共有化する事務用消耗品数（延数） （共有化した事務消耗品数） ●現在共有化できるものについては既に共有化しています。	6 品	0 品	B	Ⅳ
									B	Ⅳ

基本情報				事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1001	議会費	54,593	53,714	3	●タブレット端末の活用を推進 ●議場へのモニター導入と一般質問での活用 ●行政運営や議会運営の研修などへのサポート	●全員協議会資料についてＰＤＦ化しクラウド上に配置しました。 ●各議員はタブレットを用いてクラウド上の資料を活用することが出来ました。 ●タブレットの操作やメールのやり取りが不得手な議員についてサポートを行いました。 ●議場にパソコンと大型モニターを設置し、３月定例会より一般質問の資料提示に活用しました。 ●議会活動や運営方法について問題が発生したり、議員から疑義があった場合に調査や県議長会への問合せを行いました。	a	a	b	a	a	a	I	
		55,408	54,430	3									I	

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
							当該年度		令和４年度	
	１層	２層	３層	プロジェクト			目標値	実績値	令和５年度	
基本目標８	8	6	1	—	議会運営に必要な資料や情報の提供	●全員協議会で使用する資料についてPDF化し、タブレット端末で利用できるようにしたり、オンライン会議開催について、特に情報機器操作が不得手な議員へのサポートができました。 ●会議運営方法の問題について、例規等の調査や県議長会への問合せを行い、議会内での検討資料とすることができました。 ●議員発議の条例案について、原案の作成を行いました。	— —	— —	B	Ⅱ
									B	Ⅱ

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
1511	統計調査総務費	18	17	3	予算執行なし								I	
		—	—	—										—

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
８					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価									
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上	令和４年度	令和５年度
1521	指定統計調査費	314	201	3	●学校基本調査及び住宅土地統計調査への対応	●滞りなく、期限までに間に合うよう県へ報告できました。	a	b	a	a	a	a	I	
		362	276	3										I

実施計画（施策）評価										
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性
基本目標	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度	
							目標値	実績値	令和５年度	
8					施策との関連性なし					

基本情報					事務事業評価										
					計画 (Plan)	実施 (Do)	評価 (Check)						改善 (Action)	
事業コード	事業名称	事業費（千円）		達成度	主な取組内容	主な取組内容の実績等	必要性		有効性	効率性			今後の方向性	
		予算額	決算額				町民ニーズ	民間での事例		民間活用	手法見直し	質の向上		
		令和４年度											令和４年度	
		令和５年度											令和５年度	
1601	監査委員費	812	686	3	●例月出納検査、決算審査、定期監査の際の監査委員への協力支援 ●決算審査、定期監査の報告書及び町広報原稿の原案作成	●例月出納検査、決算審査、定期監査の際の監査委員への協力をすることができました。 ●決算審査、定期監査の報告書及び町広報原稿の原案を作成しました。	a	a	a	a	a	a	I	
		795	682	3									I	

実施計画（施策）評価											
第６次総合計画政策体系上の位置付け					施策（３層）	成果指標・定性的な成果（指標等の成果分析）			進捗状況	今後の方向性	
	１層	２層	３層	プロジェクト			当該年度		令和４年度		
							目標値	実績値	令和５年度		
基本目標８	8	6	2	—	監査業務の支援	●例月出納検査、定期監査、決算審査における関係各課等の資料収集や、連絡調整を行い、スムーズな監査業務を実施することができました。	— —	— —	B	Ⅱ	
									B	Ⅱ	